

JAERI-M

8247

2次元感度計算コード SENSETWO

1979年5月

山内 通則*・中山 光雄**・南 多善**
関 泰・飯田 浩正

この報告書は、日本原子力研究所が JAERI-M レポートとして、不定期に刊行している研究報告書です。入手、複製などのお問い合わせは、日本原子力研究所技術情報部（茨城県那珂郡東海村）あて、お申しこしください。

JAERI-M reports, issued irregularly, describe the results of research works carried out in JAERI. Inquiries about the availability of reports and their reproduction should be addressed to Division of Technical Information, Japan Atomic Energy Research Institute, Tokai-mura, Naka-gun, Ibaraki-ken, Japan.

2次元感度計算コード SENSETWO

日本原子力研究所東海研究所核融合研究部

山内 通則*・中山 光雄**・南 多善**

関 泰・飯田 浩正

(1979年4月18日受理)

2次元遮蔽計算形状において、計算に用いられた断面積の摂動に対する反応率の感度を計算するコードSENSETWOを開発した。本コードは2次元輸送計算コードTWOTRAN-IIによって計算された粒子(中性子及びガンマ線)束と随伴粒子束から1次摂動理論に基づいて感度を計算する。対象とする断面積、計算形状、原子数密度、応答関数等はTWOTRAN-IIコードからdumpテープを通じて伝えられ、カードによる入力形式は非常に簡略化されている。計算結果としての感度は領域別、エネルギー群別にプリント出力する他に、単位レサジー当りの感度すなわち感度スペクトル(Sensitivity Profile)として作図することができる。また感度計算に用いる反応率は輸送計算で入力した随伴粒子源(つまり応答関数)と計算結果の粒子束とから計算するので、本コードは反応率計算コードとして用いることもできる。

*) 東京芝浦電気(株)

***) 富士通(株)

Two-Dimensional Sensitivity Calculation Code : SENSETWO

Michinori YAMAUCHI*, Mitsuo NAKAYAMA**, Kazuyoshi MINAMI**
Yasushi SEKI and Hiromasa IIDA

Division of Thermonuclear Fusion Research
Tokai Research Establishment, JAERI

(Received April 18, 1979)

A SENSETWO code for the calculation of cross section sensitivities with a two-dimensional model has been developed, on the basis of first order perturbation theory. It uses forward neutron and/or gamma-ray fluxes and adjoint fluxes obtained by two-dimensional discrete ordinates code TWOTRAN-II. The data and informations of cross sections, geometry, nuclide density, response functions, etc. are transmitted to SENSETWO by the dump magnetic tape made in TWOTRAN calculations. The required input for SENSETWO calculations is thus very simple. The SENSETWO yields as printed output the cross section sensitivities for each coarse mesh zone and for each energy group, as well as the plotted output of sensitivity profiles specified by the input. A special feature of the code is that it also calculates the reaction rate with the response function used as the adjoint source in TWOTRAN adjoint calculation and the calculated forward flux from the TWOTRAN forward calculation.

Keywords : Fusion Reactor, Cross Section Sensitivity, Two-Dimensional Calculation, Reaction Rate, Nuclear Data, Adjoint Flux, Neutron Flux, Gamma-ray Flux, Perturbation Theory, Response Function

*) Tokyo Shiba Electric Co. Ltd., Tokyo, Japan

***) Fujitsu Ltd., Tokyo, Japan

目 次

1. はじめに.....	1
2. 基礎方程式	2
3. コードの基本構成.....	10
3.1 基本仕様	10
3.2 計算システムの流れ図.....	11
3.3 計算内容の流れ図	12
3.4 サブルーチンの階層構成図	16
4. コードの詳細設計.....	17
4.1 リスタート・ファイルの内容	17
4.2 ダイレクト・ファイル・レコード数の計算	18
4.3 シンボル・テーブル	19
4.4 プログラム・シート	24
5. TWOTRAN-II コードによる輸送計算に関する注意事項	28
6. 機器構成.....	29
7. 入力方法.....	30
8. 出力内容.....	32
9. 使用法とジョブ制御文	33
9.1 使用法	33
9.2 ジョブ制御文.....	34
参考文献.....	37
附 録	
1. 入出力例	38
2. プログラムソースリスト.....	52

Contents

1. Introduction	1
2. Basic Equations	2
3. Code Structure	10
3.1 Overall Structure	10
3.2 Flow Diagram of the System	11
3.3 Calculational Flow Chart	12
3.4 Hierarchy of Subroutines	16
4. Details of the Code Design	17
4.1 Contents of the Restart File	17
4.2 Formula for Direct File Record Number	18
4.3 List of Variables in Common Areas	19
4.4 Program Sheets	24
5. Notes for TWOTRAN-II Transport Calculations	28
6. Computer Hardware Setup	29
7. Input Descriptions	30
8. Output Descriptions	32
9. Instructions and Job Control Language	33
9.1 Instructions	33
9.2 Job Control Language	34
References	37
Appendix 1 Sample Input and Output	38
Appendix 2 Source Program List	52

1. はじめに

放射線の遮蔽計算において構造材の断面積は、形状のモデル化の方法、計算理論の近似度等と共に計算結果に重大な影響を及ぼす。断面積の摂動に対する反応率の感度計算法としては摂動系と非摂動系における輸送計算結果の比較という直接計算法がわかりやすいが、計算に重要な核種を選定したい場合のように断面積の総合的な評価のためにはひとまとめにした感度計算が必要となり、炉物理の分野で発達した1次摂動理論に基づく計算法が各種の遮蔽計算に取り入れられるようになった。代表的な感度計算コードとしては米国で開発されたSWANLAKEコード⁽¹⁾が有名で、多くの遮蔽計算で断面積の摂動に対する特性値(反応率)の感度解析に用いられている。しかしSWANLAKEコードは、1次元 S_n 計算コードANISN⁽²⁾と連動するようになっており、1次元形状しか取り扱えない。近年計算機の性能向上と共に遮蔽計算においても2次元計算が頻繁に行われるようになり、1次元では模擬できない複雑形状における感度解析が必要になってきた。

2次元感度計算コードとしてはすでに米国でVIPコード⁽³⁾が開発されており、国内においてもROSETTA-2Dコード⁽⁴⁾が整備されつつある。ここでは核融合実験炉JXFRの第1次予備設計⁽⁵⁾で用いられたTWO TRAN-IIコード⁽⁶⁾を2次元輸送計算の標準コードとし、その出力Dumpテーブルを入力データとする2次元感度解析コードSENSETWOを開発した。

本コードは2次元輸送計算に用いられた群定数に対する反応率の感度を計算する。計算に必要な群定数、Normal(あるいはForward)とAdjointの粒子束、形状、原子数密度及び応答関数等はTWO TRAN-IIコードのdumpテーブルを通じて伝えられ、カードによる入力形式は非常に簡略化されている。計算法は次章に述べる1次摂動理論に基づき、全断面積及びその成分である散乱マトリックスが全エネルギー域で一様な比の摂動を受ける場合の反応率の変化率として感度を計算する。計算結果は、上記全断面積に対する反応率の感度を領域別、エネルギー群別にプリント出力する他に、単位レサジー当りの感度すなわち感度スペクトル(Sensitivity Profile)を作図することもできる。感度計算で用いる反応率は輸送計算で入力した線源(放射線源又は応答関数)と輸送計算結果の粒子束(Adjoint又はNormal)とによりコード内で計算するので、本コードは反応率計算コードとして利用することもできる。また散乱核のルジャンドル展開次数の打ち切りに対する効果を見ることも可能である。

感度計算に用いるNormalとAdjointの粒子束の積 $\phi^* \phi$ は一種類の反応率の感度計算に対して一度計算すれば良いので、Restart FileとしてDirect Access Fileに保存される。これにより他の断面積に対する同一の反応率の感度計算は短かい入出力時間により容易に行うことができる。

以下まず本コードに関する基礎方程式を示し、コードの構成、輸送計算に関する注意事項等を述べ、最後に入力形式、出力内容等について記す。また附録として核融合実験炉の模擬形状における計算例とコードのソースプログラムを掲げる。

2. 基礎方程式

時間に独立な定常状態の系 i の、空間的位置 \vec{r} における輸送方程式と随伴方程式は次の通りである。

$$\vec{\Omega} \cdot \nabla \Phi_i(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) + \Sigma_{Ti}(\vec{r}, E) \Phi_i(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) - \iint \Sigma_{Si}(\vec{r}, E' \rightarrow E, \vec{\Omega}' \rightarrow \vec{\Omega}) \Phi_i(\vec{r}, E', \vec{\Omega}') dE' d\vec{\Omega}' = S(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \quad (1)$$

$$-\vec{\Omega} \cdot \nabla \Phi_i^*(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) + \Sigma_{Ti}(\vec{r}, E) \Phi_i^*(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) - \iint \Sigma_{Si}(\vec{r}, E \rightarrow E', \vec{\Omega} \rightarrow \vec{\Omega}') \Phi_i^*(\vec{r}, E', \vec{\Omega}') dE' d\vec{\Omega}' = \Sigma_{ri}(\vec{r}, E) \quad (2)$$

但し、

$\Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega}), \Phi^*(\vec{r}, E, \vec{\Omega})$: 位置 \vec{r} , エネルギー E , 方向 $\vec{\Omega}$ の粒子束と随伴粒子束。

$\Sigma_T(\vec{r}, E)$: 位置 \vec{r} , エネルギー E の全断面積。

$\Sigma_S(\vec{r}, E' \rightarrow E, \vec{\Omega}' \rightarrow \vec{\Omega})$: 位置 \vec{r} , エネルギーが E' から E , 方向が $\vec{\Omega}'$ から $\vec{\Omega}$ の散乱断面積。

$S(\vec{r}, E, \vec{\Omega})$: 位置 \vec{r} , エネルギー E , 方向 $\vec{\Omega}$ の粒子源。

$\Sigma_r(\vec{r}, E)$: 位置 \vec{r} , エネルギー E の感度を調べようとしている応答関数。

(1), (2)式をボルツマン演算子 H_i とその随伴演算子 H_i^* によって表わすと次のようになる。

$$H_i \Phi_i(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) = S(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \quad (3)$$

$$H_i^* \Phi_i^*(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) = \Sigma_{ri}(\vec{r}, E) \quad (4)$$

非摂動系及び摂動系の状態をそれぞれ添字 u 及び p によって表わすと、それぞれの系における反応率 R_u 及び R_p は次のようになる。但し位置 \vec{r} , エネルギー E , 方向 $\vec{\Omega}$ に関する記述は今後まぎらわしい場合を除いて省略する。

$$R_u = \iiint \Sigma_{ru} \Phi_u d\vec{r} dE d\vec{\Omega} = \iiint S \Phi_u^* d\vec{r} dE d\vec{\Omega} \quad (5)$$

$$R_p = \iiint \Sigma_{rp} \Phi_p d\vec{r} dE d\vec{\Omega} = \iiint S \Phi_p^* d\vec{r} dE d\vec{\Omega} \quad (6)$$

反応率, 粒子束, 随伴粒子束の摂動による変化量をそれぞれ $\Delta R, \Delta \Phi, \Delta \Phi^*$ とすると, ΔR は次のように表わされる。

$$\begin{aligned}
 \Delta R &= R_p - R_u \\
 &= \iiint (S\Phi_p^* - S\Phi_u^*) d\vec{r} dE d\vec{\Omega} \\
 &= \iiint S \Delta\Phi^* d\vec{r} dE d\vec{\Omega} \\
 &= \iiint \Delta\Phi^* H_p \Phi_p d\vec{r} dE d\vec{\Omega} \\
 &= \iiint \Phi_p H_p^* \Delta\Phi^* d\vec{r} dE d\vec{\Omega} \tag{7}
 \end{aligned}$$

(7)式中の $H_p^* \Delta\Phi^*$ を次のように変形する。

$$\begin{aligned}
 H_p^* \Delta\Phi^* &= H_p^* \Phi_p^* - H_p^* \Phi_u^* \\
 &= H_u^* \Phi_u^* - H_p^* \Phi_u^* + H_p^* \Phi_p^* - H_u^* \Phi_u^* \\
 &= (H_u^* - H_p^*) \Phi_u^* + \Sigma_{rp} - \Sigma_{ru} \tag{8}
 \end{aligned}$$

(8)式を(7)式に代入して

$$\Delta R = \iiint \{ \Phi_p (H_u^* - H_p^*) \Phi_u^* + (\Sigma_{rp} - \Sigma_{ru}) \Phi_p \} d\vec{r} dE d\vec{\Omega} \tag{9}$$

随伴演算子 H^* を(2)式に示された表式によって書き下すと(9)式は次のようになる。

$$\begin{aligned}
 \Delta R &= \iiint [-\Phi_p(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \{ \Sigma_{Tp}(\vec{r}, E) - \Sigma_{Tu}(\vec{r}, E) \} \Phi_u^*(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \\
 &+ \iiint \Phi_p(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \{ \Sigma_{Sp}(\vec{r}, E \rightarrow E', \vec{\Omega} \rightarrow \vec{\Omega}') \\
 &\quad - \Sigma_{Su}(\vec{r}, E \rightarrow E', \vec{\Omega} \rightarrow \vec{\Omega}') \} \Phi_u^*(\vec{r}, E', \vec{\Omega}') dE' d\vec{\Omega}' \\
 &+ \{ \Sigma_{rp}(\vec{r}, E) - \Sigma_{ru}(\vec{r}, E) \} \Phi_p(\vec{r}, E, \vec{\Omega})] d\vec{r} dE d\vec{\Omega} \tag{10}
 \end{aligned}$$

(10)式は断面積の摂動に対する反応率変化の厳密な計算式である。但しこの式の値を求めるためには摂動系における粒子束 Φ_p を計算しなければならない。1次摂動理論においては断面積に与える摂動が小さいとして $\Phi_p \approx \Phi_u$ と近似する。また(10)式における右辺の第3項は応答関数に与えられた摂動に対する反応率変化である。一般にこの項は、感度解析の対象とした群定数と反応率の計算に用いた応答関数とが同じ核データに基づいて作られている場合に必要とすることがあり、本コードで考慮に入れるかどうかは入力オプションに従うようにした。

今、全断面積、散乱断面積、応答関数が全位相空間で一様な比 ΔC の摂動を受けると仮定する。すなわち、

$$\begin{aligned}
 \Delta C &= \frac{\Sigma_{Tp}(\vec{r}, E) - \Sigma_{Tu}(\vec{r}, E)}{\Sigma_{Tu}(\vec{r}, E)} \\
 &= \frac{\Sigma_{Sp}(\vec{r}, E \rightarrow E', \vec{\Omega} \rightarrow \vec{\Omega}') - \Sigma_{Su}(\vec{r}, E \rightarrow E', \vec{\Omega} \rightarrow \vec{\Omega}')}{\Sigma_{Su}(\vec{r}, E \rightarrow E', \vec{\Omega} \rightarrow \vec{\Omega}')}
 \end{aligned}$$

$$= \frac{\Sigma_{rp}(\vec{r}, E) - \Sigma_{ru}(\vec{r}, E)}{\Sigma_{ru}(\vec{r}, E)} \quad (11)$$

1次摂動近似と(11)式に表わされる仮定を用いると(10)式は次のようになる。

$$\begin{aligned} \Delta R = & \Delta C \iiint \{ -\Phi_u(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \Sigma_{Tu}(\vec{r}, E) \Phi_u^*(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \\ & + \iint \Phi_u(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \Sigma_{Su}(\vec{r}, E \rightarrow E', \vec{\Omega} \rightarrow \vec{\Omega}') \Phi_u^*(\vec{r}, E', \vec{\Omega}') dE' d\vec{\Omega}' \\ & + \Sigma_{ru}(\vec{r}, E) \Phi_u(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \} d\vec{r} dE d\vec{\Omega} \end{aligned} \quad (12)$$

上式は断面積の摂動による反応率の変化量が、非摂動系における状態量のみによって求められることを表わしている。断面積に与える摂動はこれまで一定の大きさ ΔC を考えて話を進めてきたが、摂動の大きさを限りなく小さくした時の反応率変化 $\delta R / \delta C$ の非摂動系における反応率 R に対する割合、すなわち $(\frac{\delta R}{R}) / \delta C$ が求める感度である。感度の計算式は次のようになる。但し今後非摂動系を表わす添字 u は省略する。

$$\begin{aligned} \left(\frac{\delta R}{R}\right) / \delta C = & \frac{1}{R} \iiint \{ -\Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \Sigma_T(\vec{r}, E) \Phi^*(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \\ & + \iint \Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \Sigma_S(\vec{r}, E \rightarrow E', \vec{\Omega} \rightarrow \vec{\Omega}') \Phi^*(\vec{r}, E', \vec{\Omega}') dE' d\vec{\Omega}' \\ & + \Sigma_r(\vec{r}, E) \Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \} d\vec{r} dE d\vec{\Omega} \end{aligned} \quad (13)$$

巨視断面積 $\Sigma_T, \Sigma_S, \Sigma_r$ に対応する微視断面積を $\sigma_T, \sigma_S, \sigma_r$ とし、位置 \vec{r} の原子数密度を $\rho(\vec{r})$ とする。すなわち、

$$\Sigma_T(\vec{r}, E) = \sigma_T(E) \rho(\vec{r}) \quad (14)$$

$$\Sigma_S(\vec{r}, E \rightarrow E', \vec{\Omega} \rightarrow \vec{\Omega}') = \sigma_S(E \rightarrow E', \vec{\Omega} \rightarrow \vec{\Omega}') \rho(\vec{r}) \quad (15)$$

$$\Sigma_r(\vec{r}, E) = \sigma_r(E) \rho(\vec{r}) \quad (16)$$

また $P_1(E), P_2(E), P_3(E)$ を次式のように定義する。

$$P_1(E) = \iint \rho(\vec{r}) \{ -\Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \sigma_T(E) \Phi^*(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \} d\vec{r} d\vec{\Omega} \quad (17)$$

$$P_2(E) = \iint d\vec{r} d\vec{\Omega} \rho(\vec{r}) \iint dE' d\vec{\Omega}' \Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \sigma_S(E \rightarrow E', \vec{\Omega} \rightarrow \vec{\Omega}') \Phi^*(\vec{r}, E', \vec{\Omega}') \quad (18)$$

$$P_3(E) = \iint \rho(\vec{r}) \sigma_r(E) \Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) d\vec{r} d\vec{\Omega} \quad (19)$$

これから先は(17)~(19)の3式の2次元計算について考える。2次元 S_n 計算コードTWOTRAN⁽⁶⁾では粒子束 $\Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega})$ は関数 $R_n^k(\mu, \varphi)$ によって次のように展開される。

$$\Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) = \sum_{n=0}^{\infty} (2n+1) \sum_{k=0}^n R_n^k(\mu, \varphi) \phi_n^k(\vec{r}, E) \quad (20)$$

$$R_n^k(\mu, \varphi) = \left[\frac{(2 - \delta_{k0})(n-k)!}{(n+k)!} \right]^{1/2} P_n^k(\mu) \cos k\varphi \quad (21)$$

$$\text{但し, } \delta_{k0} = \begin{cases} 1 & k=0 \\ 0 & k \neq 0 \end{cases}$$

$P_n^k(\mu)$: ルジャンドルの陪関数

関数 $R_n^k(\mu, \varphi)$ には直交性が成り立つ。(7) すなわち,

$$\int_{-1}^1 d\mu \int_0^\pi d\varphi R_n^k(\mu, \varphi) R_m^\ell(\mu, \varphi) = \frac{2\pi}{2n+1} \delta_{nm} \delta_{k\ell} \quad (22)$$

(17)式において Φ と Φ^* を関数 R_n^k によって展開する。

$$P_1(E) = -\iint \rho(\vec{r}) \left[\sum_{n=0}^{\infty} (2n+1) \sum_{k=0}^n R_n^k \phi_n^k \right] \sigma_T(E) \left[\sum_{m=0}^{\infty} (2m+1) \sum_{\ell=0}^m R_m^\ell \phi_m^{*\ell} \right] d\vec{r} d\vec{\Omega} \quad (23)$$

$\int d\vec{\Omega} = 2 \int_{-1}^1 d\mu \int_0^\pi d\varphi$ に注意し, (22)式の直交性を用いると(23)式は次のようになる。

$$P_1(E) = -4\pi \int \rho(\vec{r}) \sigma_T(E) \sum_{n=0}^{\infty} (2n+1) \sum_{k=0}^n \phi_n^k(\vec{r}, E) \phi_n^{*k}(\vec{r}, E) d\vec{r} \quad (24)$$

(18)式において散乱核 $\sigma_s(E \rightarrow E', \vec{\Omega} \rightarrow \vec{\Omega}')$ は加法定理により次のように表わされる。但し μ_0 は $\vec{\Omega}$ と $\vec{\Omega}'$ の間の方向余弦である。

$$\begin{aligned} \sigma_s(E \rightarrow E', \vec{\Omega} \rightarrow \vec{\Omega}') &= \frac{1}{2\pi} \sigma_s(E \rightarrow E', \mu_0) = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{2n+1}{4\pi} P_n(\mu_0) \sigma_{s_n}(E \rightarrow E') \\ &= \sum_{n=0}^{\infty} \frac{2n+1}{4\pi} \left\{ \sum_{k=0}^n \frac{(2 - \delta_{k0})(n-k)!}{(n+k)!} P_n^k(\mu) P_n^k(\mu') \cos k(\varphi - \varphi') \right\} \sigma_{s_n}(E \rightarrow E') \end{aligned} \quad (25)$$

三角関数の加法定理より

$$\cos k(\varphi - \varphi') = \cos k\varphi \cos k\varphi' + \sin k\varphi \sin k\varphi' \quad (26)$$

(25)式を(18)式に代入する。この時 $\Phi^*(\vec{r}, E', \vec{\Omega}')$ が方位角 $\varphi = 0$ の両側で対称ならば

$$\int_{-\pi/2}^{\pi/2} \Phi^*(\vec{r}, E', \vec{\Omega}') \sin k\varphi' d\varphi' = 0 \quad (27)$$

とおくことができ, (18)式は次のようになる。

$$\begin{aligned} P_2(E) &= \iint d\vec{r} d\vec{\Omega} \rho(\vec{r}) \iint dE' d\vec{\Omega}' \Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \\ &\times \sum_{n=0}^{\infty} \frac{2n+1}{4\pi} \left\{ \sum_{k=0}^n \frac{(2 - \delta_{k0})(n-k)!}{(n+k)!} P_n^k(\mu) P_n^k(\mu') \cos k\varphi \cos k\varphi' \right\} \sigma_{s_n}(E \rightarrow E') \Phi^*(\vec{r}, E', \vec{\Omega}') \end{aligned} \quad (28)$$

和と積分の順を変えて整理すると次のようになる。

$$P_2(E) = \iint d\vec{r} d\vec{\Omega} \rho(\vec{r}) \Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \sum_{n=0}^{\infty} \frac{2n+1}{4\pi} \left[\sum_{k=0}^n \left\{ \frac{(2-\delta_{k0})(n-k)!}{(n+k)!} \right\}^{1/2} P_n^k(\mu) \cos k\varphi \right. \\ \times \iint dE' d\vec{\Omega}' \left\{ \frac{(2-\delta_{k0})(n-k)!}{(n+k)!} \right\}^{1/2} P_n^k(\mu') \\ \left. \times \cos k\varphi' \sigma_{sn}(E \rightarrow E') \Phi^*(\vec{r}, E', \vec{\Omega}') \right] \quad (29)$$

(2)式により

$$P_2(E) = \int d\vec{r} \rho(\vec{r}) \sum_{n=0}^{\infty} \frac{2n+1}{4\pi} \sum_{k=0}^n \int d\vec{\Omega} R_n^k(\mu, \varphi) \Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \\ \times \int dE' \sigma_{sn}(E \rightarrow E') \int d\vec{\Omega}' R_n^k(\mu', \varphi') \Phi^*(\vec{r}, E', \vec{\Omega}') \quad (30)$$

又,

$$\phi_n^k(\vec{r}, E) = \int_{-1}^1 d\mu \int_0^\pi d\varphi R_n^k(\mu, \varphi) \Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) / 2\pi \quad (31)$$

だから $\int d\vec{\Omega} = 2 \int_{-1}^1 d\mu \int_0^\pi d\varphi$ に注意して(30)式は次のようになる。

$$P_2(E) = 4\pi \int d\vec{r} \rho(\vec{r}) \sum_{n=0}^{\infty} (2n+1) \sum_{k=0}^n \phi_n^k(\vec{r}, E) \int dE' \sigma_{sn}(E \rightarrow E') \phi_n^{*k}(\vec{r}, E') \quad (32)$$

(19)式は次のように変形する。

$$P_3(E) = \iint \rho(\vec{r}) \sigma_r(E) R_0^0(\mu, \varphi) \Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) d\vec{r} d\vec{\Omega} \quad (33)$$

(3)式により

$$P_3(E) = 4\pi \int \rho(\vec{r}) \sigma_r(E) \phi_0^0(\vec{r}, E) d\vec{r} \quad (34)$$

以上関数 $P_1(E), P_2(E), P_3(E)$ は (24), (32), (34) 式によって TWO TRAN コード の出力である粒子束から求められることを示した。次に反応 X に対する $P_1(E), P_2(E), P_3(E)$ の値を $P_1^X(E), P_2^X(E), P_3^X(E)$ とすると(13)式に表わされる感度 $(\frac{\delta R}{R}) / \delta C$ は次のようになる。

$$\left(\frac{\delta R}{R} \right) / \delta C = \frac{\int \{ P_1^X(E) + P_2^X(E) + P_3^X(E) \} dE}{\int P_3^Y(E) dE}$$

$$= \begin{cases} \frac{\int \{ P_1^X(E) + P_2^X(E) \} dE}{\int P_3^X(E) dE} + 1.0 & (X=Y) \end{cases} \quad (35)$$

$$= \begin{cases} \frac{\int \{ P_1^X(E) + P_2^X(E) \} dE}{\int P_3^Y(E) dE} & (X \neq Y) \end{cases} \quad (36)$$

前式においてXは感度解析の対象とする断面積を持つ核種，Yは応答関数が核データから作られている場合の親核種である。(35)式はXとYが同じ核種である場合応答関数の摂動による反応率の感度は1.0に等しいことを示す。(36)式はXとYが別核種，または応答関数の摂動を考慮しない場合の計算式である。

次に実際の計算における数値計算式を考察する。方程式はエネルギーに関して多群近似し，空間的位置はメッシュ分割することによって扱われ。すなわち中性子束の展開係数 $\phi_n^k(\vec{r}, E)$ に対して次の量を定義する。

$$\phi_n^k(i, j, m) \cdot v(i, j) = \int_{\vec{r} \in v(i, j)} d\vec{r} \int_{E \in \Delta E_m} dE \phi_n^k(\vec{r}, E) \quad (37)$$

$\phi_n^k(i, j, m)$ はメッシュ点(i, j)の第m群の展開係数であり， $v(i, j)$ は微小体積要素である。 \vec{r} の積分は体積 $v(i, j)$ 内で行い， E の積分はm群のエネルギー幅 ΔE_m 内で行う。

随伴中性子束の多群近似は次のようにして行う。

(4)式の随伴方程式を添字を省略して示すと次のようになる。

$$H^* \Phi^* = \Sigma_r \quad (38)$$

(38)式の線源項は巨視断面積の次元を持ち通常は粒子束 $\Phi(E)$ を重みとして群平均される。すなわち，

$$\begin{aligned} \frac{\int_{E \in \Delta E_m} \Phi(E) H^* \Phi^*(E) dE}{\int_{E \in \Delta E_m} \Phi(E) dE} &= \frac{\int_{E \in \Delta E_m} \Sigma_r(E) \Phi(E) dE}{\int_{E \in \Delta E_m} \Phi(E) dE} \\ &= \Sigma_r^m \\ &= (H^* \Phi^*)^m \end{aligned} \quad (39)$$

積分はすべてm群のエネルギー範囲 ΔE_m 内で行う。 Σ_r^m は第m群の応答関数であり， $(H^* \Phi^*)^m$ は随伴方程式中の第m群線源に等値される成分である。 $(H^* \Phi^*)^m$ を書き下すと次のようになる。

$$(H^* \Phi^*)^m = -\vec{\Omega} \cdot \nabla \Phi^{*m} + \Sigma_T^m \Phi^{*m} - \text{Sum}_{m'} \sum_s^{m \rightarrow m'} \Phi^{*m'} \quad (40)$$

(40)式を(39)式に代入して両辺に $\Phi^m = \int_{E \in \Delta E_m} \Phi(E) dE$ をかけると

$$\int_{E \in \Delta E_m} \Phi(E) H^* \Phi^*(E) dE = -\Phi^m \vec{\Omega} \cdot \nabla \Phi^{*m} + \Phi^m \Sigma_T^m \Phi^{*m} - \Phi^m \text{Sum}_{m'} \sum_s^{m \rightarrow m'} \Phi^{*m'} \quad (41)$$

(41)式の両辺の対応する項を比較すれば次の式が導かれる。

$$\int_{E \in \Delta E_m} \Phi(E) \Sigma_T(E) \Phi^*(E) dE = \Phi^m \Sigma_T^m \Phi^{*m} \quad (42)$$

$$\int_{E < \Delta E_m} \Phi(E) \int dE' \sum_s (E \rightarrow E') \Phi^*(E') = \Phi^m \text{Sum}_{m'} \sum_s^{m \rightarrow m'} \Phi^{*m'} \quad (43)$$

24式の両辺を m 群のエネルギー範囲で積分し、(42)式を利用すれば

$$P_1^m = -4\pi \sum_i \sum_j \rho(i, j) \sigma_T^m v(i, j) \sum_{n=0}^{\infty} (2n+1) \sum_{k=0}^n \phi_n^k(i, j, m) \phi_n^{*k}(i, j, m) \quad (44)$$

(32)式の両辺を m 群のエネルギー範囲で積分し、(43)式を利用すれば

$$P_2^m = 4\pi \sum_i \sum_j \rho(i, j) v(i, j) \sum_{n=0}^{\infty} (2n+1) \sum_{k=0}^n \phi_n^k(i, j, m) \sum_{m'} \sigma_{S_n}^{m \rightarrow m'} \phi_n^{*k}(i, j, m') \quad (45)$$

34式の両辺を m 群のエネルギー範囲で積分すれば

$$P_3^m = 4\pi \sum_i \sum_j \rho(i, j) v(i, j) \sigma_r^m \phi_0^0(i, j, m) \quad (46)$$

(44), (45), (46) 式が (24), (32), (34) 式を多群近似した式である。反応 X に対する P_1^m, P_2^m, P_3^m の値を $P_1^{Xm}, P_2^{Xm}, P_3^{Xm}$ とすると感度の計算式は次のようになる。

$$\left(\frac{\partial R}{R} \right) / \partial C = \frac{\sum_m (P_1^{Xm} + P_2^{Xm} + P_3^{Xm})}{\sum_m P_3^{Ym}} = \begin{cases} \frac{\sum_m (P_1^{Xm} + P_2^{Xm})}{\sum_m P_3^{Xm}} + 1.0 & (X=Y) \\ \frac{\sum_m (P_1^{Xm} + P_2^{Xm})}{\sum_m P_3^{Ym}} & (X \neq Y) \end{cases} \quad (47)$$

$$\quad \quad \quad = \begin{cases} \frac{\sum_m (P_1^{Xm} + P_2^{Xm})}{\sum_m P_3^{Ym}} & (X \neq Y) \end{cases} \quad (48)$$

(47), (48) 式は (35), (36) 式を多群近似した式である。

群定数の配列の各成分に対して次のように感度マトリックスを定義する。

輸送計算で用いる群定数は通常〔反応の種類 × エネルギー群〕のマトリックスに整理されている。ここでは、これを $\sigma_\ell(M, N)$ と表わす。 ℓ は散乱マトリックスの展開次数である。全断面面積の位置を M_T とすると散乱マトリックスは $M \geq M_T + 1$ の位置に配列されている。次式によって計算される量 $Q_\ell(M, N)$ を感度マトリックスと呼ぶ。

a) $M \leq M_T$ ($\ell = 0$ のみ意味がある。) の場合,

$$Q_\ell(M, N) = -\frac{4\pi}{R} \sigma_\ell(M, N) \sum_i \sum_j \rho(i, j) v(i, j) \sum_{n=0}^{\text{ISCT}} (2n+1) \sum_{k=0}^n \phi_n^k(i, j, N) \times \phi_n^{*k}(i, j, N) \quad (49)$$

b) $M \geq M_T + 1$ ($\ell \leq \text{ISCT}$) の場合

$$Q_\ell(M, N) = \frac{4\pi}{R} \sigma_\ell(M, N) \sum_{i,j} \rho(i, j) v(i, j) (2\ell + 1) \sum_{k=0}^{\ell} \phi_\ell^k(i, j, M - M_T) \phi_\ell^{*k}(i, j, N) \quad (50)$$

ISCT : 散乱次数 R : 反応率

(50)式における $\sigma_\ell(M, N)$ の配列は $(M - M_T)$ 群から N 群への散乱マトリックスが $(M - M_T)$ の位置に並ぶと仮定した。これ以外の配列の場合はそれぞれの場合に応じて ϕ_ℓ^k の群番号 $(M - M_T)$ を指定してやらなければならない。

散乱核のルジャンドル級数展開の打ち切り次数の差による反応率変化は次のように計算される。

(10)式において散乱断面積のみが摂動を受けるとする。

$$\Delta R = \iiint d\vec{r} dE d\vec{\Omega} \rho(\vec{r}) \Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \iint dE' d\vec{\Omega}' \{ \sigma_{sp}(\vec{r}, E \rightarrow E', \vec{\Omega} \rightarrow \vec{\Omega}') - \sigma_{su}(\vec{r}, E \rightarrow E', \vec{\Omega} \rightarrow \vec{\Omega}') \} \Phi^*(\vec{r}, E', \vec{\Omega}') \quad (51)$$

非摂動系の散乱断面積 σ_{su} として ISCT 次まで考慮した散乱核、摂動系の散乱断面積 σ_{sp} として $(\ell - 1)$ ($< \text{ISCT}$) 次まで考慮した散乱核を採る。

$$\Delta R = \iiint d\vec{r} dE d\vec{\Omega} \rho(\vec{r}) \Phi(\vec{r}, E, \vec{\Omega}) \iint dE' d\vec{\Omega}' \left\{ - \sum_{n=\ell}^{\text{ISCT}} \frac{2n+1}{4\pi} P_n(\mu_0) \sigma_{sn}(E \rightarrow E') \right\} \Phi^*(\vec{r}, E', \vec{\Omega}') \quad (52)$$

(18)式と同様に変形して

$$\Delta R = -4\pi \iiint d\vec{r} dE \rho(\vec{r}) \sum_{n=\ell}^{\text{ISCT}} (2n+1) \sum_{k=0}^n \phi_n^k(\vec{r}, E) \int dE' \sigma_{sn}(E \rightarrow E') \phi_n^{*k}(\vec{r}, E') \quad (53)$$

多群近似及びメッシュ分割を施せば

$$\Delta R = -4\pi \sum_m \sum_i \sum_j \rho(i, j) v(i, j) \sum_{n=\ell}^{\text{ISCT}} (2n+1) \sum_{k=0}^n \phi_n^k(i, j, m) \sum_{m'} \sigma_{sn}^{m \rightarrow m'} \phi_n^{*k}(i, j, m') \quad (54)$$

すなわち、散乱次数を ISCT 次から ℓ 次におとしたために生じる m 群の反応率変化 $\left(\frac{\Delta R}{R}\right)_\ell^m$ は次のようになる。

$$\left(\frac{\Delta R}{R}\right)_\ell^m = - \frac{\sum_i \sum_j \rho(i, j) v(i, j) \sum_{n=\ell}^{\text{ISCT}} (2n+1) \sum_{k=0}^n \phi_n^k(i, j, m) \sum_{m'} \sigma_{sn}^{m \rightarrow m'} \phi_n^{*k}(i, j, m')}{\sum_m \sum_i \sum_j \rho(i, j) v(i, j) \sigma_r^m \phi_0^0(i, j, m)} \quad (55)$$

3. コードの基本構成

3.1 基本仕様

本コードは、2次元輸送計算コード TWOTRAN-IIで計算された粒子束と随伴粒子束を用いて炉定数ライブラリの感度解析を行うものである。プログラムはデータ入力部、計算部、出力部に大別できる。

(1) データ入力

1. カードデータの inputs は、基本的にコントロールデータのみとし、データ・チェックを行う。
2. 感度解析に必要なデータ Normal flux, Adjoint flux, 炉定数データおよび Response function は、TWOTRAN-IIより出力される restart dump file の情報を用いる。

(2) 計算部

感度解析において計算されるものとしては、反応率、感度マトリックス、 $P\theta$ -効果および感度スペクトルがあり、反応率をのぞいて、 $\phi^*\phi$ マトリックスの計算が必要である。

そこで、この計算部を反応率と $\phi^*\phi$ マトリックス計算部と、感度マトリックス以後の計算部に分け、前半の結果を direct access file に保存する。

restart 時には、 $\phi^*\phi$ マトリックスをこのファイルより入力し、後半の計算を行うものとする。

尚、全ての計算は粗メッシュ単位に行う。

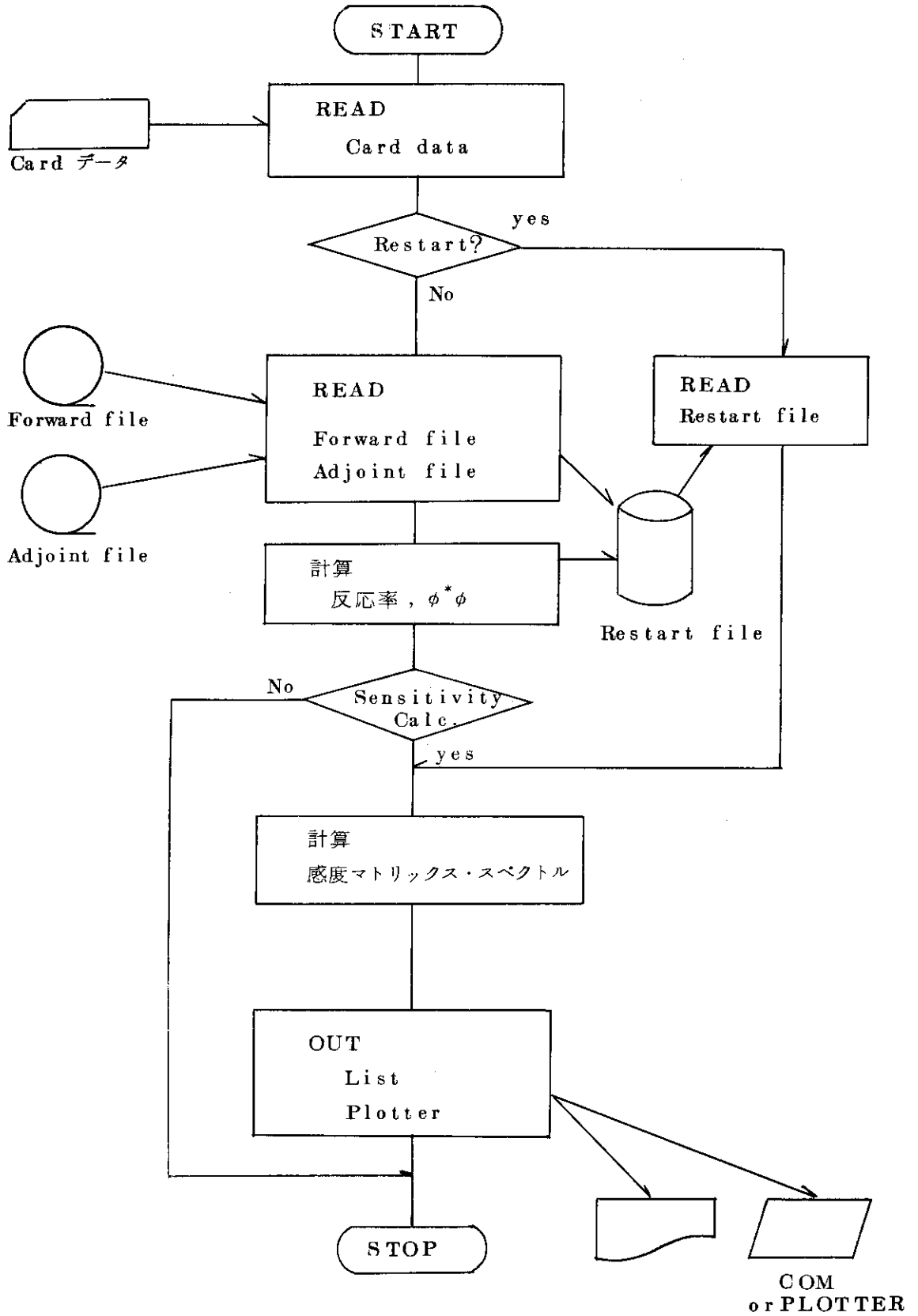
(3) 出力部

結果の出力はオプションにより選択できる。出力するものとして、粗メッシュ・マップ、Mixing Table, 微視断面積, 反応率, $P\theta$ -効果, 感度マトリックスおよび、感度スペクトルがある。また感度スペクトルの作図も行う。

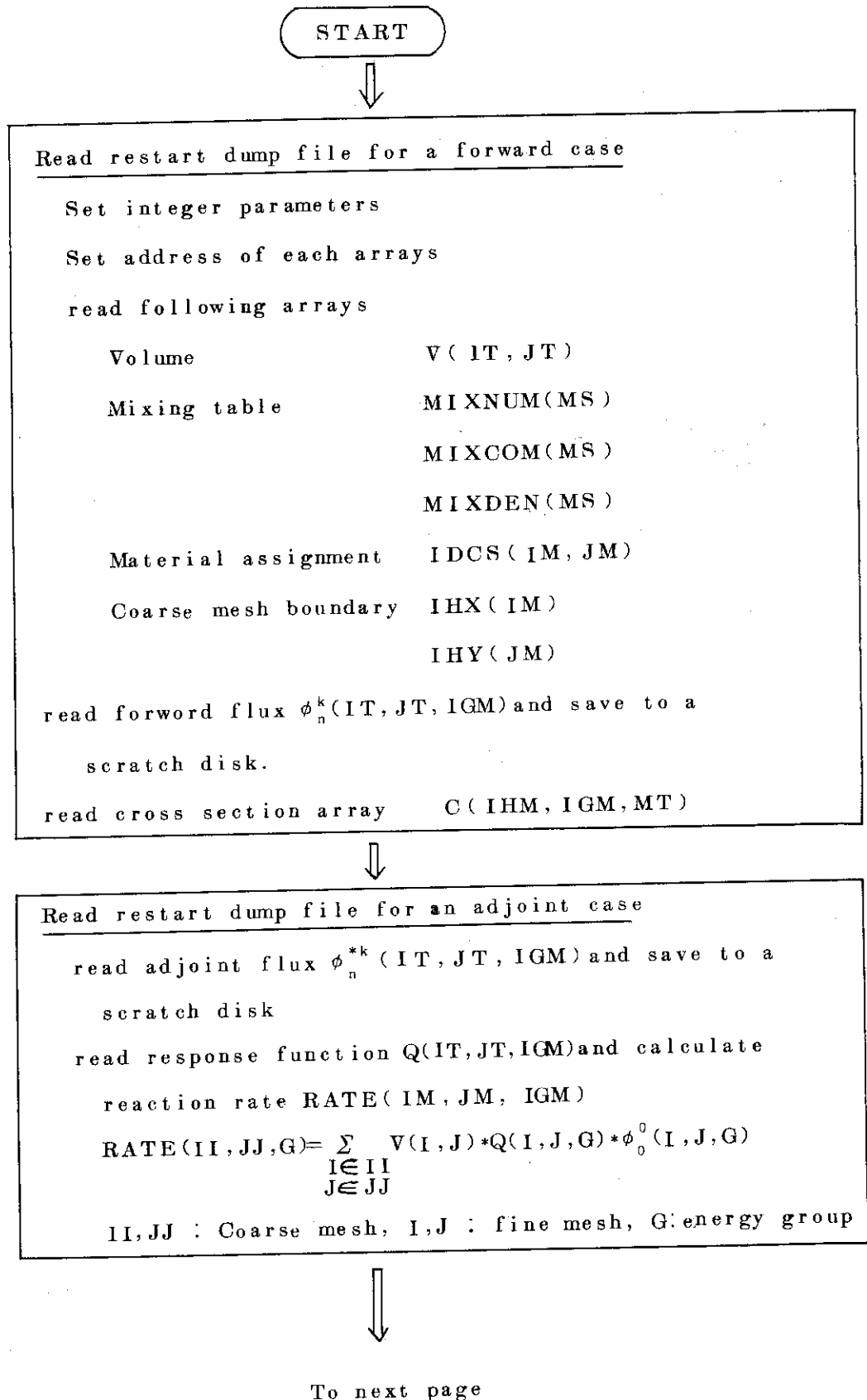
本コードは、モデル形状、次数等により、使用するエリアが大きく変化する為、可変ディメンション方式をとる。

また、 $\phi^*\phi$ マトリックス計算に使われるファイル(ϕ 用, ϕ^* 用, restart file) は、入出力時間を短縮する為に direct access file を使用する。

3.2 計算システムの流れ図



3.3 計算内容の流れ図



From previous page



Output the reaction rate on the $\phi^*\phi$ file

$$\text{SUM} = \sum_G \sum_{JJ} \sum_{II} \text{RATE}(II, JJ, G)$$


Do loop for axial coarse mesh
 $JJ = 1, JM$



Do loop for radial coarse mesh
 $II = 1, IM$



Set $\phi^*\phi$ matrix for this coarse mesh region

$$\phi^*\phi_n(E, E')$$

$$= (2n+1) \sum_{k=0}^n \sum_{\substack{I \in II \\ J \in JJ}} V(I, J) * \phi_n^k(I, J, E) * \phi_n^{*k}(I, J, E')$$

E' : Sink energy group 1, 2, ..., IGM
 E : Source energy group $E', E'-1, \dots, 1$

Output $\phi^*\phi$ matrix on the $\phi^*\phi$ file



End of loop for radial coarsh mesh

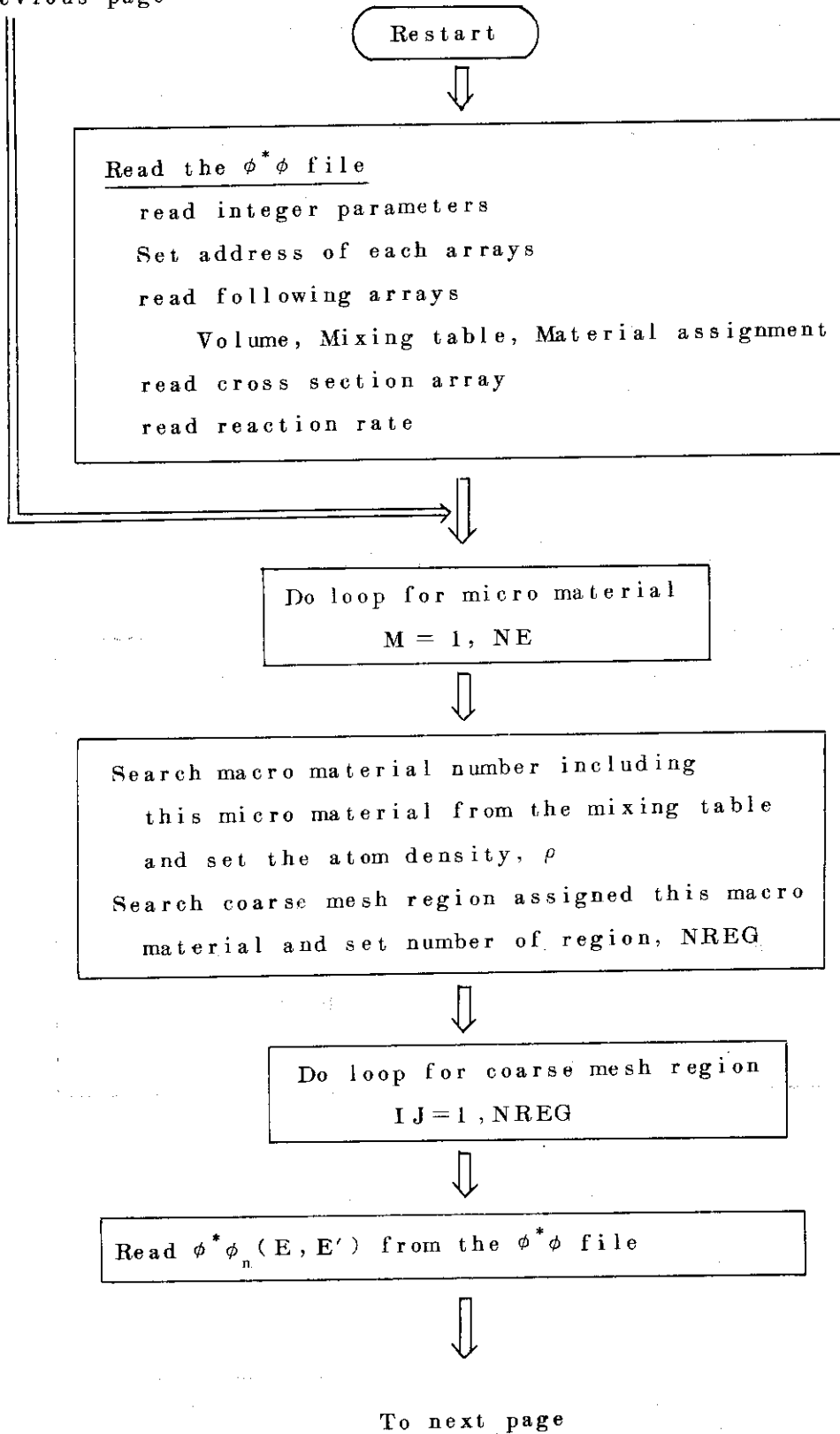


End of loop for axial coarsh mesh



To next page

from
Previous page



From previous page



Calculate sensitivity matrix, PMX

For IH=1, IHT

$$PMX_{n=0}(IH, E') = -\rho * C(IH, E', MP) * \sum_{n=0}^{ISCT} \phi_n^* \phi_n(E', E') / \text{SUM}$$

MP: micro material number

For IH=IHS, IHM

$$PMX_n(IH, E') = \rho * C(IH, E', MP+n) * \phi_n^* \phi_n(E, E') / \text{SUM}$$

of required n, print sensitivity matrix



Calculate P ℓ effect, TRUNC

$$TRUNC(\ell, E, IJ) = \sum_{n=\ell+1}^{ISCT} \sum_{E \neq E}^{IGM} PMX_n(IH, E)$$



Calculate sensitivity coefficient, P

$$P(E, IJ) = PMX_{n=0}(HJ, E) + \sum_{n=0}^{ISCT} \sum_{E \neq E}^{IGM} PMX_n(IH, E)$$

+RATE(I1, JJ, E) / SUM (if required)



End of loop for coarse mesh region

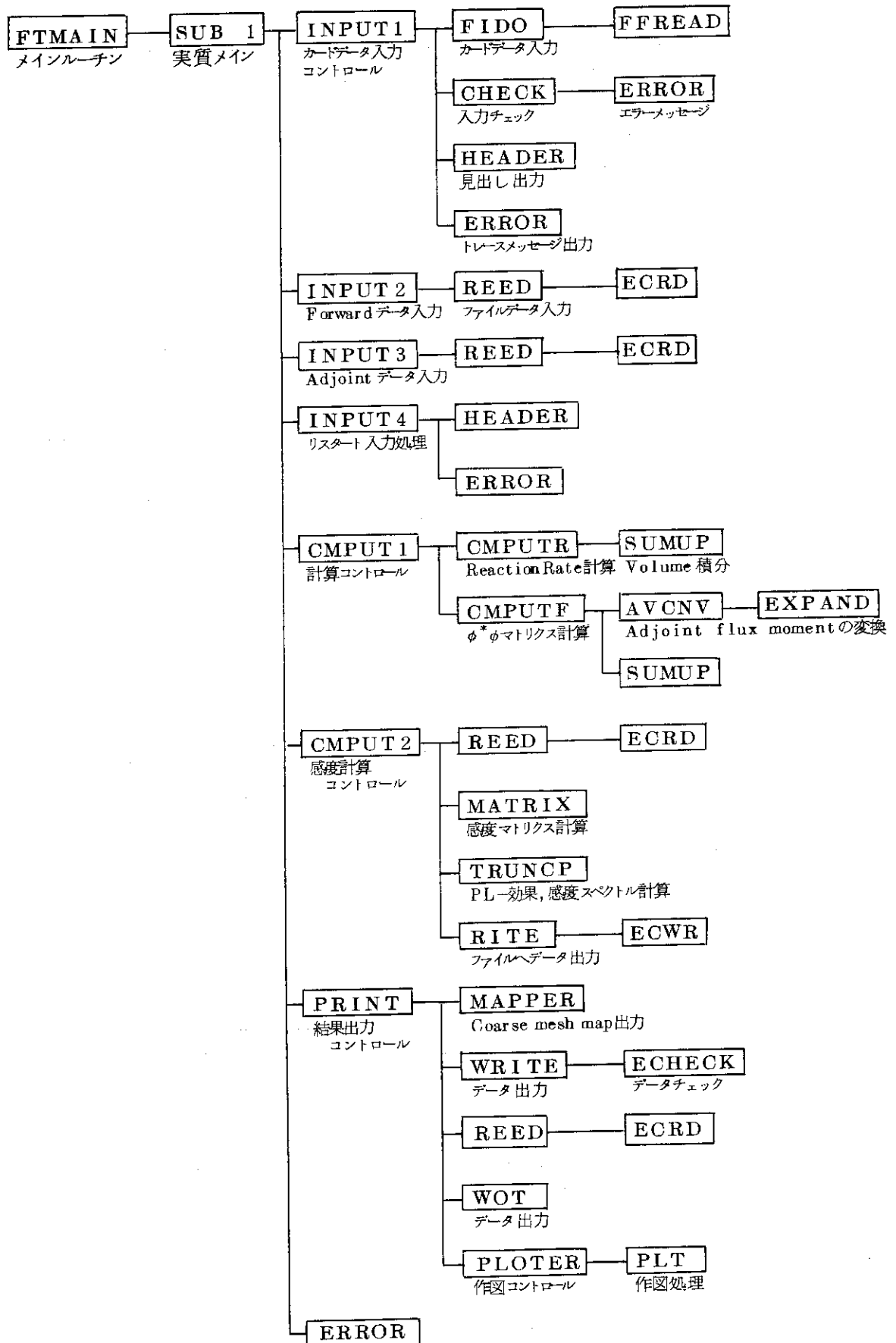


Print TRUNC(ℓ , E, IJ) and P(E, IJ)



End of loop for micro material

3.4 サブルーチンの階層構成図



4. コードの詳細設計

4.1 リスタート・ファイルの内容

リスタート・ファイルの論理レコードを以下に示す。

IB(100)	コントロールデータ
D(LWORK)	定数データ
Volume(IT, JT)	体積
Cross section (IHM, IGM, MT)	断面積
Reaction Rate(1) (IM, JM)	} 反応率 (× IGM)
⋮	
(IGM)	
Flux matrix(1,1) (ISCT+1, IGM, IGM)	} $\phi^* \phi$ (× IM · JM)
⋮	
(IM, 1)	
⋮	
(IM, JM)	

4.2 ダイレクトファイル・レコード数の計算 (DEFINE FILE)

F 0 4 (Restart file 用)

$$\begin{aligned}
 f_1 = & (100/LNGR) + (LWORK/LNGR) + (IT*JT/LNGR) \\
 & \quad (IB) \quad (\text{constant data}) \quad (\text{volume}) \\
 & + (IHM*IGM*MT/LNGR) + (IM*JM/LNGR)*IGM \\
 & \quad (\text{cross section}) \quad (\text{Reaction Rate}) \\
 & + ((ISCT+1)*IGM*IGM/LNGR)*IM*JM \\
 & \quad (\text{Flux matrix})
 \end{aligned}$$

F 1 1 (Work)

$$\begin{aligned}
 f_2 = & (IT*JT/LNG1)*NM*IGM \\
 & \quad (\text{Direct flux})
 \end{aligned}$$

F 1 2 (Work)

$$\begin{aligned}
 f_3 = & (IT*JT/LNG2)*NM*IGM \\
 & \quad (\text{Adjoint flux}) \\
 & + ((NQ2-NQ1+1)*IT*JT/LNG2)*IGM \\
 & \quad (\text{Adjoint source})
 \end{aligned}$$

注1) カッコ(/)内演算は切り上げとする。

注2) f_1, f_2, f_3 は必要とするレコード数。

注3) LNGR, LNG1, LNG2 は各ファイルのレコード長。

4.3 シンボル・テーブル

／COMMON名／ 変数	内 容	デフォルト値	I/O
／TITLE／ ITITLE(20)	タイトル	ブランク	IN
／IONO／ MR MW MFF MFA MFC MFR MF1 MF2 MF3 MF4 MF5	カード・リーダー機番 L・P機番 Foward ファイル Adjoint ファイル 入力処理用WORK ファイル 再計算用データファイル Foward Flux ファイル Adjoint Flux ファイル 感度マトリクス・ファイル 反応率変化用・ファイル 感度スペクトル・ファイル	5 6 1 2 3 4 11 12 13 14 15	
／CNTRL／ IRR IR1 IR2	再計算ファイル・レコード番号 Foward Flux ファイル・" Adjoint Flux ファイル・"		
／PCOND／ ICOND NWAR NERR	コンディション・コード ウォーニング・エラー・カウンター エラー・カウンター	0 0 0	
COMMON IB(100)			
1		ダミー	
2	LMAX	可変ディメンション最大値	
3	LOPTN	入力オプションPosition(Pos.) = 23 (固定)	

4	LMATE	MATE(NE)	Micro Material No.Pos. =LOPTN+11
5	LENGY	ENERGY(IGM1)	入力エネルギー Pos. =LMATE+NE
6	LIPMTV	IPTV(2,IPMTV)	作図 Coarse mesh Pos. =LENGY+IGM+1
7	LIPARM	IPARM(5)	TWOTRAN パラメータ Pos. =LIPMTV+2*IPMTV
8	LIDUSE	IDUSE(45)	TWOTRAN COMMON BLOCK FWBGN1 Pos. =LIPARM+5
9	LIA	IA(250)	TWOTRAN COMMON BLOCK IA Pos. =LIDUSE+49
10	LMIXNM	MIXNM(MS)	Mixture number Pos. =LIA+250
11	LMIXCM	MIXCM(MS)	Mixture instructions Pos. =LMIXNM+MS
12	LMIXDN	DENMIX(MS)	Mixture densities Pos. =LMIXCM+MS
13	LIDCS	IDCS(IM, JM)	Cross section zone identification numbers Pos. =LMIXDN+MS
14	LIHX	IHX(IM)	Number of radial fine-mesh intervals per coarse-mesh intervals Pos. =LIDCS+IM*JM
15	LIHY	IHY(JM)	Number of axial fine-mesh intervals per coarse-mesh intervals Pos. =LIHX+IM
16	LXR	XRAD(IM+1)	Radial coarse-mesh boundaries Pos. =LIHY+JM
17	LYR	YRAD(JM+1)	Axial coarse-mesh boundaries Pos. =LXR+IM+1
18			ダミー
19	LSUM	SUM	Sum of reaction rate Pos. =LP4+NM*MM
20	LWORK		Work area Pos. =LSUM+1

21			ダミー
22			ダミー
23	NORDM		Number of LCM records
24			ダミー
25			ダミー
26	LAST		Length of common block
27	LASTEC		Length of LCM
28	LTSO		Length of the source-to-the group block
29	LTFX		Length of the flux block for a group
30	LTXS		Length of the cross-section block for a group
31	LTQS		Length of the Q-source block for a group
32			ダミー
33			ダミー
34	ISCT		Scattering order
35	ISCS		=ISCT+1
36	IGM		Number of groups
37	IGM1		=IGM+1
38	IM		Number of radial coarse-mesh intervals
39	JM		Number of axial coarse-mesh intervals
40	MT		Total number of materials
41	MS		Number of mixture instructions
42	IHT		Position in table of total cross section
43	IHS		Position in table of self-scatter cross section
44	IHM		Cross section table length
45	IMC		Number of material coarse-mesh interval in radial direction
46	JMC		Number of material coarse-mesh intervals in the axial direction
47	NM		$((ISCT+1)*(ISCT+2))/2$
48	NMQ		$((IQAN+1)*(IQAN+2))/2$
49	IT		Total number of radial fine-mesh
50	JT		Total number of axial fine-mesh
51	LIHXT	IHX(IM)	Number of radial fine-mesh intervals per coarse-mesh intervals Pos.of TWO TRAN-II

52	LIHYT	IHY(JM)	Number of axial fine-mesh intervals per coarse-mesh intervals Pos. of TWOTRAN-II
53	LA5	A5(IIP)	Volume = A5 * YH
54	LDC	IDCS(IC)	Cross-section zone identification numbers Pos. of TWOTRAN-II
55	LYH	YH(JT)	Material mesh axial fine-mesh spacing
56	LMN	MIXNUM(MS)	Mixture number Pos. of TWOTRAN-II
57	LMC	MIXCOM(MS)	Mixture instructions Pos. of TWOTRAN-II
58	LMD	MIXDEN(MS)	Mixture densities Pos. of TWOTRAN-II
59	LXRAD	XRAD(I)	Radial coarse-mesh boundaries Pos. of TWOTRAN-II
60	LYRAD	YRAD(J)	Axial coarse-mesh boundaries Pos. of TWOTRAN-II
61	MM		$(ISN * (ISN + 2)) / 2$
62			ダミー
63	LNGR		Record length of Restart file
64	LNG1		Record length of direct flux file
65	LNG2		Record length of Adjoint flux file
66	KIB		Record number of IB
67	KD		Record number of D(LWORK)
68	KVL		Record number of volume
69	KCR		Record number of cross-section
70	KRT		Record number of reaction rate
71	KFL		Record number of flux matrix
72	NFL		$= (IT * JT / LNGR) + 1$
73	NRT		$= (IM * JM / LNGR) + 1$
74	KFF		Record number of direct flux
75	NFF		$= (IT * JT / LNG1) + 1$
76			ダミー
77	KFA		Record number of adjoint flux
78	NFA		$= (IT * JT / LNG2) + 1$
79	KQS		Record number of adjoint source
80	NQS		$= ((NQ2 - NQ1 + 1) * IT * JT / LNG2) + 1$
81			ダミー
82			ダミー
83	NQ1		First order of required source
84	NQ2		Final order of required source

85			※ 〓 -
86	LW	WGT (MM)	Direction weights Pos. =LYR+JM+1
87	LP 1	P1(NM,MM)	Spherical harmonic function for in-down sweep Pos. =LW+MM
88	LP 2	P2(NM,MM)	Spherical harmonic function for out-down sweep Pos. =LP 1+NM*MM
89	LP 3	P3(NM,MM)	Spherical harmonic function for in-up sweep =LP 2+NM*MM
90	LP 4	P4(NM,MM)	Spherical harmonic function for out-up sweep =LP 3+NM*MM
91			} ※ 〓 -
92			
100			

4.4 プログラム・シート

プログラム中のサブルーチンとその機能を以下に示す。

FTMAIN (メインルーチン)

- (1) 可変ディメンジョンの領域指定
- (2) I/O 機番の指定
- (3) ダイレクト アクセス ファイルの指定

SUB1 (メインコントロール)

- (1) メインコントロールルーチン
- (2) 可変ディメンジョンの大きさの出力
- (3) WORK エリアセクト

INPUT1 (カードデータ入力コントロール)

- (1) カードデータ入力コントロール
- (2) 定数データのセット

FIDO (一般入力ルーチン)

- (1) 任意FORMATのデータ入力

FFREAD (カードデータ入力とチェック)

- (1) カードデータ入力及びFORMATチェック

CHECK (入力データ(カード)チェック)

- (1) オプションデータチェック
- (2) Material number チェック
- (3) Energy structure チェック

HEADER (見出し出力)

- (1) 見出しの出力
- (2) 入力データの出力

INPUT2 (TWO TRAN-II direct file data 入力)

- (1) Set Mixing table, Material assignment, Coarse-mesh boundaries, volume, Direct flux and Cross section from TWO TRAN-II direct file.

REED (Binary data 入力処理)

- (1) Binary data 入力処理

ECRD (データ転送)

- (1) LCM transfer to core replacement routine

INPUT 3 (TWOTRAN-II adjoint file data 入力)

- (1) Set Adjoint flux and Response function
from TWOTRAN-II adjoint file

COMPUT 1 (Reaction Rate と $\phi^*\phi$ マトリクス計算コントロール)

- (1) Reaction Rate 計算用 work area セット
(2) $\phi^*\phi$ マトリクス計算用 work area セット

COMPUT R (Reaction Rate 計算)

- (1) 各 coarse-mesh 毎に volume, ϕ , Response function 入力
(2) $RATE(I, J, G) = \sum_{I, J} v Q \phi$
(3) RATE を Restart file に出力

SUMUP (積分ルーチン)

$$SUM(n) = \sum_{k=0}^n \sum_{\substack{I \in II \\ J \in JJ}} V(I, J) \cdot A_n^k(I, J) \cdot B_n^k(I, J)$$

COMPUT F ($\phi^*\phi$ マトリクス計算コントロール)

- (1) 各 coarse mesh 毎に volume, ϕ, ϕ^* を入力
(2) Adjoint flux(ϕ^*)の angle 変換 (AVCONV)
(3) $\phi^*\phi_n(I, J, m) = (2n-1) \sum_{I, J} v \cdot \phi^* \phi$
(4) $\phi^*\phi_n$ を Restart file に出力

ACONV (Adjoint flux moments の変換)

- (1) Adjoint flux ϕ^* の angle 逆転変換

EXPAND (Angle 変換ルーチン)

- (1) Adjoint flux(T1) を, 係数(P1, P2, W) で変換する。

INPUT 4 (再計算用データ入力処理)

- (1) 再計算用定数データ入力
- (2) 定数データ・アドレスを再セット
- (3) 見出し出力ルーチンコール

COMPUT 2 (感度マトリクス, 感度係数計算コントロール)

- (1) Cross section sets 入力
- (2) 感度マトリクス, PL-effect, 感度スペクトル計算コントロール
- (3) 計算結果のファイルへの出力

MATRIX (感度マトリクス計算)

- (1) 感度マトリクス計算

$$PMX_n (IH, E') = \pm \rho \cdot C (IH, E', MP) \sum_n \phi^* \phi_n (E, E') / \text{SUM}$$

(SUM= sum of reaction rate)

TRUNCP (感度解析)

- (1) PL-effect 計算
- (2) 感度係数計算

RITE (Binary data 出力処理)

- (1) Binary data 出力処理

ECWR (データ転送)

- (1) Core to LCM transfer replacement routine

PRINT (データ出力ルーチン)

- (1) 出力するもの
 1. Coarse mesh map
 2. Mixing table
 3. Cross section
 4. Reaction rate
 5. PL-effect
 6. Sensitivity matrix
 7. Sensitivity spectra

MAPPER (Material map 出力)

- (1) Material map を出力

WRITE (出力ルーチン)

- (1) 固定**FORMAT**で3次元データ出力

E CHECK (出力データチェック)

- (1) Check to see if all entries are zero

WOT (出力ルーチン)

- (1) 固定**FORMAT**で3次元データ出力

PLOTTER (作図コントロール)

- (1) プロッターの**OPEN/CLOSE**
- (2) 作図展開長, きざみ幅指定
- (3) プロッタールーチンコントロール (**PLT**)

PLT (作図ルーチン)

- (1) 感度スペクトルの作図ルーチン

ERROR (エラーメッセージ出力)

- (1) エラー種別を分け, メッセージを出力する。

5. TWOTRAN-II コードによる輸送計算に関する注意事項

本コードにて微視的断面積に対する感度解析を行うためには、TWOTRAN-II への断面積の入力は微視的断面積を用い、mixing テーブルの指定により TWOTRAN-II コードにて巨視的断面積を作成しなければならない。mixing テーブルの入力は次の形式で行う必要がある。

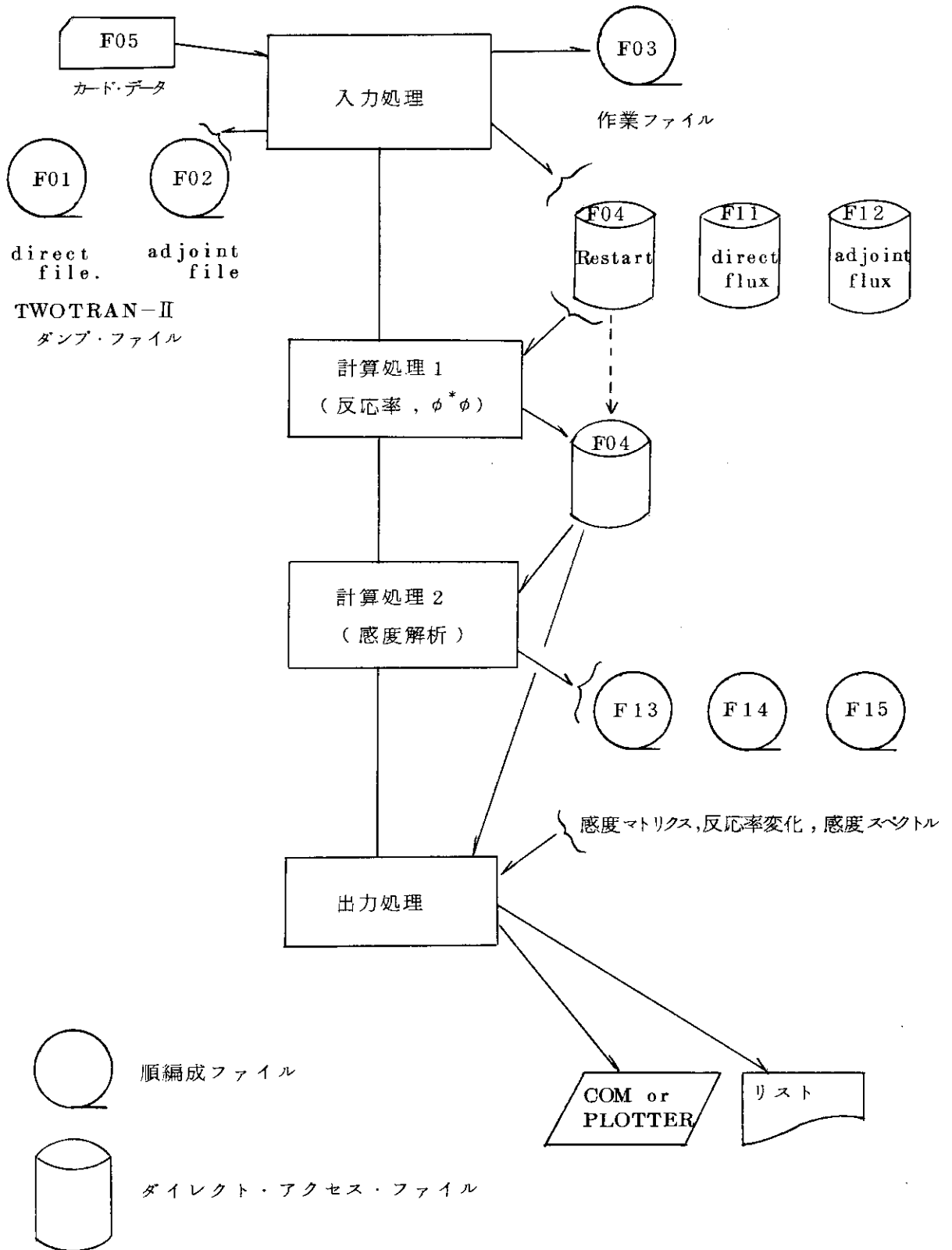
MIXNUM	MIXCOM	MIXDEN
46	0	0.0
46	1	0.0478
46	20	0.0333

その他の形式で入力すると本コードでは正しく処理されない。

本コードでは mixing テーブルの MIXCOM で入力した物質番号を入力データで指定すると、この物質について感度解析が行われる。

本コードでは rebalance coars mesh と material coarse mesh が同一であると仮定しているので TWOTRAN-II の入力データでの control integer の IMC, JMC のオプションは使用できない。

6. 機器構成



7. 入力方法

No.	変数名	説明	備考
1	ITITLE(20)	タイトル	20A4
2	NE IGM MATR IRESP ITAPE IPCRS IPPL	I \$ array コントロール オプション 計算する核種の数 エネルギー群数 = TWO TRAN - II で使用される エネルギー群数 応答関数に対する物質番号 検出器に対する物質番号 = 0 考慮しない。 = 1 考慮する。 = 2 両方を計算する。 再計算・オプション = 0 全部計算する。 = 1 先に計算された $\phi^*\phi$ を使用する。 = 2 $\phi^*\phi$ までを計算する。 微視断面積の出力オプション = 0 出力せず。 = 1 出力する。 感度マトリクスにおける, P ₀ -効果の 出力オプション = 0 出力せず。 = 1 出力する。	Iタイプ

No.	変数名	説明	備考
	<p>IPMTX</p> <p>IPLOT</p> <p>IPLTZ</p> <p>IPMTV</p>	<p>感度マトリクス出力オプション</p> <p>= 0 出力せず。 = 1 スカラー断面部分のみの出力 = 2 スカラーと散乱マトリクス (各々の P_{ℓ} 成分とそれらの和) = 3 スカラーと散乱マトリクス (P_{ℓ} 成分の和)</p> <p>感度スペクトルの作図オプション</p> <p>= 0 作図せず。 = 1 作図する。</p> <p>各粗メッシュ領域毎の感度スペクトルの作図オプション</p> <p>= 0 作図せず。 = 1 作図する。</p> <p>出力する感度マトリクスと、作図する感度スペクトルの粗メッシュ領域数</p> <p>= -1 全粗メッシュ領域 = 0 ナシ = n 4 \$ array で入力する領域数</p> <p>T : 1 \$ array の終り。</p>	
3	MATE(NE)	<p>2 \$ array</p> <p>計算する核種に対する物質番号 = NE 個の入力</p> <p>T : 2 \$ array の終り。</p>	Iタイプ
4	ENGY(IGM+1)	<p>3 * array</p> <p>エネルギー構造 = IGM + 1 個の入力</p> <p>T : 3 * array の終り。</p>	Eタイプ
5	IPTV (2, IPMTV)	<p>4 \$ array</p> <p>考慮する粗メッシュ領域群 (i , j) の組で入力。 IPMTV = n (> 0) の時のみ必要</p> <p>T : 4 \$ array の終り。</p>	Iタイプ

8. 出力内容

プリント出力の内容は以下の通りである。

- 1) カード・イメージでの入力データ
- 2) FIDO ルーチンでの読み込み個数のチェック
- 3) 見出し及びコントロール・データ
- 4) TWOTRAN-II コードにおける主パラメータ
- 5) TWOTRAN-II で計算したモデルの粗メッシュマップ
- 6) 元素の混合比
- 7) TWOTRAN-II の計算で用いた断面積 (IRCRS=1 の時出力)
- 8) 反応率の空間分布及び全空間積分量

以下の内容は感度計算の対象とする核種毎に出力される。

- 9) 散乱核のルジャンドル級数展開次数の打ち切りの差に対する反応率の変化率
- 10) 入力データで指定された粗メッシュ領域における感度マトリックス (IPMTV=-1 のときは全粗メッシュ領域に対して出力)
- 11) 対象とする断面積の核種が存在するすべての粗メッシュ領域についての感度係数

以上のプリント内容の他に領域別 (IPLZ=1) , または全領域について (IPLOT=1) 作図された感度スペクトルがプロッター出力される。

9. 使用法とジョブ制御文

9.1 使用法

1) 可変ディメンジョン

TWO TRAN-IIで作成された restart dump file データは、散乱次数、モデル形状等により、データ・サイズが変化する。本コードは、この変化に対応する様、使用するデータ・サイズを可変とし、その大きさはMAINルーチンで指定する。

ex.)

```
COMMON IB(100), D(100000)
LMAX=100000
~~~~~線部を変更する。
```

2) ダイレクト・アクセス・ファイル

ダイレクト・アクセス・ファイルの使用するレコード数は、3.3節で求められる。これらの結果より、レコード長とレコード数をMAINルーチンで変更する。

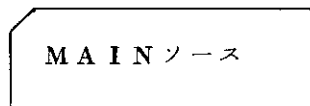
ex.)

```
LNGR=900
DEFINE FILE 4(200, 900, u, IRR)
———線部レコード長
~~~~~線部レコード数 を変更する。
```

以上の変更が生じたときは、MAINソースを変更し、次の様にJCLを追加する。

1) ソース・カードを変更するとき

```
¥HFOR T
```



```
¥HLIEDRUN ..... , EDIT=YES
                        追加
```

2) ソース・ファイルを変更する時

```
¥HFOR T SFNAME = J2372.SENCE1, ELM=FTMAIN
                        ソース ファイル名
¥HLIEDRUN ..... , EDIT = YES
                        追加
```

この様に JCL を変更する。

9.2 ジョブ制御文

< 1 > I TAPE = 0 の時 (作図時 COM 使用)

¥ NO

T.n / ①

C.3 /

W.m / ②

P.0 /

C35 ③

¥ GJOB

¥ H L I E D R U N R F N A M E = J 2 3 7 2 . S E N C E R B 1 , G R F D = O N , /

登録 RB 名

COMLIB=CALL

④

⑤

¥ GCOM35

¥ TAPE F 0 1 , ファイル名 , O L D , ボリューム通番
(Direct)

¥ TAPE F 0 2 , ファイル名 , O L D , ボリューム通番
(Adjoint)

¥ D I S K F 0 3

¥ D I S K T N F 0 4 , ファイル名
(Restart)

¥ D I S K F 1 1

}

¥ D I S K F 1 5

¥ DATA

データ

¥ J E N D

注) ① n : n ≥ 5 , ② m : 出力オプションにより異なる。

④ 必ず必要 (P L O T T E R を使用時は " P L T L I B = C A L L " に変更)

③ , ⑤ 作図しない時は不必要。

< 2 > I T A P E = 1 の時 (作図時 C O M 使用)

```

¥ N O .                               T . n / ①
                                         C . 3 /
                                         W . m / ②
                                         P . 0 /
                                         C 35 / ③

¥ G J O B .....
¥ H L I E D R U N   R F N A M E = J 2 3 7 2 . S E N C E R B 1 , G R F D = O N /
                    C O M L I B = C A L L

¥ G C O M 3 5                               ④
¥ D I S K       F 0 3
¥ D I S K T O   F 0 4 , Restart フ ァ イ ル 名
¥ D I S K       F 1 3
¥ D I S K       F 1 4
¥ D I S K       F 1 5
¥ D A T A
    
```

データ

¥ J E N D

- 注) ① $n : n \geq 1$ (処理内容により異なる)
 ② $m : m \geq 1$ (出力オプションにより異なる)
 ③ , ④ 作図しない時不要

< 3 > I T A P E = 2 の時 (作図せず)

YNO T.n / ①
 C.3 /
 W.m / ②
 P.0 /

YGJOB

YHLIEDRUN Rfname=J2372.SENCERB1, GRFD=ON, /
 COMLIB=CALL

YTAPE F01, Direct ファイル名, OLD, ポリウム通番

YTAPE F02, Adjoint ファイル名, OLD, ポリウム通番

YDISK F03

YDISKTN F04, Restart ファイル名

YDISK F11

YDISK F12

YDATA

データ

YJEND

- 注) ① $n : n \geq 5$
 ② $m : m \geq 0$ (出力オプションにより異なる)

参考文献

- 1) D.E. Bartine et al. ; " SWANLAKE, A Computer Code Utilizing ANISN Radiation Transport Calculations for Cross Section Sensitivity Analysis", ORNL-TM-3809(1973).
- 2) W.W. Engle Jr. ; " A Users Manual for ANISN, A One Dimensional Discrete Ordinates Code with Anisotropic Scattering," K-1693, Computing Technology Center, Union Carbide Corporation(1967).
- 3) R.L.Childs et al. ; " Perturbation Theory and Sensitivity Analysis for Two-Dimensional Shielding Calculations," Trans.Am. Nucl. Soc. 21, 543 (1975).
- 4) 川合将義, 他 ; 「遮蔽感度解析コードシステムの開発」昭和54年度日本原子力学会年会 F 37.
- 5) 迫 淳, 他 ; 核融合実験炉第1次予備設計 JAERI-M 7300(1977).
- 6) K.D.Lathrop and F.W. Brinkley; "TWO TRAN-II, An Interfaced Exportable Version of the TWO TRAN Code for Two-Dimensional Transport", LA-4848-MS(1973).
- 7) СМИРНОВ, В. И. ; 「高等数学教程」Ⅲ卷二部(第二分冊), 共立出版(翻訳).
- 8) Y.Seki, M.Yamauchi and H.Iida; " Applicability of a Two Dimensional Sensitivity Calculation Code; SENSE TWO," submitted to J. Nucl. Sci. Technol.
- 9) 迫 淳, 他 ; 核融合実験炉第1次予備設計(中間報告書), JAERI-M 6670(1976).

付録 1 入出力例

SENSE TWOコードの適用性評価を行いその妥当性は確認してある⁽⁸⁾。その評価に使用した例題の一部を入出力例として以下に示す。

計算の対象とした体系は原研の核融合実験炉の第1次予備設計の中間報告書⁽⁹⁾に示されたものである。使用した2次元計算モデルをFig. A.1に示す。図に示された Li_2O ブロック領域におけるトリチウム生成反応、つまり ${}^6\text{Li}(n, \alpha)t$ 反応に対する炭素と鉄の全断面積の感度を計算した。

以下にまず入力リスト、出力リストの一部とプロッタ出力の一部を示す。

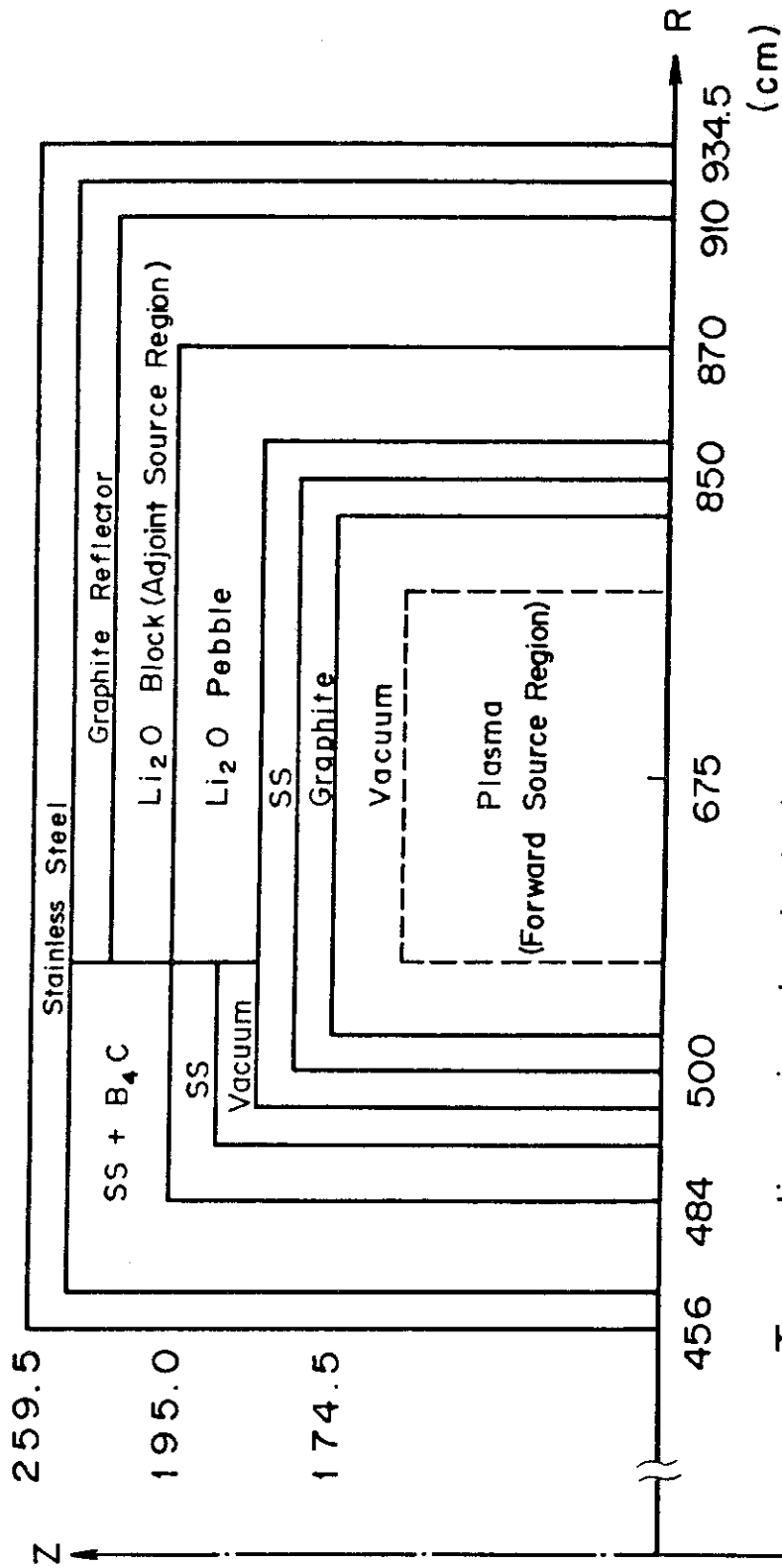


Fig. A.1 Two - dimensional calculational model of a fusion reactor

INPUT DATA LIST ← カード・イメージ・データリスト

```

.....2.....3.....4.....5.....6.....7.....8
1 SENSITIVITY ANALYSIS TEST ( P2 ) ← タイトル SEN00100
2 1** SEN00200
3 2 = NE SEN00300
4 7 = IQM SEN00400
5 1 = MATR SEN00500
6 0 = IRESIP SEN00600
7 0 = ITAPE SEN00700
8 0 = IPCRS SEN00800
9 1 = IPPL SEN00900
10 2 = IPMTX SEN01000
11 1 = IPLOT SEN01100
12 1 = IPLTZ SEN01200
13 10 = IPMTV SEN01300
14 T SEN01400
15 1** SEN01500
16 13 } 注目する物質番号 (NE 組), この場合 14 元素 2 鉄 SEN01600
17 43 } SEN01700
18 T SEN01800
19 3** エネルギ-群構造 (IQM+1 個, 除却) SEN01900
20 1.5E7 1.572E7 7.326E6 2.5E7 2.83E3 4.65E3 SEN02000
21 2.15E1 1.0E-3 SEN02100
22 T SEN02200
23 4** 注目する組メッシュ領域群 (R, Z の組 + IPMTV 組) SEN02300
24 3 1 5 1 6 1 13 1 14 1 15 1 6 9 6 8 7 9 7 SEN02400
25 T SEN02500

```

```

1* ARRAY 11 ENTRIES HEAD
T
2* ARRAY 2 ENTRIES HEAD
T
3* ARRAY 8 ENTRIES HEAD
T
4* ARRAY 20 ENTRIES HEAD
T

```

FIDO ル-ナ、個数チェックリスト

```

*****
*
* SENSITIVITY ANALYSIS
*
* OF TWOTRAN-II
*
*****
    
```

見出し及びコントロール
データリスト

DATA 79-04-16

C A S E = SENSITIVITY ANALYSIS TEST (H2)

SEN00100

```

2 NE    NUMBER OF MICRO CROSS SECTION SETS
7 IGM   NUMBER OF ENERGY GROUPS
1 MATR  MATERIAL NUMBER FOR THE RESPONSE FUNCTION
0 IRESP 0/1/2 EFFECT OF CROSS SECTION CHANGE OF DETECTOR
          NOT CONSIDER / CONSIDER / BOTH
0 ITAPE 0/1/2 RESTART OPTION  TOTAL / RESTART / ONLY FLUX MATRIX
0 IPCHS 0/1 PRINT OF MICRO CROSS SECTION  NO / YES
1 IPPL  0/1 PRINT OF PL EFFECT FOR SENSITIVITY MATRIX  NO / YES
2 IPMTA 0/1/2/3 PRINT OF SENSITIVITY MATRIX
          NO / ONLY SCALAR CROSS SECTION
          / SCALAR + SCATTERING MATRIX (FOR EACH PL COMPONENT AND SUM)
          / SCALAR + SCATTERING MATRIX (SUM OF PL COMPONENT)
1 IPLOT 0/1 PLOT OF SENSITIVITY SPECTRA  NO / YES
1 IPLT2 0/1 PLOT OF SENSITIVITY SPECTRA FOR EACH COARSE MESH REGION  NO / YES
10 IPMTV -1/0/N PRINT OF SENSITIVITY MATRIX AND PLOT OF SENSITIVITY SPECTRA
          ALL COARSE MESH / NO / REQUIRED MESH
    
```

MATERIAL NUMBER OF MICRO CROSS SECTION SET

13 43

ENERGY STRUCTURE

1.5000E+07 1.3720E+07 7.3280E+06 2.5000E+06 2.6300E+05 4.6500E+03 2.1900E+01 1.0000E-03

PRINT SENSITIVITY MATRIX FOR REQUIRED COARSE MESH

(3, 1) (5, 1) (6, 1) (13, 1) (14, 1) (15, 1) (8, 6) (9, 6)
(8, 7) (9, 7) (

MIXTURE NUMBER	MIXTURE COMMAND	MATERIAL	ATOMIC DENSITY
1	55	U	0.0
2	55	U	1.000000E-11 ($\times 10^{-11}$)
3	56	U	0.0
4	56	20	1.000000E-11
5	57	U	0.0
6	57	21	1.000000E-11
7	58	U	0.0
8	58	22	1.000000E-11
9	59	U	0.0
10	59	23	1.000000E-11
11	60	U	0.0
12	60	24	1.000000E-11
13	61	U	0.0
14	61	13	8.374000E-02
15	62	U	0.0
16	62	14	8.374000E-02
17	63	U	0.0
18	63	15	8.374000E-02
19	64	U	0.0
20	64	16	8.374000E-02
21	65	U	0.0
22	65	17	8.374000E-02
23	66	U	0.0
24	66	18	8.374000E-02
25	67	U	0.0
26	67	25	1.255000E-03
27	67	31	1.575000E-02
28	67	37	9.848000E-03
29	67	43	5.909000E-02
30	68	U	0.0
31	68	26	1.255000E-03
32	68	32	1.575000E-02
33	68	38	9.848000E-03
34	68	44	5.909000E-02
35	69	U	0.0
36	69	27	1.255000E-03
37	69	33	1.575000E-02
38	69	39	9.848000E-03
39	69	45	5.909000E-02
40	70	U	0.0
41	70	28	1.255000E-03
42	70	34	1.575000E-02
43	70	40	9.848000E-03
44	70	46	5.909000E-02
45	71	U	0.0
46	71	29	1.255000E-03
47	71	35	1.575000E-02
48	71	41	9.848000E-03
49	71	47	5.909000E-02
50	72	U	0.0
51	72	30	1.255000E-03
52	72	36	1.575000E-02
53	72	42	9.848000E-03
54	72	48	5.909000E-02
55	73	U	0.0
56	73	1	1.228000E-03
57	73	7	1.532000E-02
58	73	13	8.274999E-03
59	73	25	1.130000E-04
60	73	31	1.418000E-03
61	73	37	8.863000E-04
62	73	43	5.319000E-03
63	74	U	0.0
64	74	2	1.228000E-03
65	74	8	1.532000E-02
66	74	20	8.274999E-03
67	74	26	1.130000E-04
68	74	32	1.418000E-03
69	74	38	8.863000E-04
70	74	44	5.319000E-03
71	75	U	0.0
72	75	3	1.228000E-03
73	75	9	1.532000E-02
74	75	21	8.274999E-03
75	75	27	1.130000E-04
76	75	33	1.418000E-03
77	75	39	8.863000E-04
78	75	45	5.319000E-03
79	76	U	0.0
80	76	4	1.228000E-03
81	76	10	1.532000E-02
82	76	22	8.274999E-03
83	76	28	1.130000E-04
84	76	34	1.418000E-03
85	76	40	8.863000E-04
86	76	46	5.319000E-03
87	77	U	0.0
88	77	5	1.228000E-03
89	77	11	1.532000E-02
90	77	23	8.274999E-03
91	77	29	1.130000E-04
92	77	35	1.418000E-03
93	77	41	8.863000E-04
94	77	47	5.319000E-03
95	78	U	0.0
96	78	6	1.228000E-03
97	78	12	1.532000E-02
98	78	24	8.274999E-03
99	78	30	1.130000E-04
100	78	36	1.418000E-03
101	78	42	8.863000E-04
102	78	48	5.319000E-03
103	79	U	0.0
104	79	1	3.685000E-03
105	79	7	4.598000E-02
106	79	19	2.483000E-02
107	79	25	2.134000E-04
108	79	31	2.674000E-03
109	79	37	1.674000E-03
110	79	43	1.005000E-02
111	80	U	0.0
112	80	2	3.685000E-03
113	80	8	4.598000E-02
114	80	20	2.483000E-02
115	80	26	2.134000E-04
116	80	32	2.674000E-03
117	80	38	1.674000E-03
118	80	44	1.005000E-02
119	81	U	0.0
120	81	3	3.685000E-03
121	81	9	4.598000E-02
122	81	21	2.483000E-02
123	81	27	2.134000E-04
124	81	33	2.674000E-03
125	81	39	1.674000E-03
126	81	45	1.005000E-02
127	82	U	0.0
128	82	4	3.685000E-03

元素の混合比

(Mixing Table)

129	82	16	4.5980000E-02
130	82	22	2.4830000E-02
131	82	26	2.1340000E-04
132	82	34	2.6780000E-03
133	82	40	1.6740000E-03
134	82	46	1.0050000E-02
135	83	0	0.0
136	83	5	3.6830000E-03
137	83	11	4.5980000E-02
138	83	23	2.4830000E-02
139	83	29	2.1340000E-04
140	83	35	2.6780000E-03
141	83	41	1.6740000E-03
142	83	47	1.0050000E-02
143	84	0	0.0
144	84	6	3.6830000E-03
145	84	12	4.5980000E-02
146	84	24	2.4830000E-02
147	84	30	2.1340000E-04
148	84	36	2.6780000E-03
149	84	42	1.6740000E-03
150	84	48	1.0050000E-02
151	85	0	0.0
152	85	13	1.1850000E-02
153	85	25	5.0200000E-04
154	85	31	6.3000000E-03
155	85	37	3.9390000E-03
156	85	43	2.3640000E-02
157	85	49	3.7640000E-02
158	86	0	0.0
159	86	14	1.1850000E-02
160	86	26	5.0200000E-04
161	86	32	6.3000000E-03
162	86	38	3.9390000E-03
163	86	44	2.3640000E-02
164	86	50	3.7640000E-02
165	87	0	0.0
166	87	15	1.1850000E-02
167	87	27	5.0200000E-04
168	87	33	6.3000000E-03
169	87	39	3.9390000E-03
170	87	45	2.3640000E-02
171	87	51	3.7640000E-02
172	88	0	0.0
173	88	16	1.1850000E-02
174	88	28	5.0200000E-04
175	88	34	6.3000000E-03
176	88	40	3.9390000E-03
177	88	46	2.3640000E-02
178	88	52	3.7640000E-02
179	89	0	0.0
180	89	17	1.1850000E-02
181	89	29	5.0200000E-04
182	89	35	6.3000000E-03
183	89	41	3.9390000E-03
184	89	47	2.3640000E-02
185	89	53	3.7640000E-02
186	90	0	0.0
187	90	18	1.1850000E-02
188	90	30	5.0200000E-04
189	90	36	6.3000000E-03
190	90	42	3.9390000E-03
191	90	48	2.3640000E-02
192	90	54	3.7640000E-02

REACTION RATE FOR EACH GROUP AND COARSE MESH

← 反応率リスト

REACTION RATE ENERGY GR. 1

← エネルギー - 群番号

2 MESH	R MESH	1 R MESH	2 R MESH	3 R MESH	4 R MESH	5 R MESH	6 R MESH	7 R MESH	8
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.053961E-12
6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

R MESH	9 R MESH	10 R MESH	11 R MESH	12 R MESH	13 R MESH	14 R MESH	15
1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.184688E-13	0.0	0.0
2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.277278E-15	0.0	0.0
3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.756284E-15	0.0	0.0
4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.749931E-14	0.0	0.0
5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.883022E-14	0.0	0.0
6	6.969343E-14	1.290307E-15	2.584730E-15	3.702895E-14	1.594232E-14	0.0	0.0
7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

REACTION RATE ENERGY GR. 2

R MESH	1 R MESH	2 R MESH	3 R MESH	4 R MESH	5 R MESH	6 R MESH	7 R MESH	8
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.064013E-12
7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

R MESH	9 R MESH	10 R MESH	11 R MESH	12 R MESH	13 R MESH	14 R MESH	15
1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.764605E-12	0.0	0.0
2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.474183E-15	0.0	0.0
3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.841680E-15	0.0	0.0
4	0.0	0.0	0.0	0.0	3.194766E-14	0.0	0.0
5	0.0	0.0	0.0	0.0	6.554931E-14	0.0	0.0
6	1.441483E-13	2.700291E-15	5.342213E-15	8.396372E-14	4.881256E-14	0.0	0.0
7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

REACTION RATE ENERGY GR. 3

R MESH	1 R MESH	2 R MESH	3 R MESH	4 R MESH	5 R MESH	6 R MESH	7 R MESH	8
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.479552E-12
7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

物質番号 1 3 に対する
感度計算結果

.....
SENSITIVITY ANALYSIS FOR MATERIAL NUMBER = 13
.....

*** 1. ANALYSIS OF PL EFFECT ***
(PL-ORDER N MEANS THE EFFECT FOR CALCULATING BY THE P-(N-1) CROSS SECTION SETS)

** PL-EFFECT FOR EACH GROUP **

PL-ORDER	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	1.92747E-04	+6.14754E-04	-1.49751E-04	-4.03307E-04	-6.80088E-04	-3.51565E-04	4.82155E-05
2	6.03820E-04	6.72741E-04	7.05484E-04	-8.94944E-04	-5.74466E-04	7.34600E-04	-1.48640E-04

** PL-EFFECT FOR EACH COARSE MESH **

PL-ORDER	(2, 1)	(6, 1)	(10, 1)	(14, 1)	(2, 2)	(6, 2)	(7, 2)	(8, 2)
1	-3.29344E-04	-9.11701E-04	6.43190E-04	-9.40664E-04	-4.87726E-07	-3.14002E-06	-1.19908E-04	9.67026E-04
2	3.52491E-05	9.42171E-05	-3.15659E-04	-1.57178E-05	6.73036E-08	4.58113E-07	2.80895E-05	2.25434E-04
PL-ORDER	(9, 2)	(10, 2)	(14, 2)	(2, 3)	(14, 3)	(2, 4)	(14, 4)	(2, 5)
1	1.34287E-04	3.18740E-06	-1.73579E-04	-9.44424E-07	-3.42669E-06	-3.92900E-06	-1.61842E-05	-4.47818E-06
2	-2.51249E-05	-5.94126E-07	-2.46453E-04	1.32650E-07	-4.79067E-08	5.44096E-07	-2.14848E-07	7.04316E-07
PL-ORDER	(14, 5)	(2, 6)	(3, 6)	(4, 6)	(5, 6)	(6, 6)	(7, 6)	(14, 6)
1	-3.59677E-05	-3.74450E-07	-1.58279E-06	-1.33044E-06	-2.64422E-07	-1.17107E-07	-4.00307E-05	-4.08857E-05
2	-3.61953E-07	9.23174E-09	1.63164E-07	9.43323E-08	1.26201E-08	6.22065E-09	1.05220E-06	1.02506E-07
PL-ORDER	(2, 7)	(3, 7)	(4, 7)	(5, 7)	(6, 7)	(7, 7)	(8, 7)	(9, 7)
1	-7.49847E-11	-2.21032E-11	-2.42878E-10	-3.65571E-11	-2.76118E-11	-3.03774E-07	-1.08710E-03	-7.53538E-05
2	2.34977E-11	7.41747E-11	1.26773E-11	7.52177E-12	6.74794E-12	9.84685E-09	-1.56691E-05	-1.16982E-06
PL-ORDER	(10, 7)	(11, 7)	(12, 7)	(13, 7)	(14, 7)			
1	-1.36005E-06	-2.76457E-06	-4.27167E-05	-3.71404E-05	-6.41564E-06			
2	-2.05694E-08	-4.00749E-08	-5.14990E-07	6.33608E-08	1.02050E-07			

P₂ 効果

TWOTRAN - II で計算した ISCT 次 (P₂) の結果に対して P₀, P₁ で計算したときの反応率の変化率 (ΔR/R)

*** 2. SENSITIVITY MATRIX ***
(FOR EACH COARSE MESH) ← 4 \$ ARRAY で指定した粗メッシュのみ出力 (IPMTY = -1 のときは全粗メッシュを出力)

** SCALAR + SCATTERING MATRIX (FOR EACH PL EFFECT) **

COARSE MESH = (3, 1) ← 粗メッシュ領域 (Rメッシュ番号 3, Zメッシュ番号 1) での断面積分テーブルの各成分に対する感度 (その領域に注目する物質が含まれないときは全て 0.0 となる)

SCATTERING ORDER = 0

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION	2 THRU POSITION						
	10 SAME AS ABOVE						

SCATTERING ORDER = 1

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION	2 THRU POSITION						
	10 SAME AS ABOVE						

SCATTERING ORDER = 2

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION	2 THRU POSITION						
	10 SAME AS ABOVE						

COARSE MESH = (5, 1)

SCATTERING ORDER = 0

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION	2 THRU POSITION						
	10 SAME AS ABOVE						

SCATTERING ORDER = 1

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION	2 THRU POSITION						
	10 SAME AS ABOVE						

SCATTERING ORDER = 2

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION	2 THRU POSITION						
	10 SAME AS ABOVE						

COARSE MESH = (6, 1)

SCATTERING ORDER = 0

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	-1.76051E-03	-1.01174E-04	-3.68090E-07	0.0	0.0	-1.12319E-07	-1.94714E-09
2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

JAERI-M 8247

3	-1.19738E-02	-1.87466E-03	-3.29899E-03	-5.46212E-02	-1.00053E-01	-3.35813E-02	-5.73613E-03
4	4.93477E-03	1.12372E-03	2.47381E-03	4.83234E-02	9.73462E-02	3.34541E-02	5.62511E-05
5	0.0	4.93744E-03	5.72709E-04	9.40571E-04	5.26481E-03	2.39982E-03	1.06049E-05
6	0.0	0.0	7.47854E-04	1.55924E-04	4.64431E-06	0.0	0.0
7	0.0	0.0	0.0	1.78539E-03	6.35712E-06	4.75274E-06	0.0
8	0.0	0.0	0.0	0.0	8.50499E-05	1.25561E-09	6.75492E-11
9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.78435E-08	0.0
10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

SCATTERING ORDER = 1

POSITION	GROUP	1	GROUP	2	GROUP	3	GROUP	4	GROUP	5	GROUP	6	GROUP	7
1	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
POSITION	2 THRU	POSITION	3 SAME AS ABOVE											
4	-9.09604E-04	-4.59264E-05	-2.32158E-03	1.31508E-04	-1.98105E-05	5.53066E-06	6.49589E-08							
5	0.0	-1.47434E-04	1.96524E-06	1.10118E-05	-1.39024E-05	2.20346E-06	-1.02426E-08							
6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
POSITION	7 THRU	POSITION	10 SAME AS ABOVE											

SCATTERING ORDER = 2

POSITION	GROUP	1	GROUP	2	GROUP	3	GROUP	4	GROUP	5	GROUP	6	GROUP	7
1	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
POSITION	2 THRU	POSITION	3 SAME AS ABOVE											
4	8.41132E-05	3.29576E-06	1.89799E-06	6.44479E-08	5.15158E-08	-6.73262E-09	-7.94291E-11							
5	0.0	6.31403E-06	7.45767E-08	3.79253E-07	3.91237E-08	-1.04777E-08	4.41979E-11							
6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
POSITION	7 THRU	POSITION	10 SAME AS ABOVE											

COARSE MESH = (13, 1)

SCATTERING ORDER = 0

POSITION	GROUP	1	GROUP	2	GROUP	3	GROUP	4	GROUP	5	GROUP	6	GROUP	7
1	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
POSITION	2 THRU	POSITION	10 SAME AS ABOVE											

SCATTERING ORDER = 1

POSITION	GROUP	1	GROUP	2	GROUP	3	GROUP	4	GROUP	5	GROUP	6	GROUP	7
1	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
POSITION	2 THRU	POSITION	10 SAME AS ABOVE											

SCATTERING ORDER = 2

POSITION	GROUP	1	GROUP	2	GROUP	3	GROUP	4	GROUP	5	GROUP	6	GROUP	7
1	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
POSITION	2 THRU	POSITION	10 SAME AS ABOVE											

COARSE MESH = (14, 1)

SCATTERING ORDER = 0

POSITION	GROUP	1	GROUP	2	GROUP	3	GROUP	4	GROUP	5	GROUP	6	GROUP	7
1	-5.03131E-05	-2.54184E-04	6.83606E-07	0.0	0.0	-4.25034E-06	-4.36644E-06							
2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
3	4.77935E-04	-2.52296E-03	-5.46509E-03	-5.83976E-02	-5.99265E-01	-1.27077E+00	-1.28632E-01							
4	2.56818E-04	1.83216E-03	4.57895E-03	5.39122E-02	5.86098E-01	1.27199E+00	1.28278E-01							
5	0.0	2.94059E-04	1.10876E-03	1.87088E-03	6.73259E-03	2.09839E-02	3.31205E-03							
6	0.0	0.0	5.28637E-05	3.24518E-04	1.06041E-05	0.0	0.0							
7	0.0	0.0	0.0	1.35769E-04	1.51770E-05	1.57275E-07	0.0							
8	0.0	0.0	0.0	0.0	7.41930E-06	4.35256E-09	1.85105E-09							
9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.26388E-09	0.0							
10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							

SCATTERING ORDER = 1

POSITION	GROUP	1	GROUP	2	GROUP	3	GROUP	4	GROUP	5	GROUP	6	GROUP	7
1	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
POSITION	2 THRU	POSITION	3 SAME AS ABOVE											
4	-8.55944E-05	-2.39408E-04	-8.42149E-05	-1.49499E-04	-3.12551E-04	-1.44128E-04	1.97088E-05							
5	0.0	-1.43734E-05	8.76713E-06	3.20386E-05	2.25836E-05	5.43826E-05	1.79666E-06							
6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
POSITION	7 THRU	POSITION	10 SAME AS ABOVE											

SCATTERING ORDER = 2

POSITION	GROUP	1	GROUP	2	GROUP	3	GROUP	4	GROUP	5	GROUP	6	GROUP	7
1	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
POSITION	2 THRU	POSITION	3 SAME AS ABOVE											
4	-6.81332E-07	-7.58903E-06	-4.68710E-06	-9.01532E-07	-1.67663E-07	4.45346E-08	1.33433E-10							
5	0.0	-3.20548E-07	-4.13379E-07	-6.02670E-07	8.44096E-08	1.65763E-08	-6.07375E-10							
6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
POSITION	7 THRU	POSITION	10 SAME AS ABOVE											

COARSE MESH = (15, 1)

SCATTERING ORDER = 0

POSITION	GROUP	1	GROUP	2	GROUP	3	GROUP	4	GROUP	5	GROUP	6	GROUP	7
1	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
POSITION	2 THRU	POSITION	10 SAME AS ABOVE											

SCATTERING ORDER = 1

POSITION	GROUP	1	GROUP	2	GROUP	3	GROUP	4	GROUP	5	GROUP	6	GROUP	7
1	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
POSITION	2 THRU	POSITION	10 SAME AS ABOVE											

SCATTERING ORDER = 2

POSITION	GROUP	1	GROUP	2	GROUP	3	GROUP	4	GROUP	5	GROUP	6	GROUP	7
1	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
POSITION	2 THRU	POSITION	10 SAME AS ABOVE											

COARSE MESH = (8, 6)

SCATTERING ORDER = 0

POSITION	GROUP	1	GROUP	2	GROUP	3	GROUP	4	GROUP	5	GROUP	6	GROUP	7
1	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
POSITION	2 THRU	POSITION	10 SAME AS ABOVE											

SCATTERING ORDER = 1

JAERI-M 8247

POSITION GROUP 1 GROUP 2 GROUP 3 GROUP 4 GROUP 5 GROUP 6 GROUP 7
 1 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0
 POSITION 2 THRU POSITION 10 SAME AS ABOVE

SCATTERING ORDER = 2

POSITION GROUP 1 GROUP 2 GROUP 3 GROUP 4 GROUP 5 GROUP 6 GROUP 7
 1 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0
 POSITION 2 THRU POSITION 10 SAME AS ABOVE

COARSE MESH = (9, 6)

SCATTERING ORDER = 0

POSITION GROUP 1 GROUP 2 GROUP 3 GROUP 4 GROUP 5 GROUP 6 GROUP 7
 1 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0
 POSITION 2 THRU POSITION 10 SAME AS ABOVE

SCATTERING ORDER = 1

POSITION GROUP 1 GROUP 2 GROUP 3 GROUP 4 GROUP 5 GROUP 6 GROUP 7
 1 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0
 POSITION 2 THRU POSITION 10 SAME AS ABOVE

SCATTERING ORDER = 2

POSITION GROUP 1 GROUP 2 GROUP 3 GROUP 4 GROUP 5 GROUP 6 GROUP 7
 1 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0
 POSITION 2 THRU POSITION 10 SAME AS ABOVE

COARSE MESH = (8, 7)

SCATTERING ORDER = 0

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	-5.69373E-05	-2.65974E-04	-7.64701E-07	0.0	0.0	-4.92683E-06	-5.05222E-06
2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	-5.40812E-04	-2.63406E-03	-9.37670E-03	-6.62948E-02	-6.94594E-01	-1.47303E+00	-1.48835E-01
4	2.89913E-04	2.05726E-03	5.14937E-03	6.12096E-02	6.79430E-01	1.47461E+00	1.48433E-01
5	0.0	3.31438E-04	1.24529E-03	2.10655E-03	7.66059E-03	2.44294E-02	3.85875E-03
6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7	0.0	0.0	0.0	2.53420E-04	1.17472E-03	1.78741E-07	0.0
8	0.0	0.0	0.0	0.0	8.42428E-06	4.94085E-09	2.11719E-09
9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.56325E-09	0.0
10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

SCATTERING ORDER = 1

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION 2 THRU POSITION 3	SAME AS ABOVE						
4	-4.65741E-05	-1.244205E-04	-9.47629E-05	-2.17020E-04	-3.69823E-04	-1.76711E-04	2.23507E-05
5	0.0	-1.34767E-02	5.42436E-06	3.61916E-03	2.60303E-03	6.49442E-03	2.22542E-06
6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION 7 THRU POSITION 10	SAME AS ABOVE						

SCATTERING ORDER = 2

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION 2 THRU POSITION 3	SAME AS ABOVE						
4	-4.65944E-07	-7.77449E-04	-4.94005E-06	-9.81052E-07	-1.82644E-07	5.27119E-08	7.07681E-11
5	0.0	-3.54778E-03	-4.43623E-07	-8.41525E-07	9.23763E-08	1.43395E-08	-7.87489E-10
6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION 7 THRU POSITION 10	SAME AS ABOVE						

COARSE MESH = (9, 7)

SCATTERING ORDER = 0

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	-3.37945E-06	-1.96757E-05	-5.16271E-06	0.0	0.0	-3.59716E-07	-3.65804E-07
2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	-3.40039E-05	-1.44443E-04	-4.42956E-04	-4.54633E-03	-5.06062E-02	-1.07548E-01	-1.07763E-02
4	1.82559E-05	1.37584E-04	3.44106E-04	4.23506E-03	4.96925E-02	1.07655E-01	1.07469E-02
5	0.0	2.04478E-05	8.30412E-05	1.41126E-04	5.26745E-04	1.77674E-03	2.80132E-04
6	0.0	0.0	3.74500E-06	2.42551E-05	7.99691E-07	0.0	0.0
7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.13407E-06	1.18438E-08	0.0
8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.24378E-07	3.24745E-10	1.39277E-10
9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.59739E-10	0.0
10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

SCATTERING ORDER = 1

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION 2 THRU POSITION 3	SAME AS ABOVE						
4	-6.08450E-06	-1.74134E-03	-8.43919E-06	-1.50423E-05	-2.66631E-05	-1.24431E-05	1.63215E-06
5	0.0	-8.74336E-07	6.53551E-07	2.43102E-06	1.76954E-06	4.64155E-06	1.57117E-07
6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION 7 THRU POSITION 10	SAME AS ABOVE						

SCATTERING ORDER = 2

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION 2 THRU POSITION 3	SAME AS ABOVE						
4	-4.05012E-04	-5.75106E-07	-3.74971E-07	-7.43940E-08	-1.54455E-08	4.26815E-09	1.30486E-10
5	0.0	-2.21734E-08	-3.18752E-06	-4.82539E-04	7.19763E-09	1.66728E-09	-9.08679E-11
6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION 7 THRU POSITION 10	SAME AS ABOVE						

== SCALAR + SCATTERING MATRIX (SUM OF PL EFFECT) ==

COARSE MESH = (3, 1)

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION	2 THRU POSITION		10 SAME AS ABOVE				

COARSE MESH = (5, 1)

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION	2 THRU POSITION		10 SAME AS ABOVE				

COARSE MESH = (6, 1)

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	-1.26051E-03	-1.88869E-04	-3.84509E-07	0.0	0.0	-1.12319E-07	-1.94714E-09
2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	-1.19738E-02	-1.87468E-03	-3.29892E-03	-5.46212E-02	-1.00053E-01	-1.35813E-02	-5.73613E-05
4	4.10928E-03	1.04059E-03	2.45259E-03	4.84550E-02	9.73765E-02	3.34597E-02	5.63219E-05
5	0.0	4.79622E-03	5.74748E-04	9.51962E-04	5.25095E-03	2.40201E-03	1.05947E-05
6	0.0	0.0	7.47854E-04	1.55924E-04	4.64431E-06	0.0	0.0
7	0.0	0.0	0.0	1.75539E-03	6.35712E-06	4.75274E-08	0.0
8	0.0	0.0	0.0	0.0	8.50499E-05	1.25561E-09	6.75492E-11
9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.78435E-08	0.0
10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

COARSE MESH = (13, 1)

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION	2 THRU POSITION		10 SAME AS ABOVE				

COARSE MESH = (14, 1)

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	-5.03131E-05	-2.94784E-04	-4.83608E-07	0.0	0.0	-4.25034E-06	-4.36644E-06
2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	-4.77935E-04	-2.52296E-03	-3.86509E-03	-3.83976E-02	-5.99265E-01	-1.27077E+00	-1.28632E-01
4	1.70542E-04	1.52466E-03	4.49004E-03	5.37213E-02	5.85785E-01	1.27185E+00	1.28297E-01
5	0.0	2.81415E-04	1.11712E-03	1.90232E-03	6.75526E-03	2.10383E-02	3.31385E-03
6	0.0	0.0	5.28637E-05	3.24518E-04	1.08041E-03	0.0	0.0
7	0.0	0.0	0.0	1.35769E-04	1.51770E-05	1.57275E-07	0.0
8	0.0	0.0	0.0	0.0	7.41930E-06	4.33256E-09	1.89105E-09
9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.26588E-09	0.0
10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

COARSE MESH = (15, 1)

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION	2 THRU POSITION		10 SAME AS ABOVE				

COARSE MESH = (8, 6)

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION	2 THRU POSITION		10 SAME AS ABOVE				

COARSE MESH = (9, 6)

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
POSITION	2 THRU POSITION		10 SAME AS ABOVE				

COARSE MESH = (8, 7)

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	-5.89323E-05	-2.85924E-04	-7.58901E-07	0.0	0.0	-4.92683E-06	-5.05222E-06
2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	-5.40812E-04	-2.83806E-03	-6.59690E-03	-6.62948E-02	-6.94594E-01	-1.47303E+00	-1.48835E-01
4	1.92851E-04	1.78528E-03	5.04940E-03	6.09916E-02	6.79060E-01	1.47443E+00	1.48455E-01
5	0.0	3.17607E-04	1.25457E-03	4.14210E-03	7.70673E-03	2.44944E-02	3.86098E-03
6	0.0	0.0	5.96632E-05	3.64902E-04	1.19963E-05	0.0	0.0
7	0.0	0.0	0.0	1.53420E-04	1.71472E-05	1.78741E-07	0.0
8	0.0	0.0	0.0	0.0	8.42428E-06	4.94085E-09	2.11719E-09
9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.58325E-09	0.0
10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

COARSE MESH = (9, 7)

POSITION	GROUP 1	GROUP 2	GROUP 3	GROUP 4	GROUP 5	GROUP 6	GROUP 7
1	-3.57965E-06	-1.90257E-05	-5.16287E-06	0.0	0.0	-3.59716E-07	-3.65804E-07
2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	-3.40039E-05	-1.88843E-04	-4.42956E-04	-4.58633E-03	-5.08062E-02	-1.07548E-01	-1.07763E-02
4	1.21305E-05	1.19795E-04	3.39311E-04	4.22019E-03	4.96659E-02	1.07643E-01	1.07485E-02
5	0.0	1.99913E-05	8.36699E-05	1.43509E-04	5.30538E-04	1.78138E-03	2.80289E-04
6	0.0	0.0	3.74500E-06	4.42551E-05	7.99691E-07	0.0	0.0
7	0.0	0.0	0.0	9.59801E-06	1.13407E-06	1.18438E-08	0.0
8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.24378E-07	3.24745E-10	1.39277E-10
9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.59739E-10	0.0
10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

*** 3. SENSITIVITY COEFFICIENTS ***
(FOR EACH COARSE MESH AND SUM OF ENERGY GROUP AND VOLUME)

注目している物質が含まれる全ての粗メッシュ領域の感度が出力される。

-- NOT CONSIDER THE EFFECT OF DETECTOR CROSS SECTION CHANGE --

Table with 8 columns representing different energy groups and 7 rows of data for each group.

SUM OF ENERGY

Table with 8 columns representing different energy groups and 7 rows of data for each group.

SUM OF ENERGY

Table with 8 columns representing different energy groups and 7 rows of data for each group.

SUM OF ENERGY

Table with 8 columns representing different energy groups and 7 rows of data for each group.

SUM OF ENERGY

Table with 8 columns representing different energy groups and 7 rows of data for each group.

SUM OF ENERGY

Table with 8 columns representing different energy groups and 7 rows of data for each group.

体系全体の物質の感度

*** SUM OF ENERGY AND VOLUME = 1.57539E-02 ***

-- SENSITIVITY COEFFICIENT PER LETHARGY --

Sensitivity Profile

Table with 8 columns representing different energy groups and 7 rows of data for each group.

Table with 8 columns representing different energy groups and 7 rows of data for each group.

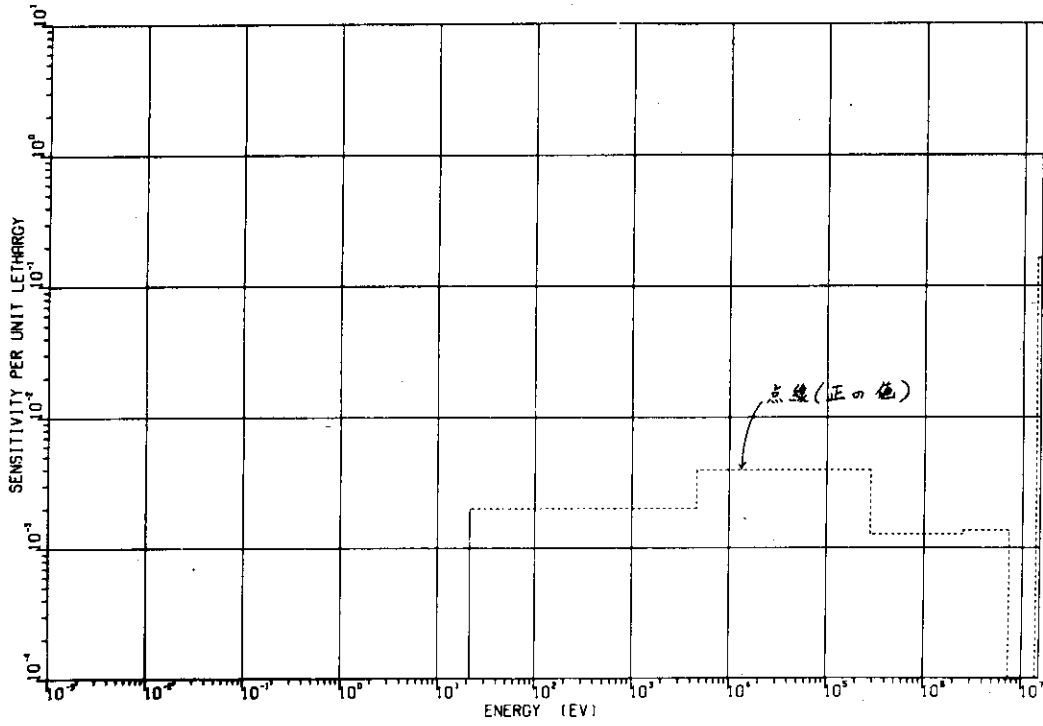
Table with 8 columns representing different energy groups and 7 rows of data for each group.

Table with 8 columns representing different energy groups and 7 rows of data for each group.

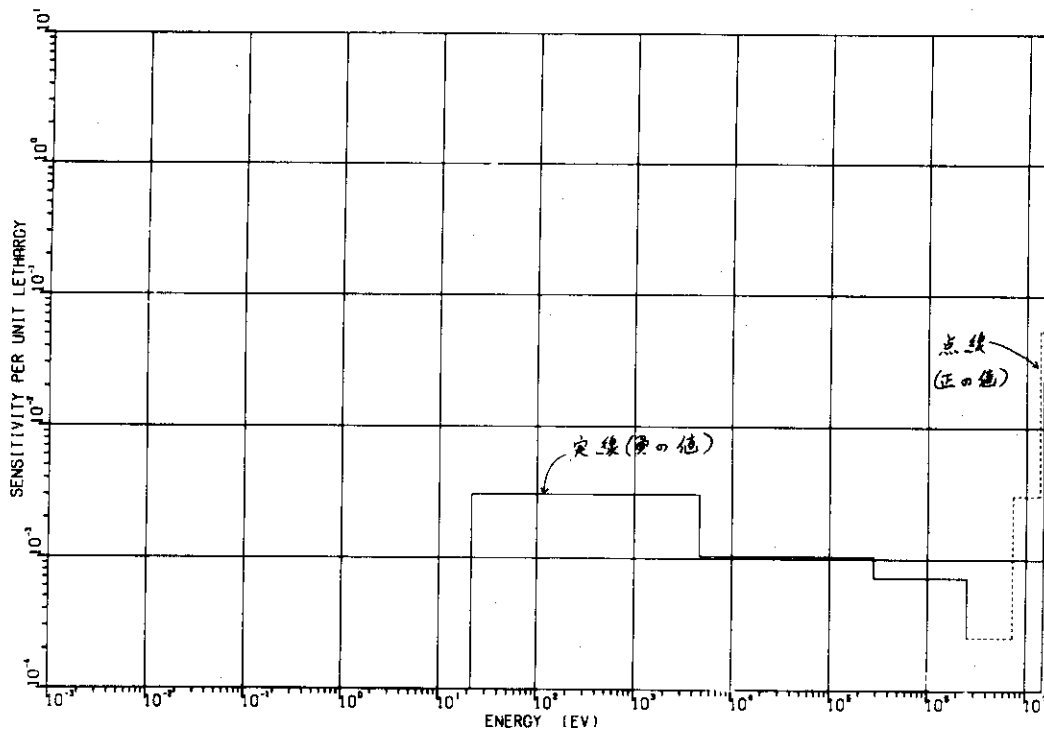
Table with 8 columns representing different energy groups and 7 rows of data for each group.

以下同様に物質43の感度が出力されるが、ここでは省略する。

SENSITIVITY ANALYSIS TEST (P2)
 MATNO=13 ZONE=TOTAL TYPE=SUM IN VOLUME



SENSITIVITY ANALYSIS TEST (P2)
 MATNO=43 ZONE={8.6} TYPE=FOR EACH COARSE



付録2 プログラムソースリスト

FACOM 230-75 M7 FORTRAN-IV M COMPILER (OPT2,CP) SOURCE PROGRAM LIST -780322-(V02,L12) DATE 79.06.22/09:32 PAGE 1

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	SEQUENCE
1		SUBROUTINE ACONVF,W,P1,P2,P3,P4,M,I,H,MJ,JR,NM,MM,(SCT)	AC000010
		-- 1.4.2.1 --	AC000020
		ADJOINT FLUX MOMENTS ARE RE-CALCULATED TO INVERSE THE ANGULAR ORDER.	AC000030
		W ADJOINT FLUX MOMENT	AC000040
		H HEIGHT	AC000050
		P1 ORTHOGONAL POLYNOMIALS (-ETA,+NU)	AC000060
		P2 ORTHOGONAL POLYNOMIALS (-ETA,+NU)	AC000070
		P3 ORTHOGONAL POLYNOMIALS (+ETA,-NU)	AC000080
		P4 ORTHOGONAL POLYNOMIALS (+ETA,-NU)	AC000090
			AC000100
		DIMENSION F(NM,MJ),*(MM),P1(NM,MM),P2(NM,MM),P3(NM,MM),	AC000110
		P4(NM,MM)	AC000120
		* DIMENSION T1(50),T2(50),T3(50)	AC000130
			AC000140
		DD 300 J=1,JR	AC000150
		DO 300 I=1,IH	AC000160
		DO 100 N=1,NM	AC000170
		T1(N)=F(N,I,J)	AC000180
		T3(N)=0.0	AC000190
		100 T3(N)=0.0	AC000200
		CALL EXPAND(P1,P4,T1,T2,T3,W,NM,MM,(SCT+1))	AC000210
		CALL EXPAND(P2,P3,T1,T2,T3,W,NM,MM,(SCT+1))	AC000220
		CALL EXPAND(P3,P2,T1,T2,T3,W,NM,MM,(SCT+1))	AC000230
		CALL EXPAND(P4,P1,T1,T2,T3,W,NM,MM,(SCT+1))	AC000240
		DD 200 N=1,NM	AC000250
		F(N,I,J)=T3(N)	AC000260
		CONTINUE	AC000270
		300 RETURN	AC000280
		END	AC000280

FACOM 230-75 M7 FORTRAN-IV M COMPILER (OPT2,CP) SOURCE PROGRAM LIST -780322-(V02,L12) DATE 79.06.22/09:32 PAGE 2

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	SEQUENCE
1		SUBROUTINE CHECK	CHE00010
		-----	CHE00020
		CHECK -- 1.1.2 --	CHE00030
			CHE00040
			CHE00050
		1. SUBROUTINE	CHE00060
		(1) CHECK OPTION DATAS	CHE00070
		(2) CHECK MATERIAL NUMBER OF MICRO CROSS SECTION SETS	CHE00080
		(3) CHECK ENERGY STRUCTURE	CHE00090
			CHE00100
		2. INPUT	CHE00110
		(1) OPTIONS	CHE00120
		(2) MCS MATERIAL NUMBERS	CHE00130
		(3) ENERGY ENERGY STRUCTURE	CHE00140
			CHE00150
		3. OUTPUT	CHE00160
		(1) KER RETURN CODE	CHE00170
			CHE00180
		4. CALLED BY (INPUT)	CHE00190
		5. CALLS (ERROR)	CHE00200
		-----	CHE00210
		1 (NE, IGM, MART, IRESP, ITAPE, IPCRS, IPPL, IPMTX, IPMTV,	CHE00220
		2 IPLOT, IPLTZ, MCS, ENERGY, IGM1, KER)	CHE00230
		DIMENSION MCS(NE), ENERGY(IGM1)	CHE00240
		COMMON /PCOND / ICOND, NWAR, NERR	CHE00250
			CHE00260
		4 KER = 0	CHE00270
			CHE00280
		C***** CHECK OPTIONS	CHE00290
			CHE00300
		IF(NE .LE.0 .OR. NE .GT.20)	CHE00310
		*CALL ERROR(1.10,'CHECK= 1 ** NE > 0 OR NE > 20	CHE00320
		IF(IGM .LE.0) CALL ERROR(2.5,'CHECK= 2 ** IGM > 1)	CHE00330
		IF(MART .LE.0) CALL ERROR(1.5,'CHECK= 3 ** MART > 1)	CHE00340
		IF(IRESP.LT.0 .OR. IRESP.GT.2)	CHE00350
		*CALL ERROR(1.10,'CHECK= 4 ** NOT IRESP 0/1/2 (0 SET)	CHE00360
		IF(IRESP.LT.0 .OR. IRESP.GT.2) IRESP = 0	CHE00370
		IF(ITAPE.LT.0 .OR. ITAPE.GT.2)	CHE00380
		*CALL ERROR(1.10,'CHECK= 5 ** NOT ITAPE 0/1/2 (0 SET)	CHE00390
		IF(ITAPE.LT.0 .OR. ITAPE.GT.2) ITAPE = 0	CHE00400
		IF(IPCRS.LT.0 .AND. IPCRS.GT.1)	CHE00410
		*CALL ERROR(1.10,'CHECK= 6 ** NOT IPCRS 0/1 (0 SET)	CHE00420
		IF(IPCRS.LT.0 .AND. IPCRS.GT.1) IPCRS = 0	CHE00430
		IF(IPPL .LT.0 .AND. IPPL .GT.1)	CHE00440
		*CALL ERROR(1.10,'CHECK= 7 ** NOT IPPL 0/1 (0 SET)	CHE00450
		IF(IPPL .LT.0 .AND. IPPL .GT.1) IPPL = 0	CHE00460
		IF(IPMTX.LT.0 .OR. IPMTX.GT.3)	CHE00470
		*CALL ERROR(1.10,'CHECK= 8 ** NOT IPMTX 0/1/2/3 (0 SET)	CHE00480
		IF(IPMTX.LT.0 .OR. IPMTX.GT.3) IPMTX = 0	CHE00490
		IF(IPLOT.LT.0 .OR. IPLOT.GT.1)	CHE00500
		*CALL ERROR(1.10,'CHECK= 9 ** NOT IPLOT 0/1 (0 SET)	CHE00510
		IF(IPLOT.LT.0 .OR. IPLOT.GT.1) IPLOT = 0	CHE00520
		IF(IPLTZ.LT.0 .OR. IPLTZ.GT.1)	CHE00530
		*CALL ERROR(1.10,'CHECK=10 ** NOT IPLTZ 0/1 (0 SET)	CHE00540
		IF(IPLTZ.LT.0 .OR. IPLTZ.GT.1) IPLTZ = 0	CHE00550
		IF(IABS(IPMTV) .GT. 25) IPMTV = 25	CHE00560
			CHE00570
		C***** CHECK MATERIAL NUMBER	

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM          ( CHECK )          SEQUENCE
C                                          CHE00580
23      J = 0                                          CHE00590
24      DO 100 I= 1, NE                               CHE00600
25      IF( MCS(1) .EQ. 0 )                          GO TO 200    CHE00610
26      J = J                                          CHE00620
27      100 CONTINUE                                  CHE00630
28      200 CONTINUE                                  CHE00640
29      IF( NE .LT. 0 .AND. J .GT. 0 )               NE = J      CHE00650
30      IF( NE .GT. J )                               NE = J      CHE00660
C                                          CHE00670
C***** CHECK ENERGY STRUCTURE                CHE00680
C                                          CHE00690
31      J = 0                                          CHE00700
32      DO 500 I= 1, IGM                               CHE00710
33      IF( ENERGY(I) .LE. ENERGY(I+1) )           J = 1      CHE00720
34      500 CONTINUE                                  CHE00730
35      IF( J .EQ. 1 ) CALL ERROR(2, 7, 'CHECK=12 ** ENERGY NO GOOD ') CHE00740
36      IF( ICOND .NE. 0 )                           KER = ICOND CHE00750
37      RETURN                                          CHE00760
38      END                                          CHE00770
    
```

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM          SEQUENCE
1      SUBROUTINE CMPJTF( FLMT, VOL, FFLX, AFLX, IMX, IHV, IX, JY, WORK, CMP00010
1      NM, ISCS, IGM, IM, JM, IMX, JMX, IWK2, KER )  CMP00020
C***** CHE00030
C      CMPJTF                                          -- 1.4.2 --  CHE00040
C                                          CHE00050
C      1. SUBROUTINE                                  CHE00060
C      (1) CONTROL FLUX*FLUX MATRIX CALCULATION    CHE00070
C                                          CHE00080
C      2. INPUT                                       CHE00090
C      (1) IMX(IM) = RADIAL FINE MESH INTERVALS IN COARSE MESH CHE00100
C      (2) IHV(JM) = AXIAL FINE MESH INTERVALS IN COARSE MESH CHE00110
C      (3) ISCS = ISCT * 1                            CHE00120
C      (4) IGM = ENERGY GROUPS                       CHE00130
C      (5) IM = RADIAL COARSE MESH                    CHE00140
C      (6) JM = AXIAL COARSE MESH                      CHE00150
C      (7) IMX = MAX. OF RADIAL FINE MESH INTERVALS    CHE00160
C      (8) JMX = MAX. OF AXIAL FINE MESH INTERVALS    CHE00170
C      (9) IWK2 = MAX. OF WORK AREA                    CHE00180
C                                          CHE00190
C      3. OUTPUT                                       CHE00200
C      (1) KER = RETURN CODE                           CHE00210
C                                          CHE00220
C      4. WORK AREA                                    CHE00230
C      (1) FLMT(ISCS,IGM,IGM) = FLUX*FLUX MATRIX     CHE00240
C      (2) VOL(IMX,JMX) = VOLUME                       CHE00250
C      (3) FFLX(IMX,JMX,IGM) = FORWARD FLUX          CHE00260
C      (4) AFLX(ISCS,IMX,JMX,IGM) = ADJOINT FLUX     CHE00270
C      (5) WORK(IWK2) = WORK AREA                     CHE00280
C                                          CHE00290
C      5. LOCAL VARIABLES                              CHE00300
C      (1) IX(IM) = ADDRESS OF RADIAL MESH             CHE00310
C      (2) JY(JM) = ADDRESS OF AXIAL MESH             CHE00320
C      (3) IST = TEMPORARY STORE OF RECORD NO. OF RESTART FILE CHE00330
C                                          CHE00340
C      6. CALLED BY (CMPJTF)                            CHE00350
C                                          CHE00360
C      7. CALL (SUMUP,AVCNV)                            CHE00370
C                                          CHE00380
C***** CHE00390
2      COMMON /IONO / MR, MM, MFF, MFA, MFC, MFR, MF1, MF2, MF3,  CHE00400
      * MFA, MF5                                         CHE00410
3      COMMON /CNTR / IRR, IR1, IR2                      CHE00420
4      COMMON /B(100), D(1)                              CHE00430
5      DIMENSION LD(1)                                  CHE00440
6      DIMENSION FLMT(ISCS,IGM,IGM), VOL(IMX,JMX), FFLX(NM,IMX,JMX,IGM CHE00450
      1), AFLX(NM,IMX,JMX,IGM), IHX(IM), IHV(JM), WORK(IWK2),  CHE00460
      2 IX(IM), JY(JM)                                   CHE00470
7      EQUIVALENCE (IB(49),IT ), (IB(50),JT ), (IB(68),KVL ),  CHE00480
      = (IB(71),KFL ), (IB(74),KFF ), (IB(77),KFA ),  CHE00490
      2 (IB(34),ISCT ), (IB(61),MM ), (IB(86),LW ),  CHE00500
      3 (IB(67),LP1 ), (IB(68),LP2 ), (IB(89),LP3 ),  CHE00510
      4 (IB(90),LP4 )                                   CHE00520
8      EQUIVALENCE (D(1),LD(1))                          CHE00530
C                                          CHE00540
C***** CONTROL FLUX*FLUX                            CHE00550
C                                          CHE00560
9      KER = 0                                          CHE00570
    
```

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM (CMPUTF)	SEQUENCE
10		IX(1) = 0	CMP00580
11		JY(1) = 0	CMP00590
12		DO 100 I = 1, IM-1	CMP00600
13		IX(I+1) = IX(I) + IHX(I)	CMP00610
14		CONTINUE	CMP00620
15	100	DO 200 J = 1, JM-1	CMP00630
16		JY(J+1) = JY(J) + IMY(J)	CMP00640
17		CONTINUE	CMP00650
18	200	IST = KFL	CMP00660
		CONTINUE	CMP00670
		C***** DO LOOP FOR COARSE MESH	CMP00680
		C	CMP00690
19		ITJT = IT*JT	CMP00700
20		DO 5000 JJ = 1, JM	CMP00710
21		DO 5000 II = 1, IM	CMP00720
		C	CMP00730
22		IRR = KVL	CMP00740
23		IR1 = KFF	CMP00750
24		IR2 = KFA	CMP00760
25		FIND(MFR, IRR)	CMP00770
26		FIND(MF1, IR1)	CMP00780
27		FIND(MF2, IR2)	CMP00790
		C	CMP00800
		C--- SET VOLUME	CMP00810
28		READ(MFR, IRR) (WORK(I), I=1, ITJT)	CMP00820
29		DO 1000 J = 1, IMY(JJ)	CMP00830
30		DO 1000 I = 1, IHX(II)	CMP00840
31		IV = IX(II)*I + (JY(JJ)+J-1)*IT	CMP00850
32		VOL(I, J) = WORK(IV)	CMP00860
33		1000 CONTINUE	CMP00870
		C	CMP00880
		C--- SET FORWARD FLUX	CMP00890
34		DO 1300 IG = 1, IGM	CMP00900
35		DO 1300 IS = 1, NM	CMP00910
36		READ(MF1, IR1) (WORK(I), I=1, ITJT)	CMP00920
37		DO 1300 J = 1, IMY(JJ)	CMP00930
38		DO 1300 I = 1, IHX(II)	CMP00940
39		IV = IX(II)*I + (JY(JJ)+J-1)*IT	CMP00950
40		FFLX(IS, I, J, IG) = WORK(IV)	CMP00960
41		1300 CONTINUE	CMP00970
42		1300 CONTINUE	CMP00980
		C	CMP00990
		C--- SET ADJOINT FLUX	CMP01000
43		DO 2500 IG = 1, IGM	CMP01010
44		DO 2000 IS = 1, NM	CMP01020
45		READ(MF2, IR2) (WORK(I), I=1, ITJT)	CMP01030
46		IIG = IGM - IG + 1	CMP01040
47		DO 1700 J = 1, IMY(JJ)	CMP01050
48		DO 1700 I = 1, IHX(II)	CMP01060
49		IV = IX(II)*I + (JY(JJ)+J-1)*IT	CMP01070
50		AFLX(IS, I, J, IIG) = WORK(IV)	CMP01080
51		1700 CONTINUE	CMP01090
52		2000 CONTINUE	CMP01100
53		CALL ACQNV(AFLX(1,1,1,IGG), D(LW), D(LP1), D(LP2), D(LP3), D(LP4),	CMP01110
		1, IMX, IMX(II), JMX, IMY(JJ), NM, MM, ISCT)	CMP01120
54		2500 CONTINUE	CMP01130
		C	CMP01140

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM (CMPUTF)	SEQUENCE
		C***** SUM UP FLUX*FLUX	CMP01150
		C	CMP01160
55		FIND(MFR, IST)	CMP01170
56		DO 3000 JG = 1, IGM	CMP01180
57		DO 3000 JG = 1, JG	CMP01190
58		KG = JG - JG + 1	CMP01200
59		CALL SUMUP(FLMT(1,IG,JG), VOL, FFLX(1,1,1,KG), AFLX(1,1,1,JG),	CMP01210
		1, NM, ISCS, 1, ISCS, IMX, 1, IMX(II), JMX, 1, IMY(JJ), KER)	CMP01220
60		DO 3000 K = 1, ISCS	CMP01230
61		FLMT(K, IG, JG) = FLOAT(2*K-1)*FLMT(K, IG, JG)	CMP01240
62		3000 CONTINUE	CMP01250
63		IRR = IST	CMP01260
64		WRITE(MFR, IRR) ((FLMT(K, J), J=1, ISCS), I=1, IGM), J=1, IGM)	CMP01270
65		IST = IRR	CMP01280
66		5000 CONTINUE	CMP01290
67		RETURN	CMP01300
68		END	CMP01310

```

ISN ST-NO SOURCE PROGRAM SEQUENCE
1 SUBROUTINE CMPUTR(RATE, VOL, FLUX, SOUCE, IMX, IHY, IX, JY, WORK)CMP00010
  1 IM, JM, IMX, JMX, IWK, KER ) CMP00020
  C***** CMP00030
  CMPUTR -- 1,4,1 -- *CMP00040
  C *CMP00050
  C 1. SUBROUTINE *CMP00060
  C (1) READ VOLUME IN COARSE MESH FROM RESTART FILE (MFR) *CMP00070
  C (2) READ FLUX IN COARSE MESH FROM SCRATCH DISK (MF1) *CMP00080
  C (3) READ SOURCE IN COARSE MESH FROM SCRATCH DISK (MF2) *CMP00090
  C (4) SUM UP REACTION RATE *CMP00100
  C (5) WRITE REACTION RATE *CMP00110
  C *CMP00120
  C 2. INPUT *CMP00130
  C (1) IM = RADIAL COARSE MESH *CMP00140
  C (2) JM = AXIAL COARSE MESH *CMP00150
  C (3) IMX = MAX. OF RADIAL FINE MESH INTERVALS *CMP00160
  C (4) JMX = MAX. OF AXIAL FINE MESH INTERVALS *CMP00170
  C (5) IWK = MAX. OF WORK AREA *CMP00180
  C (6) IMX(IM) = RADIAL FINE MESH INTERVALS IN COARSE MESH *CMP00190
  C (7) IHY(JM) = AXIAL FINE MESH INTERVALS IN COARSE MESH *CMP00200
  C *CMP00210
  C 3. OUTPUT *CMP00220
  C (1) KER = RETURN CODE *CMP00230
  C *CMP00240
  C 4. WORK AREA *CMP00250
  C (1) RATE(IM, JM) = REACTION RATE *CMP00260
  C (2) VOL (IMX, JMX) = VOLUME *CMP00270
  C (3) FLUX(IMX, JMX) = FORWARD FLUX *CMP00280
  C (4) SOUCE(IMX, JMX) = ADJOINT SOURCE *CMP00290
  C (5) WORK(IWK) = WORK AREA *CMP00300
  C *CMP00310
  C 5. LOCAL VARIABLES *CMP00320
  C (1) SUM = SUMMATION OF REACTION RATE *CMP00330
  C (2) IX(IM) = ADDRESS OF RADIAL MESH *CMP00340
  C (3) JY(JM) = ADDRESS OF AXIAL MESH *CMP00350
  C *CMP00360
  C 6. CALLED BY (CMPUT1) *CMP00370
  C *CMP00380
  C 7. CALL (SUMUP) *CMP00390
  C***** *CMP00400
  COMMON /IOND / MD, ME, MFF, MFA, MFC, MFN, MF1, MF2, MF3, *CMP00410
  * MFA, MFS *CMP00420
  COMMON /CNTRL / IRR, IR1, IR2 *CMP00430
  COMMON /B(100), D(1) *CMP00440
  DIMENSION RATE(IM, JM), VOL(IMX, JMX), FLUX(IMX, JMX), *CMP00450
  1 SOUCE(IMX, JMX), WORK(IWK), IMX(IM), IHY(JM), *CMP00460
  2 IX(IM), JY(JM) *CMP00470
  6 EQUIVALENCE (IB(19)+LSUM ), (IB(35)+ISCS ), (IB(36)+IGM ), *CMP00480
  1 (IB(49)+IT ), (IB(50)+JT ), (IB(68)+KVL ), *CMP00490
  2 (IB(70)+KRT ), (IB(71)+KFL ), (IB(74)+KFF ), *CMP00500
  3 (IB(75)+NFF ), (IB(79)+KBS ), (IB(80)+NBS ), *CMP00510
  4 (IB(84)+NBT ), (IB(73)+NRT ), (IB(47)+NM ) *CMP00520
  C *CMP00530
  C***** CONTROL CALCULATION OF REACTION RATE *CMP00540
  C *CMP00550
  7 SUM = 0.0 *CMP00560
  8 KER = 0 *CMP00570
  
```

```

ISN ST-NO SOURCE PROGRAM ( CMPUTR ) SEQUENCE
9 IX(1) = 0 *CMP00580
10 JY(1) = 0 *CMP00590
11 DO 100 J = 1, JM-1 *CMP00600
12 IX(J+1) = IX(1) + IHX(1) *CMP00610
13 100 CONTINUE *CMP00620
14 DO 200 J = 1, JM-1 *CMP00630
15 JY(J+1) = JY(1) + IHY(J) *CMP00640
16 200 CONTINUE *CMP00650
  C *CMP00660
  C***** DO LOOP FOR ENERGY AND COARSE MESH *CMP00670
  C *CMP00680
  17 ITJT = IT*JT *CMP00690
  18 DO 3000 K = 1, IGM *CMP00700
  19 DO 4000 JJ = 1, JM *CMP00710
  20 DO 4000 II = 1, IM *CMP00720
  21 IRR = KVL *CMP00730
  22 IR1 = KFF *CMP00740
  23 IR1 = IR1 + (K-1)*NFF*NM *CMP00750
  24 IR2 = KQS *CMP00760
  25 IR2 = IR2 + (IGM-K)*NQS *CMP00770
  26 FIND (MFR, IRR) *CMP00780
  27 FIND (MF1, IR1) *CMP00790
  28 FIND (MF2, IR2) *CMP00800
  C--- SET VOLUME *CMP00810
  29 READ (MFR, IRR) (WORK(I), I=1, ITJT) *CMP00820
  30 DO 1000 J = 1, IHY(JJ) *CMP00830
  31 DO 1000 I = 1, IHX(II) *CMP00840
  32 IV = IX(II)*I + (JY(JJ)+J-1)*IT *CMP00850
  33 VOL(I, J) = WORK(IV) *CMP00860
  34 1000 CONTINUE *CMP00870
  C *CMP00880
  C--- SET FLUX *CMP00890
  35 READ (MF1, IR1) (WORK(I), I=1, ITJT) *CMP00900
  36 DO 1100 J = 1, IHY(JJ) *CMP00910
  37 DO 1100 I = 1, IHX(II) *CMP00920
  38 IV = IX(II)*I + (JY(JJ)+J-1)*IT *CMP00930
  39 FLUX(I, J) = WORK(IV) *CMP00940
  40 1100 CONTINUE *CMP00950
  C *CMP00960
  C--- SET RESPONSE FUNCTION *CMP00970
  41 READ (MF2, IR2) (WORK(I), I=1, ITJT) *CMP00980
  42 DO 1200 J = 1, IHY(JJ) *CMP00990
  43 DO 1200 I = 1, IHX(II) *CMP01000
  44 IV = IX(II)*I + (JY(JJ)+J-1)*IT *CMP01010
  45 SOUCE(I, J) = WORK(IV) *CMP01020
  46 1200 CONTINUE *CMP01030
  C *CMP01040
  C***** SUM UP REACTION RATE *CMP01050
  C *CMP01060
  47 CALL SUMUP( RATE(II, JJ), VOL, SOUCE, FLUX, I, I, I, I, *CMP01070
  1 IMX, I, IMX(II), JMX, I, IHY(JJ), KER ) *CMP01080
  48 SUM = SUM + RATE(II, JJ) *CMP01090
  49 4000 CONTINUE *CMP01100
  50 IRR = KRT + (K-1)*NRT *CMP01110
  51 *RTE(MFR, IRR) (RATE(I, J), I=1, IM, J=1, JM) *CMP01120
  52 3000 CONTINUE *CMP01130
  C *CMP01140
  
```

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	(CMPUTR)	SEQUENCE
53		D(LSUM) = SUM		CMP01150
54		KFL = IRR		CMP01160
55		RETURN		CMP01170
56		END		CMP01180

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	(CMPUTR)	SEQUENCE
1		SUBROUTINE CMPUT1 (KER)		CMP00010
		-----		CMP00020
		CMPUT1	-- 1.0 --	CMP00030
				CMP00040
				CMP00050
		1. SUBROUTINE		CMP00060
		(1) SET WORK AREA IN REACTION RATE CALCULATION		CMP00070
		(2) SET WORK AREA IN FLUX*FLUX CALCULATION		CMP00080
				CMP00090
		2. LOCAL VARIABLES		CMP00100
		(1) IRAT = REACTION RATE STORAGE AREA		CMP00110
		(2) IMX = MAX. OF RADIAL FINE MESH INTERVALS		CMP00120
		(3) JMX = MAX. OF AXIAL FINE MESH INTERVALS		CMP00130
		(4) IVOL = MAX. OF VOLUMES IN COARSE MESH		CMP00140
		(5) LRAT = START POSITION OF REACTION RATE		CMP00150
		(6) LVOL = START POSITION OF VOLUME		CMP00160
		(7) LFLX = START POSITION OF FLUX		CMP00170
		(8) LQSC = START POSITION OF SOURCE		CMP00180
		(9) LWK1 = START POSITION OF WORK AREA 1		CMP00190
		(10) JFL = FLUX*FLUX AREA		CMP00200
		(11) LDFX = START POSITION OF FLUX*FLUX		CMP00210
		(12) LWK2 = START POSITION OF WORK AREA 2		CMP00220
		(13) LWK = LENGTH OF WORK AREA 1		CMP00230
		(14) LWK2 = LENGTH OF WORK AREA 2		CMP00240
				CMP00250
		3. CALLED BY (SUB1)		CMP00260
				CMP00270
		4. CALLS (CMPUTR, CMPUTF)		CMP00280
				CMP00290
		-----		CMP00300
2		COMMON /B(100), D(1)		CMP00310
3		DIMENSION LD(1)		CMP00320
4		EQUIVALENCE (D(1), LD(1))		CMP00330
5		EQUIVALENCE (/B(2),LMAX), (/B(14),LIMX), (/B(15),LIMY),		CMP00340
		(/B(20),LWORK), (/B(35),LSCS), (/B(36),LGM),		CMP00350
		(/B(38),LIM), (/B(39),LJM), (/B(47),LNM)		CMP00360
6		KER = 0		CMP00370
		C		CMP00380
		C***** CALCULAT REACTION RATE		CMP00390
		C		CMP00400
		C--- SET WORK AREA		CMP00410
7		IRAT = IM*JM		CMP00420
8		IMX = 0		CMP00430
9		JMX = 0		CMP00440
10		DO 100 J = 1, IM		CMP00450
11		IMX = MAX(IMX, LD(LIMX-1+J))		CMP00460
12		100 CONTINUE		CMP00470
13		DO 200 J = 1, JM		CMP00480
14		JMX = MAX(JMX, LD(LIMY-1+J))		CMP00490
15		200 CONTINUE		CMP00500
16		IVOL = IM*JMX		CMP00510
17		LRAT = LWORK		CMP00520
18		LVOL = LRAT + IRAT		CMP00530
19		LFLX = LVOL + IVOL		CMP00540
20		LQSC = LFLX + IVOL		CMP00550
21		LIX = LQSC + IVOL		CMP00560
22		LJY = LIX + IM		CMP00570

```

15N ST-NO          SOURCE PROGRAM      ( CMPTU1 )          SEQUENCE
23      LWK1 = LUY + JM                  CMP00580
24      LWK = LMAX - LWK1                CMP00590
C
25      CALL CMPTUR( D(LHAT), D(LVOL), D(LFLX), D(LQSC),LD(LIMX),LD(LIHY),
-      LD(LIX), LD(LJY),
1      D(LWK1), IM, JM, IMX, JMX, IWK, KER )
C
C***** CALCULATE FLUX*FLUX MATRIX
C
C---      SET WORK AREA
26      IFL = ISCS*IGM*IGM                CMP00670
27      IF = NM*IVOL*IGM                  CMP00680
28      LDFF = LWORK                        CMP00690
29      LVOL = LDFF + IFL                  CMP00710
30      LFLX = LVOL + IVOL                 CMP00720
31      LFXA = LFLX + IF                   CMP00730
32      LIX = LFXA + IF                    CMP00740
33      LJY = LIX + IM                     CMP00750
34      LWK2 = LUY + JM                     CMP00760
35      IWK2 = LMAX - LWR2                  CMP00770
C
36      CALL CMPTUR( D(LDFF), D(LVOL), D(LFLX), D(LFXA),LD(LIMX),LD(LIHY),
-      LD(LIX), LD(LJY),
1      D(LWK2), NM, ISCS, IGM, IM, JM, IMX, JMX, IWK2, KER )
C
37      RETURN
38      END
    
```

```

15N ST-NO          SOURCE PROGRAM      SEQUENCE
1  SUBROUTINE CMPT2( PMX, TRUNC, P, C, RATE, FLMT, MAST,ROW, WORK,CMP00010
1  MIXNUM, MIXCON, DENMIX, IDCS, MATNO, CMP00020
2  ISCS, IMM, IGM, IM, JM, MT, MS, NE, IWK, IP, KER) CMP00030
C*****
C COMPUT2 ----- -- 1.6 -- -----*CMP00040
C
C 1. SUBROUTIN
C (1) CONTROL CALCULATION OF
C 1) SENSITIVITY MATRIX *CMP00070
C 2) TRUNCATION ERROR *CMP00080
C 3) SENSITIVITY SPECTRA *CMP00090
C *CMP00100
C *CMP00110
C *CMP00120
C *CMP00130
C 2. INPUT
C (1) MIXNUM(MS) MIXING TABLE *CMP00140
C (2) MIXCON(MS) MICRO MATERIAL TABLE *CMP00150
C (3) DENMIX(MS) DENSITY TABLE *CMP00160
C (4) IDCS(IM,JM) CROSS SECTION ZONE IDENTIFICATION NUMBERS *CMP00170
C (5) MATNO(MS) MICRO MATERIAL NUMBER *CMP00180
C (6) ISCS = ISCT + 1 *CMP00190
C (7) IMM SCATTERING TABLE LENGTH *CMP00200
C (8) IGM ENERGY GROUPS *CMP00210
C (9) IM RADIAL COARSE MESH *CMP00220
C (10) JM AXIAL COARSE MESH *CMP00230
C (11) MT LENGTH OF CROSS SECTION *CMP00240
C (12) MS LENGTH OF MIXING TABLE *CMP00250
C (13) NE NUMBER OF MICRO MATERIALS *CMP00260
C (14) IWK WORK AREA *CMP00270
C (15) IP = 2 *CMP00280
C *CMP00290
C *CMP00300
C 3. OUTPUT
C (1) KER RETURN CODE *CMP00310
C *CMP00320
C *CMP00330
C 4. WORK AREA
C (1) PMX(ISCS,IMM,IGM,IM) SENSITIVITY MATRIX *CMP00340
C (2) TRUNC(ISCS,IGM,IM) TRUNCATION ERROR *CMP00350
C (3) P(IGM,IP,IM) SENSITIVITY SPECTRA *CMP00360
C (4) C(IMM,IGM,MT) CROSS SECTION *CMP00370
C (5) RATE(IGM,IM) REACTION RATE *CMP00380
C (6) FLMT(ISCS,IGM,IGM) FLUX MATRIX *CMP00390
C (7) MAST(MT) MACRO MATERIAL NUMBER *CMP00400
C (8) ROW(MT) DENSITY *CMP00410
C *CMP00420
C *CMP00430
C 5. CALLED BY (SUB1) *CMP00440
C *CMP00450
C 6. CALLES (REED, MATRIX, TRUNCP, RITE) *CMP00460
C*****CMP00470
2  DIMENSION PMX(ISCS,IMM,IGM,IM), TRUNC(ISCS,IGM,IM), P(IGM,IP,IM),CMP00480
1  C(IMM,IGM,MT), RATE(IGM,IM),FLMT(ISCS,IGM,IGM), CMP00490
2  MAST(MT), WORK(IWK), MIXNUM(MS), MIXCON(MS), CMP00500
3  DENMIX(MS), IDCS(IM,JM), MATNO(MS), ROW(MT) CMP00510
*
4  COMMON /IOND / MR, MR, MFF, MFA, MFC, MFR, MF1, MF2, MF3, CMP00520
5  COMMON /CNTRL / IRR, IR1, IR2 CMP00530
6  DIMENSION LD(1) CMP00560
7  EQUIVALENCE (LD(1),D(1)) CMP00570
    
```

```

ISN  ST-NO      SOURCE PROGRAM      ( CMPT2 )      SEQUENCE
8      EQUIVALENCE (IB(19),LSUM )= (IB(42),IHT )= (IB(43),IHS )=
1      (IB(69),KCR )= (IB(70),KRT )= (IB(71),KFL )=
2      (IB(72),NPL )= (IB(73),NRT )= (IB( ) ,LOPTN )
9      MATR= LD(LOPTN*2)
10     SUM = D(LSUM)
11     IREPS=LD(LOPTN*3)
12     CALL REED( MF3, 0, 0.0, 0, 4 )
13     CALL REED( MF4, 0, 0.0, 0, 4 )
14     CALL REED( MF5, 0, 0.0, 0, 4 )
C
C***** SET CROSS SECTIONS
C
15     IRR = KCR
16     READ( MFR,IRR) ( ((C(I,J,K),I=1,IM),J=1,IGM),K=1,MT)
C
C***** DO LOOP FOR MICRO MATERIAL
C
17     DO 5000 M= 1, NE
C--- SEARCH MACRO MATERIAL NUMBER AND SET ATOM DENSITY
18     MICR = MATNO(M)
19     IJ = 0
20     DO 100 K= 1, MS
21     N = MIXNUM(K)
22     L = MIXCOM(K)
23     A = DENMIX(K)
24     IF( MICR .NE. L ) GO TO 100
25     IJ = IJ + 1
26     MAST(IJ) = N
27     ROW(IJ) = A
28     100 CONTINUE
29     IF( IJ .EQ. 0 ) GO TO 4500
C
C***** DO LOOP FOR COARSE MESH REGION OF AXIAL DIRECTION
C
30     DO 4300 JJ = 1, JM
C--- SET ZERO TO PMX, TRUNC AND P
31     DO 200 K= 1, IM
32     DO 200 L= 1, IGM
33     DO 200 J= 1, JHM
34     DO 200 I= 1, ISCS
35     PMX(I,J,L,K) = 0.0
36     200 CONTINUE
37     DO 300 K= 1, IM
38     DO 300 J= 1, IGM
39     DO 300 I= 1, ISCS
40     TRUNC(I,J,K) = 0.0
41     300 CONTINUE
42     DO 400 K= 1, IM
43     DO 400 J= 1, IP
44     DO 400 I= 1, IGM
45     P(I,K,J) = 0.0
46     400 CONTINUE
C--- SET REACTION RATE
47     IRR = KRT
48     DO 1000 K= 1, IGM
49     READ( MFR,IRR) ( MORK(I),I=1,IM*JM)
50     DO 1000 I= 1, IM

```

```

ISN  ST-NO      SOURCE PROGRAM      ( CMPT2 )      SEQUENCE
51     RATE(K,I) = MORK(I+(JJ-1)*IM)
52     1000 CONTINUE
C
C***** DO LOOP FOR COARSE MESH REGION OF RADIAL DIRECTION
C
53     DO 4000 II = 1, IM
C
C--- CHECK MICRO MATERIAL IN COARSE MESH
C
54     DO 2000 K= 1, IJ
55     IF( ABS(MAST(K)) .EQ. ABS(IDCSC(II+JJ)) ) GO TO 2200
56     2000 CONTINUE
57     GO TO 4000
58     2200 CONTINUE
59     KK = K
C--- SET FLUX MATRIX
60     IRR = KFL * (II-1)*NPL + (JJ-1)*M*NPL
61     READ( MFR,IRR) ( ((FLMT(I,J,L) ,I=1,ISCS),J=1,IGM),L=1,IGM)
62     3000 CONTINUE
C
C***** CALCULATE SENSIVITY MATRIX ( PMX )
C
63     CALL MATRIX( PMX(1,1,1,1), ROW(KK), C, FLMT, SUM,
1     MAST(KK), ISCT, ISCS, IMM, IMT, IHS, IGM, MT, MICR, KER)
C
C***** CALCULATE TRUNCATION ERROR AND SENSIVITY COEFFICIENT
C
64     CALL TRUNC( TRUNC(1,1,1,1), P(1,1,1,1), PMX(1,1,1,1),
1     RATE(1,1,1,1), SUM, MICR, MATR, IREPS,
2     ISCS, IMM, IMT, IHS, IGM, IP, KER )
65     4000 CONTINUE
C
C***** OUTPUT CONTROL ( WRITE TO FILE )
C
66     CALL RITE( MF3, 0, PMX, ISCS*IM*IGM*IM, 3 )
67     CALL RITE( MF4, 0, TRUNC, ISCS*IGM*IM, 3 )
68     CALL RITE( MF5, 0, P, IGM*IM*2, 3 )
69     4300 CONTINUE
70     GO TO 5000
71     4500 CONTINUE
72     WRITE(MW,7000) MATNO(M)
73     MATNO(M) = 0
74     5000 CONTINUE
75     RETURN
76     FORMAT(1H0, ' MICRO MATERIAL NUMBER ',15, ' IS NOT FOUND ' )
77     END

```


ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	SEQUENCE
1		SUBROUTINE ECHECK (VEC,ICOUNT,IDP)	ECM00010
	C	-- 1,7,2,1 --	ECM00020
	C	IDP EQUALITY INDICATOR (=1/0/1 EQUAL TO ZERO/NOT EQUAL/EQUAL BUT	ECM00030
	C	NON ZERO)	ECM00040
	C		ECM00050
2		DIMENSION VEC(1)	ECM00060
	C		ECM00070
3		IDP=0	ECM00080
4		IF (ICOUNT.GT.0) GO TO 110	ECM00090
5	100	CONTINUE	ECM00100
6		RETURN	ECM00110
	C		ECM00120
	C	CHECK ENTRIES FOR EQUALITY	ECM00130
	C		ECM00140
7	110	CONTINUE	ECM00150
8		DO 120 IDXX=1,ICOUNT	ECM00160
9		IF (VEC(1).NE.VEC(IDXX)) GO TO 100	ECM00170
10	120	CONTINUE	ECM00180
	C		ECM00190
	C	CHECK TO SEE IF ALL ENTRIES ARE ZERO	ECM00200
	C		ECM00210
11		IDP=1	ECM00220
12		IF (VEC(1).EQ.0.0) IDP=-1	ECM00230
13		GO TO 100	ECM00240
14		END	ECM00250

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	SEQUENCE
1		SUBROUTINE ECRD (CORE, IP, NWD5, IEREX)	ECR00010
	C	-- 1,1,3,1 --	ECR00020
	C	LCH TRANSFER TO CORE REPLACEMENT ROUTINE	ECR00030
	C		ECR00040
	C	COMMON /FWBGN1/ IDUSE(18),LAST,LASTEC,IGCDMP,IPSO,LTSD,IPFL,LTFL,	ECR00050
	C	1IPFX,LTFX,LKFX,IPXS,IPXSCT,LTXS,LTXS,LTXS,IPBS,LTBS,IEREC,IZ,IA,	ECR00060
	C	216,ISPANG,IPHAF,IPYAF,LTHAF,LTVAF,IFD	ECR00070
	C	COMMON /A(250),A(1)	ECR00080
2		COMMON /B(100),D(1)	ECR00090
3		EQUIVALENCE (/B(20),LWORK)	ECR00100
	C		ECR00110
4		DIMENSION CORE (1)	ECR00120
	C		ECR00130
	C	INDEX = LAST + IP	ECR00140
5		INDEX = LWORK + IP	ECR00150
6		DO 10 IDX = 1, NWD5	ECR00160
7		CORE (IDX) = D (INDEX)	ECR00170
8		INDEX = INDEX + 1	ECR00180
9	10	CONTINUE	ECR00190
10		RETURN	ECR00200
11		END	ECR00210

```

ISN  ST-NO      SOURCE PROGRAM                      SEQUENCE
1     SUBROUTINE ECWR ( CORE, IP, NWD5, IEREX )      EC#00010
      C                                               EC#00020
      C          -- 1.6.3.1 --                          EC#00030
      C     CORE TO LCM TRANSFER REPLACEMENT ROUTINE  EC#00040
      C                                               EC#00050
      C     COMMON /FWBGN1/ IDUSE(18),LAST,LASTEC,IGCMP,IPSD,LTSD,IPFL,LTF1, EC#00060
      C     1IPFX,LTFX,LKFX,IPAS,IPASCT,LTXS,LTOAS,LTAXS,IPSS,LTS,IEREC,I2,I4, EC#00070
      C     216,ISPANG,IPMAF,IPVAF,LTHAF,LTVAF,IFO EC#00080
      C     COMMON JA(230),A(1) EC#00090
      C     COMMON IB(100),D(1) EC#00100
2     EQUIVALENCE (IB(20),LWORK ) EC#00110
      C                                               EC#00120
4     DIMENSION CORE ( 1 ) EC#00130
      C                                               EC#00140
      C     INDEX = LAST + IP EC#00150
      C     INDEX = LWORK + IP EC#00160
5     DO 10 IDX = 1, NWD5 EC#00170
6     D ( INDEX ) = CORE ( IDX ) EC#00180
7     INDEX = INDEX + 1 EC#00190
8     CONTINUE EC#00200
9     RETURN EC#00210
10    END EC#00210
11

```

```

ISN  ST-NO      SOURCE PROGRAM                      SEQUENCE
1     SUBROUTINE ERROR( NC, NW, MESSAGE )            ERR00010
      C.....ERR00020
      C     ERROR          -- 1.8 --                *ERR00030
      C                                               *ERR00040
      C     1, SUBROUTINE                          *ERR00050
      C     (1) ERROR MESSAGE PRINT OUT           *ERR00060
      C                                               *ERR00070
      C     2, INPUT                                *ERR00080
      C     (1) NC = ERROR CODE ( 0=MESSAGE, 1=WARNING, 2=ERROR ) *ERR00090
      C     (2) NW = NO. OF MESSAGE WORDS         *ERR00100
      C     (3) MESSAGE = MESSAGE CHARACTERS     *ERR00110
      C.....ERR00120
2     DIMENSION MESSAGE(NW), MHEAD(2,3)            ERR00130
3     COMMON /IQND / MR, MW, MFF, MFA, MFC, MFR, MF1, MF2, MF3, *ERR00140
      C     MF4, MF5                                ERR00150
4     COMMON /PCOND / ICOND, NWAR, NERR           ERR00160
5     DATA MHEAD / 'MESSAGE WARNING ERROR ' /    ERR00170
      C.....ERR00180
6     NCC = NC                                     ERR00190
7     IF( NC.LT.0 .OR. NC.GT.2 ) NCC = 2         ERR00200
8     IF( NCC.GT.ICOND ) ICOND = NCC            ERR00210
9     IF( NC .EQ. 1 ) NWAR = NWAR + 1           ERR00220
10    IF( NC .EQ. 2 ) NERR = NERR + 1           ERR00230
11    WRITE(MW,TD00) (MHEAD(1,NCC+1),I=1,2), (MESSAGE(I),I=1,NW) ERR00240
12    FORMAT(1H0,'***',2A4,'***',5X,20A4 )      ERR00250
13    RETURN                                       ERR00260
14    END                                         ERR00270

```

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM          SEQUENCE
1      SUBROUTINE EXPAND(P1,P2,T1,T2,T3,*,NM,MM,ISCT1)  EXP00010
C      -- 1.4.2.1.1 --  EXP00020
C      AJOINT FLUX MOMENTS T1 ARE EXPANDED BY THE ORTHOGONAL POLYNOMIALS P1 EXP00030
C      AND THEN THESE ANGULAR FLUXES T2 ARE CONVERTED TO THE EXPANSION EXP00040
C      COEFFICIENTS OF THE ORTHOGONAL POLYNOMIALS P2.  EXP00050
C      EXP00060
2      DIMENSION P1(NM,MM),P2(NM,MM),T1(NM),T2(MM),T3(NM),W(MM)  EXP00070
C      EXP00080
3      DO 100 M=1,MM  EXP00090
4      100 T2(M)=0.0  EXP00100
5      DO 200 N=1,NM  EXP00110
6      N=0  EXP00120
7      DO 200 N1=1,ISCT1  EXP00130
8      AN=2*(N1-1)+1  EXP00140
9      DO 200 N2=1,N1  EXP00150
10     N=N+1  EXP00160
11     200 T2(M)=T2(M)+AN*P1(N,M)*T1(N)  EXP00170
C      EXP00180
12     DO 300 N=1,MM  EXP00190
13     DO 300 M=1,MM  EXP00200
14     300 T3(N)=T3(N)+*(M)*P2(N,M)*T2(M)  EXP00210
C      EXP00220
15     RETURN  EXP00230
16     END  EXP00240
    
```

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM          SEQUENCE
1      SUBROUTINE FFREAD(IN,K,V,NF,NIN,NOU,IPRTRG)  FFR00010
C      -- 1.1.1.1 --  FFR00020
2      DIMENSION NY(80),INC(2),K(2),V(2)  FFR00030
3      DATA NT,NBB,NDP,NPL,NPA,NM/' ' FFR00040
4      1 DATA NDL,NSNE/' ' FFR00050
5      DATA NB,NM,NM/' ' FFR00060
6      DATA NR,NL,NFF,NA,NL,NK/' ' FFR00070
C      DATA NSL/' ' FFR00080
C      DATA NCST2,NCST1/'-26*22*705.-113229759/' FFR00100
7      DATA NSL/4M' / FFR00110
8      DATA NO,N1,N2,N3,N4,N5,N6,N7,N8,N9/' ' FFR00120
9      1 '4 '15 '16 '17 '18 '19 ' FFR00130
10     1998 DO 1 I=1,37  FFR00140
11     INC(I)=0  FFR00150
12     1 K(I)=NBB  FFR00160
13     IEX=0  FFR00180
14     NSCL=0  FFR00190
15     NDPN=0  FFR00200
16     IEX=0  FFR00210
17     NUM=0  FFR00220
18     ISGN=1  FFR00230
19     IBLNK=0  FFR00240
20     NF=1  FFR00250
21     NCC=1  FFR00260
22     IFC=0  FFR00270
23     IDS=0  FFR00280
24     112 READ (NIN,10) NY  FFR00290
25     IF (IPRTRG.GT.0) WRITE (NOU,30) NY  FFR00300
26     30 FORMAT(' ',T53:80A1)  FFR00310
27     IF (NY(1).NE.NSL) GO TO 111  FFR00320
28     WRITE (NOU,10) (NY(I),I=2,80)  FFR00330
29     GO TO 112  FFR00340
30     10 FORMAT(80A1)  FFR00350
31     111 NYNCC=NY(NCC)  FFR00360
32     IF (IFREE.EQ.0) GO TO 122  FFR00370
33     IFC=IFC+1  FFR00380
34     IF (IFC.GT.12) IFC=1  FFR00390
35     IF (IFC.EQ.3) GO TO 124  FFR00400
36     IF (IFC.EQ.11 .AND. IEX.NE.0 .AND. NYNCC.EQ.NBB) GO TO 106  FFR00410
37     IF (NYNCC.EQ.NE .AND. IFC.GT.4) GO TO 203  FFR00420
38     122 IF (NYNCC.EQ.NBB) GO TO 101  FFR00430
39     IF (NYNCC.EQ.NPL .OR. NYNCC.EQ.NPA) GO TO 103  FFR00440
40     IF (NYNCC.EQ.NM) GO TO 104  FFR00450
41     IF (NYNCC.EQ.NE .AND. IBLNK.EQ.1) GO TO 203  FFR00460
42     IBLNK=1  FFR00470
43     IF (IEX.NE.0) GO TO 107  FFR00480
44     IF (NYNCC.EQ.NDP) GO TO 102  FFR00490
C 124 IF (NYNCC.LT.NCST1 .AND. NYNCC.GT.NCST2) GO TO 105  FFR00500
124 IF (NYNCC.EQ.ND .OR. NYNCC.EQ.N1 .OR. NYNCC.EQ.N2 .OR.  FFR00510
1 NYNCC.EQ.N3 .OR. NYNCC.EQ.N4 .OR. NYNCC.EQ.N5 .OR.  FFR00520
2 NYNCC.EQ.N6 .OR. NYNCC.EQ.N7 .OR. NYNCC.EQ.N8 .OR. NYNCC.EQ.N9)  FFR00530
3 GO TO 105  FFR00540
46 121 IF (K(NF).NE.NBB .AND. NYNCC.EQ.NBB) GO TO 101  FFR00550
47 K(NF)=NYNCC  FFR00560
48 I(NF)=NUM  FFR00570
    
```

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM (FFREAD)	SEQUENCE
49		NUM=0	FFR00380
50		IBLNK=0	FFR00390
51		IF(NYCC.E0.NB)GO TO 106	FFR00600
52		IF(K(NF).NE.NDL .AND. K(NF).NE.NS)GO TO 113	FFR00610
53		IFREE=0	FFR00620
54		IDS=1	FFR00630
55		IF(NF.E0.1)GO TO 108	FFR00640
56		IF(K(NF).NE.K(NF-1))GO TO 108	FFR00650
57		IDS=0	FFR00660
58		K(NF)=NBB	FFR00670
59		GO TO 108	FFR00680
60	113	IF(IFREE.E0.0 .AND. 1 NYCC.NE.NR .AND. NYCC.NE.NI .AND. NYCC.NE.NFF .AND. 1 NYCC.NE.NA .AND. NYCC.NE.NL .AND. NYCC.NE.NK .AND. 2 NYCC.NE.NQ .AND. NYCC.NE.NM .AND. NYCC.NE.NN)GO TO 108	FFR00690 FFR00700 FFR00710 FFR00720
61		IF(IFREE.E0.1 .AND. NYCC.E0.NSS)GO TO 108	FFR00730
62		IF(NCC.E0.72)WRITE(NDU,20)NY	FFR00740
63	20	FORMAT('D ***** [NCOMPLETE FIELD AT END OF CARD SOME DATA MAY BE 1 LOST'/' CARD IMAGE FOLLOWS'/' '8041)	FFR00750 FFR00760
64		GO TO 106	FFR00770
	C 105	NUM=10 - ((ABS(NYCC) - 96452540)/16777216)	FFR00780
65	105	IF(NYCC.E0.N0)NUM=0	FFR00790
66		IF(NYCC.E0.N1)NUM=1	FFR00800
67		IF(NYCC.E0.N2)NUM=2	FFR00810
68		IF(NYCC.E0.N3)NUM=3	FFR00820
69		IF(NYCC.E0.N4)NUM=4	FFR00830
70		IF(NYCC.E0.N5)NUM=5	FFR00840
71		IF(NYCC.E0.N6)NUM=6	FFR00850
72		IF(NYCC.E0.N7)NUM=7	FFR00860
73		IF(NYCC.E0.N8)NUM=8	FFR00870
74		IF(NYCC.E0.N9)NUM=9	FFR00880
75		NUM=NUM+10 + NUM	FFR00890
76		NSCL=NSCL + NDPN	FFR00900
77		GO TO 206	FFR00910
78	102	NDPN=-1	FFR00920
79		GO TO 206	FFR00930
	C 107	NUM=10 - ((ABS(NYCC) - 96452540)/16777216)	FFR00940
80	107	IF(NYCC.E0.N0)NUM=0	FFR00950
81		IF(NYCC.E0.N1)NUM=1	FFR00960
82		IF(NYCC.E0.N2)NUM=2	FFR00970
83		IF(NYCC.E0.N3)NUM=3	FFR00980
84		IF(NYCC.E0.N4)NUM=4	FFR00990
85		IF(NYCC.E0.N5)NUM=5	FFR01000
86		IF(NYCC.E0.N6)NUM=6	FFR01010
87		IF(NYCC.E0.N7)NUM=7	FFR01020
88		IF(NYCC.E0.N8)NUM=8	FFR01030
89		IF(NYCC.E0.N9)NUM=9	FFR01040
90		IEXP=IEXP+10 + IEX*NUM	FFR01050
91	206	IF(IFC.E0.12)GO TO 301	FFR01060
92		GO TO 106	FFR01070
93	103	IF(NUM.NE.D)GO TO 203	FFR01080
94		ISGN=1	FFR01090
95		GO TO 106	FFR01100
96	203	IEX=1	FFR01110
97		GO TO 106	FFR01120
98	104	IF(NUM.NE.D)GO TO 204	FFR01130
99		ISGN=-1	FFR01140

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM (FFREAD)	SEQUENCE
100		GO TO 106	FFR01150
101	204	IEX=-1	FFR01160
102		GO TO 106	FFR01170
103	123	IFREE=1	FFR01180
104		IDS=0	FFR01190
105		GO TO 109	FFR01200
106	101	IF(IDS.E0.1)GO TO 123	FFR01210
107		IF(IFREE.E0.1 .AND. IFC.E0.12 .AND. K(NF).NE.NB)GO TO 301	FFR01220
108		IF(IBLNK.E0.0)GO TO 106	FFR01230
109		IF(IFREE.E0.1 .AND. IFC.NE.12)GO TO 106	FFR01240
110	301	VNUM=ISGN*NUM	FFR01250
111		V(NF)=VNUM*10.0*((IEXP+NSCL)	FFR01260
112		NDPN=0	FFR01270
113		IEX=0	FFR01280
114		IEXP=0	FFR01290
115		NSCL=0	FFR01300
116		IBLNK=0	FFR01310
117		NUM=0	FFR01320
118		ISGN=1	FFR01330
119	108	NF=NF + 1	FFR01340
120		IF(NYCC.E0.NSS)GO TO 106	FFR01350
121	109	IFC=0	FFR01360
122		IF(IFREE.E0.1)NCC=(NCC+11)/12)*12	FFR01370
123		IF(K(NF-1).E0.NT)GO TO 999	FFR01380
124	106	IF(NCC.GE.73)GO TO 999	FFR01390
125		NCC=NCC+1	FFR01400
126		IF(NCC.LE.72)GO TO 111	FFR01410
127		GO TO 101	FFR01420
128	999	NF=NF-1	FFR01430
129		IF(NF.LE.0)GO TO 1998	FFR01440
130		RETURN	FFR01450
131		END	FFR01460

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM          SEQUENCE
1      SUBROUTINE F100      (LL2,J3,N5,N6,D,LDTK)          F1D00010
C      -- 1:1.1 -          F1D00020
C      *** GENERALIZED INPUT ROUTINE - NOTE ABSENCE OF SPACE WASTING GO TO F1D00030
C      FOUND IN DIF=11          F1D00040
2      DIMENSION IN(37),K(37),V(37),LDTK(1),FMT(3),*(12)          F1D00050
3      DIMENSION VMT(18), D(1)          F1D00060
C      COMMON /SKRBUF/ LOCATN,JUMP,LFAST,LSLDN,JMP1,JMP2,JMP3          F1D00070
C      COMMON /BULKBU/ D(1)          F1D00080
4      EQUIVALENCE (E8,LB8)          F1D00090
5      DATA LD,LS,LR,LI,LT,LSS/'E ','R ','I ','T ','          F1D00100
      1'S /'          F1D00110
6      DATA FMT(1),E1,E2,E3,E4/'(1X,','10E1','2,5)','10(1','2) ' /          F1D00120
7      DATA /F,LA,LP,L,LM/'F ','A ','* ','* ','-' /          F1D00130
8      DATA LZ,LV,LU,UB/'Z ','V ','U ',' /          F1D00140
9      DATA LB,LM,LN/'B ','M ','N ','/','L','E','E ' /          F1D00150
10     DIMENSION LRT(3)          F1D00160
11     DATA LD,LC,PRT(1),PRT(2),PRT(3),IPRTRG/'D ','C ','OFF ','          F1D00170
12     1 'PRT 'ION ',-1/          F1D00190
13     J=0          F1D00200
14     J3=0          F1D00210
15     I1=0          F1D00220
16     IVMT=0          F1D00230
17     NCOUNT=0          F1D00240
18     1 CALL FPREAD(IN,R,V,NF,N5,N6,IPRTRG)          F1D00250
19     10 FORMAT(6(I2,A1,F9.0),T5,2A4.5(4X2A4))          F1D00260
20     DO 27 I=1,NF          F1D00270
21     IF(K(I),NE,LPL .AND. K(I),NE,LAP .AND. K(I),NE,LM)GO TO 27          F1D00280
C      *** EXPONENTIATION (E,*)          F1D00290
22     L=IN(I)          F1D00300
23     IF(L,EG,0)GO TO 27          F1D00310
24     E=10.0**L          F1D00320
25     IF(K(I),EQ,LM)GO TO 28          F1D00330
26     V(I)=V(I)*E          F1D00340
27     GO TO 27          F1D00350
28     28 V(I)=V(I)/E          F1D00360
29     27 CONTINUE          F1D00370
30     1002 DO 2 I=1,NF          F1D00380
31     IF(I1,EG,0) GO TO 4          F1D00390
32     IF(I1-2) 3,44,48          F1D00400
33     4 I1=0          F1D00410
34     IF(K(I),EQ,LB)GO TO 14          F1D00420
35     IF(K(I),EQ,LD)GO TO 5          F1D00430
36     IF(K(I),EQ,LS)GO TO 6          F1D00440
37     IF(K(I),EQ,LR)GO TO 7          F1D00450
38     IF(K(I),EQ,LI)GO TO 8          F1D00460
39     IF(K(I),EQ,LT)GO TO 9          F1D00470
40     IF(K(I),EQ,LSS)GO TO 11          F1D00480
41     IF(K(I),EQ,LF)GO TO 23          F1D00490
42     IF(K(I),EQ,LA)GO TO 26          F1D00500
43     IF(K(I),EQ,LV)GO TO 31          F1D00510
44     IF(K(I),EQ,LU)GO TO 39          F1D00520
45     IF(K(I),EQ,LW)GO TO 35          F1D00530
46     IF(K(I),EQ,LM .OR. K(I),EQ,LN)GO TO 36          F1D00540
47     IF(K(I),EQ,LU)GO TO 33          F1D00550
48     IF(K(I),EQ,LV)GO TO 34          F1D00560
49     IF(K(I),EQ,LI)GO TO 42          F1D00570

```

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM          ( FIDD )          SEQUENCE
50     IF(K(I),EQ,LK)GO TO 46          F1D00580
51     IF(K(I),EQ,LJ)GO TO 55          F1D00590
52     IF(K(I),EQ,LG)GO TO 56          F1D00600
53     GO TO 14          F1D00610
C      *** TERM INATE (T)          F1D00620
54     9 J2=0          F1D00630
55     IF(J,EG,0)GO TO 16          F1D00640
56     GO TO 12          F1D00650
C      *** VARIABLE FORMAT CONTROL (U,V)          F1D00660
57     33 READ(N5,80)VMT          F1D00670
58     34 IVMT=1          F1D00680
C      *** BIG N NEW ARRAY (*,*)          F1D00690
59     6 KKR=0          F1D00700
60     GO TO 13          F1D00710
61     5 KKR=1          F1D00720
62     13 IF(NCOUNT+J ,EQ, 0)GO TO 15          F1D00730
63     J2=1          F1D00740
64     12 WRITE (N6,20) LL,LB,J          F1D00750
65     IF(J,EG,NCOUNT)GO TO 16          F1D00760
66     IMAX=J1 + J - 1          F1D00770
67     FMT(2)=E1          F1D00780
68     FMT(3)=E2          F1D00790
69     IF(K,NE,1)GO TO 22          F1D00800
70     FMT(2)=E3          F1D00810
71     FMT(3)=E4          F1D00820
72     22 WRITE (N6,FMT) (D(11),1)=J1,IMAX          F1D00830
73     J3=J3 + 1          F1D00840
74     WRITE (N6,30) NCOUNT,LL,LB          F1D00850
75     16 IF(J2,NE,0)GO TO 15          F1D00860
76     WRITE (N6,50) LT          F1D00870
77     RETURN          F1D00880
78     15 LL=IN(I)          F1D00890
79     LL3=LL + LL2 - 1          F1D00900
80     KK=KKK          F1D00910
81     LB=K(I)          F1D00920
82     J=V(I)          F1D00930
83     J1=LDTK(LL3) + J          F1D00940
84     NCOUNT=LDTK(LL3+1) - LDTK(LL3) - J          F1D00950
C      IF(LOCATN + LDTK(LL3) .GT. LFAST .OR. LOCATN + LDTK(LL3+1) .LT.          F1D00960
C      1 LFAST)GO TO 41          F1D00970
C      NCOUNT=NCOUNT - JUMP          F1D00980
85     41 J=0          F1D00990
86     IF(IVMT,EG,0)GO TO 2          F1D01000
C      *** VARIABLE FOMAT CONTROL (U,V)          F1D01010
87     32 IF(NCOUNT,EG,0)GO TO 1          F1D01020
88     J=NCOUNT          F1D01030
89     NCC=J1 + NCOUNT - 1          F1D01040
90     READ(N5,VMT) (D(J2),J2=J1,NCC)          F1D01050
91     IVMT=0          F1D01060
92     GO TO 1          F1D01070
C      *** FILL ARRAY (F)          F1D01080
93     23 IF(J,GE,NCOUNT)GO TO 25          F1D01090
94     NCC=J+1          F1D01100
95     DO 24 I=NCC,NCOUNT          F1D01110
96     J2=J1 + 11 - 1          F1D01120
97     D(J2)=V(I)          F1D01130
98     24 IF(KK,NE,0)LDTK(J2)=V(I)          F1D01140

```

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM (FIDO)	SEQUENCE
99		J=NCOUNT	FID01150
100		GO TO 2	FID01160
101	25	WRITE (N6,60) LL,LB	FID01170
102		GO TO 2	FID01180
	C	*** END ARRAY (E)	FID01190
103	39	IF (J,LE,NCOUNT)J=NCOUNT	FID01200
104		GO TO 2	FID01210
	C	*** ADDRESS MODIFICATION (A)	FID01220
105	26	J=V(I)	FID01230
106		IF (J,GT,NCOUNT .OR. J,LE,0)WRITE(N6,70)J,LL,LB	FID01240
107		J=J-1	FID01250
108		GO TO 2	FID01260
	C	*** SKIP (S)	FID01270
109	11	J=J + IN(I)	FID01280
110		GO TO 2	FID01290
	C	*** TURN PRINT TRIGGER ON/OFF	FID01300
111	55	IPTRG=IPTRG	FID01310
112		WRITE (N6,110)PRT(2),PRT(IPTRG+2)+IN(I)+LO	FID01320
113	110	FORMAT(' ',T53,2A4,17,A1)	FID01330
114		GO TO 2	FID01340
	C	*** PRINT COUNT IN CURRENT ARRAY	FID01350
115	56	WRITE(N6,90)LL,LB,J,IN(I)+LC	FID01360
116		GO TO 2	FID01370
117	90	FORMAT(90,'15,A1', ARRAY',17,' ENTRIES READ AT',14,A1)	FID01380
	C	*** NO MODIFICATION	FID01390
118	14	CONTINUE	FID01400
119	17	J2=J1 + J	FID01410
120		D(J2)=V(I)	FID01420
121		IF(KK,NE,0)LDTK(J2)=V(I)	FID01430
122		J=J + 1	FID01440
123		GO TO 2	FID01450
	C	*** ZERO (Z)	FID01460
124	31	IN(I)=V(I) + IN(I)	FID01470
125		V(I)=0,0	FID01480
	C	*** REPEAT (R)	FID01490
126	7	L=IN(I)	FID01500
127		DO 18 I1=1,L	FID01510
128		J2=J1 + J	FID01520
129		D(J2)=V(I)	FID01530
130		IF(KK,NE,0)LDTK(J2)=V(I)	FID01540
131	18	J=J + 1	FID01550
132		GO TO 2	FID01560
	C	*** SEQUENCE REPEAT (Q)	FID01570
133	35	L=IN(I) + V(I)	FID01580
134		LSE0=1	FID01590
135		IF(V(I),EQ,0,0 .OR. IN(I),EQ,0) GO TO 51	FID01600
136		L=V(I)	FID01610
137		LSE0=IN(I)	FID01620
138	51	DO 52 L50=1,LSE0	FID01630
139		DO 37 I1=1,L	FID01640
140		J2=J1 + J	FID01650
141		J4=J2 - L	FID01660
142		D(J2)=D(J4)	FID01670
143	37	J=J + 1	FID01680
144	52	CONTINUE	FID01690
145		GO TO 2	FID01700
	C	*** INVERTED SEQUENCE REPEAT (N)	FID01710

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM (FIDO)	SEQUENCE
146	36	L=IN(I) + V(I)	FID01720
147		LSE0=1	FID01730
148		IF(V(I),EQ,0,0 .OR. IN(I),EQ,0) GO TO 53	FID01740
149		L=V(I)	FID01750
150		LSE0=IN(I)	FID01760
151	53	DO 54 L50=1,LSE0	FID01770
152		DO 38 I1=1,L	FID01780
153		J2=J1 + J	FID01790
154		J4=J2 - I1 - I1 + 1	FID01800
155		D(J2)=D(J4)	FID01810
	C	*** REVERSED SIGN INVERTED SEQUENCE REPEAT (M)	FID01820
156		IF(K(I),EQ,LMDD(J2)=-D(J2))	FID01830
157	38	J=J + 1	FID01840
158	54	CONTINUE	FID01850
159		GO TO 2	FID01860
	C	*** LOGARITHMIC INTERPOLATION (L)	FID01870
160	42	L=IN(I)+1	FID01880
161		V=V(I)	FID01890
162		I1=2	FID01900
163		GO TO 2	FID01910
164	44	DEL=EXP(ALOG(V(I)/V)/L)	FID01920
165		J2=J1+J	FID01930
166		D(J2)=V	FID01940
167		J4=J1	FID01950
168		DO 45 I1=2,L	FID01960
169		J2=J1+J	FID01970
170		D(J2)=DEL*D(J2-1)	FID01980
171	45	J=J+1	FID01990
172		IF(I1,NE,0) GO TO 4	FID02000
173		GO TO 2	FID02010
	C	*** FIXED 10 LOG (INTERP, (K)	FID02020
174	46	L=IN(I)+1	FID02030
175		V=V(I)	FID02040
176		I1=3	FID02050
177		GO TO 2	FID02060
178	48	DIF=(V(I)-V)/*.1111111	FID02070
179		DEL=EXP(7.302585/L)	FID02080
180		J2=J1+J	FID02090
181		D(J2)=V	FID02100
182		V=V-DIF	FID02110
183		J=J+1	FID02120
184		DO 49 I1=2,L	FID02130
185		J2=J1+J	FID02140
186		DIF=DIF-DEL	FID02150
187		D(J2)=V-DIF	FID02160
188	49	J=J+1	FID02170
189		IF(I1,NE,0) GO TO 4	FID02180
190		GO TO 2	FID02190
	C	*** INTERPOLATE (I)	FID02200
191	8	IF(KK,NE,0)WRITE (N6,40) LL,LB	FID02210
192		L=IN(I) + 1	FID02220
193		V=V(I)	FID02230
194		I1=1	FID02240
195		GO TO 2	FID02250
196	3	DEL=(V(I)-V)/FLOAT(L)	FID02260
197		DO 21 I1=1,L	FID02270
198		J2=J1 + J	FID02280

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM (FIDD)	SEQUENCE
199		DELT=DEL*FLQAT(I1-1) + VV	FID02290
200		D(U2)= DELT	FID02300
201		IF(KK.NE.O)LDTK(U2)=DELT	FID02310
202	21	J=J + 1	FID02320
203		IF(I11.NE.O)GO TO 4	FID02330
204		GO TO 2	FID02340
205	2	CONTINUE	FID02350
206		GO TO 1	FID02360
207	20	FORMAT(1HD,15,A1,6H ARRAY,17,13H ENTRIES READ)	FID02370
208	30	FORMAT(14HD***** ERROR 17,20H ENTRIES REQUIRED IN 13,A1,6H ARRAY)	FID02380
		121HD DATA EDIT CONTINUES)	FID02390
209	40	FORMAT(39HD***** WARNING INTERPOLATION USED IN 12,A1,14H INTEGER)	FID02400
		1 ARRAY/21HD DATA EDIT CONTINUES)	FID02410
210	50	FORMAT(1HD3X1)	FID02420
211	60	FORMAT(31HD***** FILL OPTION IGNORED IN 12,A1,6H ARRAY)	FID02430
212	70	FORMAT(24HD***** WARNING ADDRESS17,20H IS BEYOND LIMITS OF13,A1,	FID02440
		1 6H ARRAY)	FID02450
213	80	FORMAT(1844)	FID02460
214		END	FID02470

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	SEQUENCE
		C*****	FTM00010
		C	FTM00020
		C M A I N -- 0,0 --	FTM00030
		C	FTM00040
		C --- TWO DIMENSIONAL SENSITIVITY ANALYSIS ---	FTM00050
		C	FTM00060
		C	FTM00070
		C	FTM00080
		C CLJANT M.YAMAUTI	FTM00090
		C CODED BY K.MINAMI, M.NAKAYAMA	FTM00100
		C	FTM00110
		C OCTOBER 1978	FTM00120
		C	FTM00130
		C	FTM00140
		C*****	FTM00150
1		COMMON /IGNO / MR, MW, MFF, MFA, MFC, MFR, MF1, MF2, MF3,	FTM00160
		* MFA, MF3	FTM00170
2		COMMON /CNTRL / IRR, IR1, IR2	FTM00180
3		COMMON /PCOND / ICOND, NWAR, NERR	FTM00190
4		COMMON /TITLE / ITITLE(20)	FTM00200
		C	FTM00210
5		COMMON IB(100), DC(100000)	FTM00220
		C	FTM00230
6		EQUIVALENCE (D(2), LMAX)	FTM00240
7		EQUIVALENCE (IB(63), LNGR), (IB(64), LNG1), (IB(65), LNG2),	FTM00250
		1 (IB(63), NQ1), (IB(64), NQ2)	FTM00260
8		DATA BLANK / ' ' /	FTM00270
		C	FTM00280
		C***** SET FILE NUMBER	FTM00290
		C	FTM00300
9		MR = 5	FTM00310
10		MW = 6	FTM00320
11		MFF = 1	FTM00330
12		MFA = 2	FTM00340
13		MFC = 3	FTM00350
14		MFR = 4	FTM00360
		C	FTM00370
15		MF1 = 11	FTM00380
16		MF2 = 12	FTM00390
17		MF3 = 13	FTM00400
18		MFA = 14	FTM00410
19		MF3 = 15	FTM00420
		C	FTM00430
		C --- IB AREA 0 CLEAR	FTM00440
		C	FTM00450
20		DO 30 I= 1, 100	FTM00460
21		IB(I) = 0	FTM00470
22		30 CONTINUE	FTM00480
		C	FTM00490
		C --- SET CONSTANT DATA	FTM00500
		C	FTM00510
23		LMAX = 100000	FTM00520
24		LNGR = 900	FTM00530
25		LNG1 = 900	FTM00540
26		LNG2 = 900	FTM00550
27		DEFINE FILE 4 (200, 900, U, IRR)	FTM00560
28		DEFINE FILE 11 (200, 900, U, IM1)	FTM00570

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM (FTMAIN)	SEQUENCE
29		DEFINE FILE 12 (200* 900. U* 1R2)	FTM00580
30		NR1 = 1	FTM00590
31		NR2 = 1	FTM00600
	C	***** SET 0 TO CONDITION CORD	FTM00610
	C		FTM00620
32		ICOND = 0	FTM00630
33		NWAR = 0	FTM00640
34		NERR = 0	FTM00650
	C	***** SET BLANK TO TITLE	FTM00660
	C		FTM00670
35		DO 100 I= 1, 20	FTM00680
36		ITITLE(I) = BLANK	FTM00690
37		100 CONTINUE	FTM00700
	C	***** CALL REAL MAIN ROUTINE	FTM00710
	C		FTM00720
38		CALL SUB1	FTM00730
39		STOP	FTM00740
40		END	FTM00750

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	SEQUENCE
1		SUBROUTINE HEADER	HEA00010
	C	*****	HEA00020
	C	HEADER -- 1,1,4 --	HEA00030
	C		HEA00040
	C	1. SUBROUTINE	HEA00050
	C	(1) WRITE OPTIONS OF SENSITIVITY ANALISI	HEA00060
	C	(2) WRITE MATERIAL NUMBERS OF MICRO CROSS SECTION SETS	HEA00070
	C	(3) WRITE ENERGY STRUCTURE	HEA00080
	C	(4) WRITE PARAMETENS OF TWOTRAN=11	HEA00090
	C	(5) WRITE COARSE MESH MAP	HEA00100
	C		HEA00110
	C	2. CALLED BY (INPUT1, INPUT4)	HEA00120
	C		HEA00130
	C		HEA00140
	C	*****	HEA00150
2		COMMON /IOND / MR, MW, MFF, MFA, MFC, MFR, MF1, MF2, MF3, MFA, MF5	HEA00160
3		COMMON /TITLE / ITITLE(20)	HEA00170
4		COMMON IB(100), D(1)	HEA00180
5		DIMENSION LD(1), IDATE(2)	HEA00190
6		EQUIVALENCE (LD(1),D(1))	HEA00200
	C	(LD(30),IPMTX), (LD(33),IPMTV)	HEA00210
7		EQUIVALENCE (IB(2),LMAX), (IB(3),LOPTN), (IB(4),LMATE),	HEA00220
	C	(IB(5),LENGY), (IB(6),LIPMTV), (IB(7),LIPARM),	HEA00230
	C	(IB(8),LIDUSE), (IB(9),LIA)	HEA00240
8		EQUIVALENCE (IB(14),LIMX), (IB(15),LIMY)	HEA00250
9		DIMENSION NXYZ1(3), NXYZ2(3), NXYZ3(3), NXYZ4(3)	HEA00260
10		DOUBLE PRECISION NXYZ1, NXYZ2, NXYZ3, NXYZ4	HEA00270
11		DATA NXYZ1//FINE X //FINE R //FINE T //	HEA00280
12		DATA NXYZ2//FINE Y //FINE Z //FINE T //	HEA00290
13		DATA NXYZ3//X //R //T //	HEA00300
14		DATA NXYZ4//Y //Z //T //	HEA00310
15		IGEOM = LD(LIA+31)	HEA00320
	C		HEA00330
	C	***** WRITE CAPTION	HEA00340
	C		HEA00350
16		CALL DATE(IDATE)	HEA00360
17		WRITE(MW,7000) IDATE	HEA00370
	C		HEA00380
	C	WRITE TITLE	HEA00390
18		WRITE(MW,7100) ITITLE	HEA00400
	C		HEA00410
	C	***** WRITE INPUT OPTION OF SENSITIVITY ANALYSIS	HEA00420
	C		HEA00430
19		WRITE(MW,7110) (LD(L),L=LOPTN,LOPTN+6)	HEA00440
20		WRITE(MW,7120) (LD(L),L=LOPTN+5,LOPTN+10)	HEA00450
	C		HEA00460
	C	***** WRITE MATERIAL NUMBER OF MICRO CROSS SECTION SETS	HEA00470
	C		HEA00480
21		WRITE(MW,7130) (LD(L),L=LMATE,LENGY-1)	HEA00490
	C		HEA00500
	C	***** WRITE ENERGY STRUCTURE	HEA00510
	C		HEA00520
22		WRITE(MW,7140) (D(L),L=LENGY,LIPMTV-1)	HEA00530
	C		HEA00540
	C	***** REQUIRED COARSE MESH	HEA00550
	C		HEA00560
	C		HEA00570


```

15N ST-NO          SOURCE PROGRAM ( HEADER )          SEQUENCE
23      IF( IPMTX .EQ. 0 )                               GO TO 100          HEA00580
24      *WRITE(MW,7150) (LD(L),L=L,IPMTV,LIPARM=1)        HEA00590
      *WRITE(MW,7150) (LD(L),L=L,IPMTV,LIPARM=1)        HEA00600
25      IF( IPMTV .EQ. 0 )                               WRITE(MW,7170)    HEA00610
26      IF( IPMTV .LT. 0 )                               WRITE(MW,7160)    HEA00620
27      100 CONTINUE                                       HEA00630
      C
      C***** WRITE TWOTRAN=11 INPUT PARAMETERS ..      HEA00640
      C
28      WRITE(MW,7500)                                       HEA00670
29      WRITE(MW,7200)                                       HEA00680
30      WRITE(MW,7210) (LD(L),L=L,LDUSE,LDUSE=1)         HEA00690
31      WRITE(MW,7220) (LD(L),L=L,LDUSE,LDUSE=1)         HEA00700
      *XYZZ(GEOM), (LD(L),L=L,LDIA+6,LDIA+11)           HEA00710
32      WRITE(MW,7230) (LD(L),L=L,LDIA+14,LDIA+19), (LD(L),L=L,LDIA+32),
      * (LD(L),L=L,LDIA+20), (LD(L),L=L,LDIA+33)         HEA00720
33      WRITE(MW,7240) (LD(L),L=L,LDIA+25), (LD(L),L=L,LDIA+28), XYZZ(GEOM),
      * (LD(L),L=L,LDIA+29), XYZZ(GEOM)                 HEA00730
34      WRITE(MW,7250) (LD(L),L=L,LDIA+31), (LD(L),L=L,LDIA+34), (LD(L),L=L,LDIA+24),
      * (LD(L),L=L,LDIA+24), (LD(L),L=L,LDIA+26)         HEA00740
      C
35      WRITE(MW,7300) (D(L),L=L,LDIA+36,LDIA+42)         HEA00770
36      WRITE(MW,7310) (D(L),L=L,LDIA+47)                 HEA00780
37      WRITE(MW,7320) (D(L),L=L,LDIA+48), (D(L),L=L,LDIA+49) HEA00800
      C
38      RETURN                                              HEA00820
39      7000 FORMAT(1H1////36X, 60(' ')/36X, 'S', 58X, 'S', 58X, 'S', 58X, 'S',
      *//36X, 'S' S E N S I T I V I T Y   A N A L Y S I S  HEA00830
      *//36X, 'S', 58X, 'S', 58X, 'S', 58X, 'S', 58X, 'S' HEA00840
      *//36X, 'S' O F   T W O T R A N   I I              HEA00850
      *//36X, 'S', 58X, 'S', 58X, 'S', 58X, 'S', 58X, 'S' HEA00860
      *//36X, 60(' ')                                    HEA00880
      *//101X, 'DATA ', 2A4 )                             HEA00890
40      7100 FORMAT(///19X, 'C A S E = ', 20A4 )           HEA00910
41      7110 FORMAT(///26X, 13, 2X,
      *'NE NUMBER OF MICRO CROSS SECTION SETS'           HEA00920
      *//26X, 13, 2X,                                     HEA00940
      *'IGM NUMBER OF ENERGY GROUPS'                     HEA00950
      *//26X, 13, 2X,                                     HEA00960
      *'MATR MATERIAL NUMBER FOR THE RESPONSE FUNCTION'  HEA00970
      *//26X, 13, 2X,                                     HEA00980
      *'RESP 0/1/2 EFFECT OF CROSS SECTION CHANGE OF DETECTOR' HEA00990
      *//45X, 'NOT CONSIDER / CONSIDER / BOTH'           HEA01000
      *//26X, 13, 2X,                                     HEA01010
      *'TAPE 0/1/2 RESTART OPTION TOTAL / RESTART / ONLY FLUX MATRIX' HEA01020
      * )                                                  HEA01030
42      7120 FORMAT(//26X, 13, 2X,
      *'PCRS 0/1 PRINT OF MICRO CROSS SECTION NO / YES'  HEA01040
      *//26X, 13, 2X,                                     HEA01050
      *'PPL 0/1 PRINT OF PL EFFECT FOR SENSITIVITY MATRIX NO / YES' HEA01060
      *//26X, 13, 2X,                                     HEA01070
      *'IPMTX 0/1/2/3 PRINT OF SENSITIVITY MATRIX' //45X, HEA01080
      *'NO / ONLY SCALAR CROSS SECTION' //45X,           HEA01090
      *'SCALAR + SCATTERING MATRIX (FOR EACH PL COMPONENT AND SUM)' HEA01100
      *//45X,                                             HEA01110
      *'SCALAR + SCATTERING MATRIX (SUM OF PL COMPONENT)' HEA01120
      *//26X, 13, 2X,                                     HEA01130
      *//26X, 13, 2X,                                     HEA01140

```

```

15N ST-NO          SOURCE PROGRAM ( HEADER )          SEQUENCE
      *'PLOT 0/1 PLOT OF SENSITIVITY SPECTRA NO / YES'  HEA01150
      *//26X, 13, 2X,                                     HEA01160
      *'PLT2 0/1 PLOT OF SENSITIVITY SPECTRA FOR EACH COARSE MESH REG' HEA01170
      *ON NO / YES'                                       HEA01180
      *//26X, 13, 2X,                                     HEA01190
      *'IPMTV -1/0/N PRINT OF SENSITIVITY MATRIX AND '  HEA01200
      *'PLOT OF SENSITIVITY SPECTRA' //45X,              HEA01210
      *'ALL COARSE MESH / NO / REQUIRED MESH'             HEA01220
43      7130 FORMAT(1H1//11X, 'MATERIAL NUMBER OF MICRO CROSS SECTION SET' HEA01230
      * - /1X, ( /11X, 20(1X,14) ) )                     HEA01240
44      7140 FORMAT(//11X, 'ENERGY STRUCTURE '           HEA01250
      * - /1X, ( /11X, 1P8E12.4 ) )                     HEA01260
45      7150 FORMAT(//11X, 'PRINT SENSITIVITY MATRIX FOR REQUIRED COARSE MESH' HEA01270
      * 1 ( /11X, 8(C('1',13,' ',13,' '),3X) )           HEA01280
46      7160 FORMAT(//11X, 'PRINT SENSITIVITY MATRIX FOR ALL COARSE MESH' ) HEA01290
47      7170 FORMAT(//11X, 'PRINT SENSITIVITY MATRIX ONLY SUM IN VOLUME' ) HEA01300
48      7200 FORMAT(//11X, 'THIS CASE WAS PROCESSED BY THE TWOTRAN=11 CODE OF HEA01310
      * -04/24/73 ' )                                     HEA01320
49      7210 FORMAT(1H, 18A4)                             HEA01330
50      7220 FORMAT (1H0,14,26H 1TH 0/1 DIRECT/ADJOINT/1X,14,43H ISCT 0/N HEA01340
      * 1ISOTROPIC/NTH ORDER ANISOTROPIC/1X,14,58H 1SN SM ORDER ( *- BUNE) HEA01350
      * 21LT-IN/STANDARD INTERFACE FILE ) /1X,14,18H 1GM NO, GROUPS/1X, HEA01360
      * 34,25H 1M NO, COARSE MESH -A1,11M INTERVALS /1X,14,24H 1M NHEA01370
      * 40, COARSE MESH -A1,11M INTERVALS /1X,12,12,12,12,4X,81HEFT,RIGHT, HEA01380
      * 5BOTOM, TOP BOUNDARY CONDITION 0/1/2/3 VACUUM/REFLECTIVE/WHITE/PERO HEA01390
      * 6DIC /1X,14,53H IEVT 0/1/2/3/4 0/K/ALPHA/C/DELTA CALCULATION HEA01400
      * 7 /1X,14,114H ISTART -5/-4/-3/-2/-1/0/1/2/3/4/6 STARTING OPTIONS ( HEA01410
      * 8MINUS FOR ISOTROPIC COMPONENT ONLY ) SEE MANUAL FOR DETAILS / ) HEA01420
51      7230 FORMAT(1X,14,31H MT TOTAL NO. OF MATERIALS HEA01430
      * 1 /1X,14,35H MS NO. OF MHEA01440
      * 21XTURE INSTRUCTIONS/1X,14,34H 1MT ROW OF TOTAL CROSS SECTION/1X, HEA01450
      * 3,14,43H 1MS ROW OF SELF SCATTER CROSS SECTION/1X,14,39H 1MM HEA01460
      * 4LAST ROW OF CROSS SECTION TABLE/1X,14,63H 1OPT 0/1/2/3/4/5 NONE/HEA01470
      * 5NAME AS ISTART FOR SOURCE DISTRIBUTION/1X,14,51M 1BAN 0/N ISOTRHEA01480
      * 6DIC/NTH ORDER ANISOTROPIC SOURCE/1X,12,12,12,6X,60M1QR/100/10T RIHEA01490
      * 7GHT, BOTOM, TOP BOUNDARY SOURCE ( 0/1 NO/YES ) ) HEA01500
52      7240 FORMAT (1X,14,55H IPVT 0/1/2 NONE/K/ALPHA PARAMETRIC EIGENVALUEHEA01510
      * 1 TYPE /1X,14,33H [ITL MAX NO, INNER ITERATIONS /1X,14,26H 1XM HEA01520
      * 2 0/1 NO/YES MODIFY ,A1,20H RADII (IEVT=4 ONLY) //1X,14,26H 1YM 0HEA01530
      * 3/1 NO/YES MODIFY ,A1,20H RADII (IEVT=4 ONLY) ) HEA01540
53      7250 FORMAT (1X,14,41H 1GEOM 1/2/3 (X,Y)/(R,Z)/(R,T) GEOMETRY /1X,14,6HEA01550
      * 11M EDDPT 0/1/2/3/4=NONE/N EDIT OPTIONS SEE MANUAL FOR DETAILS /1X,HEA01560
      * 2,14,51H 1JSD 0/1 NO/YES INPUT FINE MESH DENSITY FACTORS HEA01570
      * 3 /1X,14,53H 1ANG -1/0/1 PRINT AND STORE/NO/STORE ANHEA01580
      * 4GULAR FLUX /1X,14,96H 1MC NO, OF HORIZON, MAT, MESH INTERVALS (1HEA01590
      * 5F,NE,0, REBAL, MESH, NE, MAT, MESH WHICH IS EDIT MESH) /1X,14, 42H JMCHEA01600
      * 6 NO, OF VERTICAL MAT, MESH INTERVALS // ) HEA01610
54      7300 FORMAT (1X,1PE11,3,24H EV EIGENVALUE GUESS/1X,1PE11,3,27H EVM HEA01620
      * 1 EIGENVALUE MODIFIER/1X,1PE11,3,30H PV PARAMETRIC EIGENVALUEHEA01630
      * 2 /1X,1PE11,3,33H XLAL SEARCH LAMBDA LOWER LIMIT/1X,1PE11,3,33M XHEA01640
      * 3LAL SEARCH LAMBDA UPPER LIMIT/1X,1PE11,3,33M XLAX FINE MESH SENEHEA01650
      * 4ARCH PRECISION //1X,1PE11,3,30M EPS CONVERGENCE PRECISION ) HEA01660
55      7310 FORMAT (1X,1PE11,3,32M NORM NORMALIZATION AMPLITUDE) HEA01670
56      7320 FORMAT (1X,1PE11,3,37M POD PARAMETER OSCILLATION DAMPER /1X,1PEHEA01680
      * 11,3,61H BHGT TOTAL BUCKLING HEIGHT IN CM FOR (X,Y) AND (R,T) ONHEA01690
      * 2LY // ) HEA01700
57      7500 FORMAT(1H1) HEA01710

```

```

15N ST-NO          SOURCE PROGRAM ( HEADER )          SEQUENCE
58      END                                              HEA01720

```

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM          SEQUENCE
1      SUBROUTINE INPUT ( KER )              INP00010
C-----
C INPUT              -- 1.1 --              *INP00020
C                                          *INP00030
C                                          *INP00040
C 1. SUBROUTINE    *INP00050
C (1) READ CARD DATA *INP00060
C (2) CHECK DATA  *INP00070
C (3) WRITE CAPTION *INP00080
C (4) READ PARAMETER FROM FORWARD FILE(MFF) *INP00090
C (5) ADDRESS SET  *INP00100
C                                          *INP00110
C 2. CALLED BY ( SUBJ ) *INP00120
C 3. CALLS ( FIDG, CHECK, HEADER, REED, ERROR ) *INP00130
C-----
2      COMMON /TITLE / I(TITLE(20))          INP00150
3      COMMON /IOND / MR, MF, MFF, MFA, MFC, MFR, MF1, MF2, MF3, *
      MF4, MF5 *INP00160
4      COMMON /B( 100), D(1) *INP00170
5      DIMENSION LD( 500 ) *INP00180
6      EQUIVALENCE ( D(1), LD(1) ) *INP00190
7      EQUIVALENCE ( LD( 2), LMAX ) , ( LD( 3), LOPTN ) , ( LD( 4), LMATE ) , *
      ( LD( 5), LENGY ) , ( LD( 6), LIPMTV ) , ( LD( 7), LIPARM ) , *INP00200
      ( LD( 8), LIDUSE ) , ( LD( 9), LIA ) , ( LD(10), LMIXNM ) , *INP00230
      ( LD(11), LMIXCM ) , ( LD(12), LMIXDN ) , ( LD(13), LIDCS ) , *INP00240
      ( LD(14), LIMX ) , ( LD(15), LIHY ) , ( LD(16), LXR ) , *INP00250
      ( LD(17), LYR ) , ( LD(18), LFL ) , ( LD(19), LSUM ) , *INP00260
      ( LD(20), LWORK ) *INP00270
8      EQUIVALENCE ( LD(23), NE ) , ( LD(24), IGM ) , ( LD(25), MATR ) , *
      ( LD(26), IRESP ) , ( LD(27), ITAPE ) , ( LD(28), IPCRS ) , *INP00280
      ( LD(29), IPPL ) , ( LD(30), IPMTX ) , ( LD(31), IPLOT ) , *INP00300
      ( LD(32), IPLTZ ) , ( LD(33), IPMTV ) *INP00310
C                                          *INP00320
9      EQUIVALENCE ( IB(23), NORDM ) , ( IB(26), LAST ) *INP00330
10     EQUIVALENCE ( IB(34), ISCT ) , ( IB(35), ISCS ) , ( IB(37), IGM1 ) , *
      ( IB(38), IM ) , ( IB(39), JM ) , ( IB(40), MT ) , *INP00340
      ( IB(44), IMM ) , ( IB(47), NM ) , ( IB(48), NMO ) , *INP00360
      ( IB(49), IT ) , ( IB(50), JT ) , ( IB(61), MM ) , *INP00370
      ( IB(63), LNGR ) , ( IB(64), LNG1 ) , ( IB(65), LNG2 ) , *INP00380
      ( IB(66), KIB ) , ( IB(67), KD ) *INP00390
11     EQUIVALENCE ( IB(69), KVL ) , ( IB(69), KCR ) , ( IB(70), KRT ) , *
      ( IB(71), KFL ) , ( IB(72), KFL ) , ( IB(74), KFF ) , *INP00410
      ( IB(75), NFF ) , ( IB(77), NFA ) , ( IB(78), NFA ) , *INP00420
      ( IB(79), KGS ) , ( IB(80), NGS ) , ( IB(73), NRT ) , *INP00430
      ( IB(83), NG1 ) , ( IB(84), NG2 ) , *INP00440
      ( IB(86), LW ) , ( IB(87), LP1 ) , ( IB(88), LP2 ) , *INP00450
      ( IB(89), LP3 ) , ( IB(90), LP4 ) *INP00460
12     KER = 0 *INP00470
C                                          *INP00480
C----- READ CARD DATA *INP00490
C                                          *INP00500
13     J = 1 *INP00510
14     WRITE(MW,7000) *INP00520
15     CONTINUE *INP00530
16     READ(MR,7100+END=200) (I(TITLE(I),I=1,20) *INP00540
17     WRITE(MFC,7100) (I(TITLE(I),I=1,20) *INP00550
18     WRITE(MW,7200) J,(I(TITLE(I),I=1,20) *INP00560
19     J = J + 1 *INP00570

```

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM          SEQUENCE
20      GO TO 100 *INP00580
C-----
21     200 CONTINUE *INP00590
22     ENDFILE MFC *INP00600
23     REWIND MFC *INP00610
24     WRITE(MW,7500) *INP00620
C----- READ TITLE CARD *INP00630
25     READ(MFC,7100) (I(TITLE(I),I=1,20) *INP00640
26     LOPTN = 23 *INP00650
27     LMATE = LOPTN + 11 *INP00660
C----- READ OPTION *INP00680
28     CALL FIDG( 3, KER, MFC, MF, D, LD ) *INP00690
29     IGM1 = IGM + 1 *INP00700
30     LENGY = LMATE + NE *INP00710
31     LIPMTV = LENGY + IGM1 *INP00720
32     IIP = IPMTV *INP00730
33     IF( IIP .LE. 0 ) IIP = 0 *INP00740
34     LIPARM = LIPMTV + 2*ABS(IIP) *INP00750
C----- READ MICRO MATERIAL NUMBER *INP00760
35     CALL FIDG( 3, KER, MFC, MF, D, LD ) *INP00770
C----- READ ENERGY GROUPS *INP00780
36     CALL FIDG( 3, KER, MFC, MF, D, LD ) *INP00790
C----- READ COARSE MESH SETS *INP00800
37     CALL FIDG( 3, KER, MFC, MF, D, LD ) *INP00810
38     REWIND MFC *INP00820
C-----
C----- CHECK INPUT DATA *INP00830
C-----
39     CALL CHECK( NE, IGM, MATR, IRESP, ITAPE, IPCRS, IPPL, IPMTX, *
      ( IPMTV, IPLOT, IPLTZ, LD(LMATE), D(LENGY), IGM1, KER ) *INP00840
40     IF( KER .GE. 2 ) GO TO 8000 *INP00850
41     IF( ITAPE .EQ. 1 ) GO TO 9000 *INP00860
C-----
C----- READ PARAMETER FROM FORWARD FILE AND ADDRESS SET *INP00870
C-----
42     CALL REED(MFF, 0, 0, 0, 0, 4 ) *INP00920
43     CALL REED(MFF, LD(LIPARM), 0, 0, ITEMP, 6 ) *INP00930
44     LIDUSE = LIPARM + ITEMP *INP00940
45     CALL REED(MFF, LD(LIDUSE), 0, 0, ITEMP, 6 ) *INP00950
46     LIA = LIDUSE + ITEMP *INP00960
47     CALL REED(MFF, 0, D(LIA), ITEMP, 3 ) *INP00970
48     LMIXNM = LIA + ITEMP *INP00980
C-----
49     MS = LD(LIA+14) *INP01000
50     LMIXCM = LMIXNM + MS *INP01010
51     LMIXDN = LMIXCM + MS *INP01020
52     LIDCS = LMIXDN + MS *INP01030
C-----
53     IM = LD(LIA+4) *INP01040
54     JM = LD(LIA+5) *INP01050
55     MM = LD(LIA+6) *INP01060
56     NM = LD(LIA+7) *INP01070
57     LIHX = LIDCS + IM*JM *INP01080
58     LIHY = LIHX + IM *INP01090
59     LXR = LIHY + JM *INP01100
60     LYR = LXR + IM+1 *INP01110
61     LW = LYR + JM+1 *INP01120

```

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM (INPUT1)	SEQUENCE
62		LP1 = LW + MM	INP01150
63		LP2 = LP1 + NMEMM	INP01160
64		LP3 = LP2 + NMEMM	INP01170
65		LP4 = LP3 + NMEMM	INP01180
66		LSUM = LP4 + NMEMM	INP01190
67		LWORK = LSUM + 1	INP01200
	C		
68		DO 1000 I=1, 22	INP01210
69	1000	IB(I) = LD(I)	INP01220
	C		
70		IB(23) = LD(LIPARM+1)	INP01230
	C		
71		IB(26) = LD(LIDUSE+18)	INP01260
72		IB(27) = LD(LIDUSE+19)	INP01270
73		IB(28) = LD(LIDUSE+22)	INP01280
74		IB(29) = LD(LIDUSE+26)	INP01290
75		IB(30) = LD(LIDUSE+30)	INP01300
76		IB(31) = LD(LIDUSE+34)	INP01310
	C		
77		IB(34) = LD(LIA-1+ 2)	INP01320
78		IB(35) = IB(34) + 1	INP01330
79		IB(36) = IGM	INP01360
80		IB(37) = IGM1	INP01370
81		IB(38) = LD(LIA-1+ 3)	INP01380
82		IB(39) = LD(LIA-1+ 6)	INP01390
83		IB(40) = LD(LIA-1+ 13)	INP01400
84		IB(41) = LD(LIA-1+ 15)	INP01410
85		IB(42) = LD(LIA-1+ 16)	INP01420
86		IB(43) = LD(LIA-1+ 17)	INP01430
87		IB(44) = LD(LIA-1+ 18)	INP01440
88		IB(45) = LD(LIA-1+ 25)	INP01450
89		IB(46) = LD(LIA-1+ 27)	INP01460
90		IB(47) = LD(LIA-1+ 58)	INP01470
91		IB(48) = LD(LIA-1+ 59)	INP01480
92		IB(49) = LD(LIA-1+ 64)	INP01490
93		IB(50) = LD(LIA-1+ 65)	INP01500
94		IB(51) = LD(LIA-1+ 80)	INP01510
95		IB(52) = LD(LIA-1+ 81)	INP01520
96		IB(53) = LD(LIA-1+ 87)	INP01530
97		IB(54) = LD(LIA-1+111)	INP01540
98		IB(55) = LD(LIA-1+118)	INP01550
99		IB(56) = LD(LIA-1+128)	INP01560
100		IB(57) = LD(LIA-1+129)	INP01570
101		IB(58) = LD(LIA-1+130)	INP01580
102		IB(59) = LD(LIA-1+112)	INP01590
103		IB(60) = LD(LIA-1+113)	INP01600
	C		
104		IF(IGM .NE. LD(LIA+3)) GO TO 8100	INP01610
	C		
105		KIB = 1	INP01620
106		KD = KIB + 100/LNGR	INP01630
107		IF(MOD(100+LNGR) ,NE. 0) KD = KD + 1	INP01640
108		KVL = KD + LWORK/LNGR	INP01650
109		IF(MOD(LWORK+LNGR) ,NE. 0) KVL = KVL + 1	INP01660
110		KCR = KVL + (T*JT)/LNGR	INP01670
111		IF(MOD((T*JT, LNGR) ,NE. 0) KCR = KCR + 1	INP01680
112		KRT = KCR + (MM+IGM*MT)/LNGR	INP01710

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM (INPUT1)	SEQUENCE
113		IF(MOD((MM+IGM*MT, LNGR) ,NE. 0) KRT = KRT + 1	INP01720
114		NRT = (MM+J)/LNGR	INP01730
115		IF(MOD((MM+J, LNGR) ,NE. 0) NRT = NRT + 1	INP01740
116		KFL = KRT + NRT*IGM	INP01750
117		NFL = (MM+IGM+IGM)/LNGR	INP01760
118		IF(MOD((MM+IGM+IGM, LNGR) ,NE. 0) NFL = NFL + 1	INP01770
	C		
119		KFF = 1	INP01780
120		NFF = (T*JT)/LNG1	INP01790
121		IF(MOD((T*JT, LNG1) ,NE. 0) NFF = NFF + 1	INP01800
122		KFA = 1	INP01810
123		NFA = NFF	INP01820
124		KFS = KFA + NFA*(IGM*MM)	INP01830
125		NFS = (NFS+1)*T*JT/LNG2	INP01840
126		IF(MOD((NFS+1)*T*JT, LNG2) ,NE. 0) NFS = NFS + 1	INP01850
	C		
		WRITE(MW,7400) IB	INP01870
	C		
		C***** PRINT OUT CAPTION	INP01880
	C		
127		CALL HEADER	INP01890
	C		
128		GO TO 9000	INP01900
	C		
		C***** ERROR STOP	INP01910
	C		
129		8000 CONTINUE	INP01920
130		KER = 2	INP01930
131		CALL ERROR(2, 5, 'INPUT1- 1 ** TRACE ')	INP01940
132		GO TO 9000	INP01950
133		8100 CONTINUE	INP01960
134		KER = 2	INP01970
135		WRITE(MW,7300) IGM, LD(LIA+3)	INP01980
136		CALL ERROR(2,10, 'INPUT1-2 ** INPUT IGM ERROR ')	INP01990
	C		
137		9000 CONTINUE	INP02000
138		RETURN	INP02010
139		7000 FORMAT(1H1//41X, 'INPUT DATA LIST'	INP02020
		* //11X, '.....1.....2.....3.....4'	INP02030
		* '.....5.....6.....7.....8'	INP02040
140		7100 FORMAT(20A4)	INP02100
141		7200 FORMAT(1H0+4X, 13.3X, 20A4)	INP02110
142		7300 FORMAT(1H0+4X, 'INPUT IGM *', [10/	INP02120
		1 5X, 'T*OTRAN IGM *', [10/	INP02130
		*7400 FORMAT(/' IB'/(5X,10I10))	INP02140
143		7500 FORMAT(1H1)	INP02150
144		END	INP02170

```

ISN  ST-NO      SOURCE PROGRAM      SEQUENCE
1      SUBROUTINE INPUT2                INP00010
      1 ( WICDS, VFLX, CROSS, WORK,   INP00020
      2 IM, JM, IT, JT, IMM, IGM, MT, MWORK, KER ) INP00030
C-----
      INPUT2 -- 1,2 --                *INP00040
C
C      1. SUBROUTINE                    *INP00050
C      (1) READ FORWARD DUMP FILE(MFF) *INP00060
C      (2) SET PARAMETERS              *INP00070
C      1. MIXING TABLES              *INP00080
C      2. MATERIAL ASSIGNMENT        *INP00090
C      3. COARSE MESH BOUNDARYS     *INP00100
C      (3) WRITE RESTART FILE(MFR)   *INP00110
C      1. VOLUMES                    *INP00120
C      2. CROSS SECTIONS             *INP00130
C      (4) WRITE SCRATCH DISK(MF1)   *INP00140
C      1 FORWARD FLUXES             *INP00150
C
C      2. CALLED BY ( SUB1 )          *INP00160
C
C      3. CALLS ( REED )              *INP00170
C-----
2      DIMENSION WICDS(1:JM), VFLX(1:JT), CROSS(IMM,IGM,MT), *INP00180
      *WORK(MWORK)                   *INP00190
3      COMMON /IONO / MR, M#, MFF, MFA, MFC, MFR, MF1, MF2, MF3, *INP00200
      *MFA, MF5                       *INP00210
4      COMMON /CNTRL / IRR, IR1, IR2  *INP00220
5      COMMON /D(100), D(1)          *INP00230
6      DIMENSION LD(1)               *INP00240
7      EQUIVALENCE ( D(1), LD(1) )   *INP00250
8      EQUIVALENCE ( IB(9), LIA )    *INP00260
9      EQUIVALENCE ( IB(10), LMIJNM ), ( IB(11), LMIJCM ), ( IB(12), LMIJDM ), *INP00270
      ( IB(13), LIDCS ), ( IB(14), LIXM ), ( IB(15), LIHY ), *INP00280
      1 ( IB(16), LXR ), ( IB(17), LYR ), *INP00290
      2 ( IB(20), LWORK ), ( IB(23), NORDM ), ( IB(26), LAST ), *INP00300
      3 ( IB(27), LASTEC ), ( IB(28), LTSD ), ( IB(29), LTFX ), *INP00310
      4 ( IB(30), LTXS ), *INP00320
      5 ( IB(34), ISCT ), ( IB(35), ISCS ), *INP00330
      6 ( IB(37), ISML ), ( IB(41), MS ), ( IB(42), INT ), *INP00340
      7 ( IB(43), IMS ), ( IB(45), JMC ), *INP00350
      8 ( IB(46), JMC ), ( IB(47), NM ), ( IB(48), NM0 ), *INP00360
      9 ( IB(51), LIMXD ), ( IB(52), LIMYO ), ( IB(53), LA5 ), *INP00370
      1 ( IB(54), LDC ), ( IB(55), LYH ), ( IB(56), LMN ), *INP00380
      2 ( IB(57), LMC ), ( IB(58), LMD ), ( IB(61), MM ), *INP00390
10     EQUIVALENCE ( IB(63), LNGR ), ( IB(64), LNG1 ), *INP00400
      1 ( IB(68), KVL ), ( IB(69), KCR ), ( IB(70), KRT ), *INP00410
      2 ( IB(74), KPF ), ( IB(75), NFF ), *INP00420
      3 ( IB(59), LXRAD ), ( IB(60), LYRAD ), *INP00430
      4 ( IB(86), LP1 ), ( IB(87), LP1 ), ( IB(88), LP2 ), *INP00440
      5 ( IB(89), LP3 ), ( IB(90), LP4 ) *INP00450
11     KER = 0                        *INP00460
C
C----- READ CONSTANT DATA          *INP00470
C
12     CALL REED( MFF, 0, WORK, ITEMP, 3) *INP00480
C----- SET MIXING TABLE            *INP00490
13     DO 100 I=1, MS                 *INP00500

```

```

ISN  ST-NO      SOURCE PROGRAM      SEQUENCE
14     D(LMIJNM=1+I) = WORK(LMN=1+I) *INP00580
15     D(LMIJCM=1+I) = WORK(LMC=1+I) *INP00590
16     D(LMIJDM=1+I) = WORK(LMD=1+I) *INP00600
17     100 CONTINUE                  *INP00610
C----- SET MATERIAL ASSIGNMENT     *INP00620
18     J = 0                          *INP00630
19     DO 200 K=1, JMC+JMC            *INP00640
20     IF( MOD( K, JMC ) .EQ. 1 ) J = J + 1 *INP00650
21     I = K - (J-1)*JMC              *INP00660
22     IF( J .GT. JM )                *INP00670
23     IF( I .GT. IM )                *INP00680
24     WICDS(1,J) = WORK(LDC=1+K)    *INP00690
25     200 CONTINUE                  *INP00700
26     210 CONTINUE                  *INP00710
C
27     DO 300 J=1, JM                 *INP00720
28     DO 300 I=1, IM                 *INP00730
29     D(LIDCS=1+I+(J-1)*JM) = WICDS(1,J) *INP00740
30     300 CONTINUE                  *INP00750
C----- SET COARSE MESH BOUNDARYS *INP00760
31     DO 400 I=1, IM                 *INP00770
32     D(LIXM=1+I) = WORK(LIXD=1+I) *INP00780
33     400 CONTINUE                  *INP00790
34     DO 500 J=1, JM                 *INP00800
35     D(LIHY=1+J) = WORK(LIHYD=1+J) *INP00810
36     500 CONTINUE                  *INP00820
C
37     DO 600 I=1, IM+1              *INP00830
38     D(LXR=1+I) = WORK(LXRAD=1+I) *INP00840
39     CONTINUE                      *INP00850
40     DO 700 J=1, JM+1              *INP00860
41     D(LYH=1+J) = WORK(LYRAD=1+J) *INP00870
42     700 CONTINUE                  *INP00880
C
43     IC = 0                          *INP00890
44     LLW = LD(LIA+118)              *INP00900
45     LLP1 = LD(LIA+123)             *INP00910
46     LLP2 = LD(LIA+124)             *INP00920
47     LLP3 = LD(LIA+125)             *INP00930
48     LLP4 = LD(LIA+126)             *INP00940
49     DO 800 J=1, MM                 *INP00950
50     D(LW=1+J) = WORK(LLW=1+J)     *INP00960
51     DO 800 I=1, NM                 *INP00970
52     IC = IC + 1                    *INP00980
53     D(LLP1=1+IC) = WORK(LLP1=1+IC) *INP00990
54     D(LLP2=1+IC) = WORK(LLP2=1+IC) *INP01000
55     D(LLP3=1+IC) = WORK(LLP3=1+IC) *INP01010
56     D(LLP4=1+IC) = WORK(LLP4=1+IC) *INP01020
57     800 CONTINUE                  *INP01030
C----- SET VOLUME TO RESTART FILE *INP01040
58     DO 1100 J=1, JT                *INP01050
59     DO 1100 I=1, IT                *INP01060
60     VFLX(I,J) = WORK(LA5=1+I) *WORK(LYH=1+J) *INP01070
61     1100 CONTINUE                  *INP01080
62     IRR = KVL                       *INP01090
63     WRITE(MFR,IRR) ((VFLX(I,J), I=1,IT), J=1, JT) *INP01100
64     IF( IRR .NE. KCR ) KCR = IRR   *INP01110

```

ISM	ST-NO	SOURCE PROGRAM (INPUT2)	SEQUENCE
		C ***** READ FORWARD FLUX AND SET IT TO SCRATCH DISK	INP01150
		C	INP01160
65		IR1 = KFF	INP01170
66		DO 2500 L = 1, IGM	INP01180
67		CALL REED(MFF, 0, WORK, ITEMP, 3)	INP01190
68		DO 2300 K = 1, NM	INP01200
69		DO 2100 J = 1, JT	INP01210
70		DO 2100 I = 1, IT	INP01220
71		VFLX(I,J) = WORK(K+((I-1)+(J-1)*IT)*NM)	INP01230
72	2100	CONTINUE	INP01240
73		WRITE(MF1,IR1) ((VFLX(I,J),I=1,IT),J=1,JT)	INP01250
74	2300	CONTINUE	INP01260
75	2500	CONTINUE	INP01270
76		NFF = (IR1-1)/IGM/NM	INP01280
		C	INP01290
		C ***** READ CROSS SECTION AND SET IT TO RESTART FILE	INP01300
		C	INP01310
77		LS = LT50	INP01320
78		DO 3000 K = 1, NORDM	INP01330
79		L = (K-1)*LAST + 1	INP01340
80		CALL REED(MFF, 0, WORK(L), ITEMP, 3)	INP01350
81		CONTINUE	INP01360
82	3000	DO 3200 K = 1, IGM	INP01370
83		DO 3200 J = 1, MT	INP01380
84		DO 3200 I = 1, IMM	INP01390
85		LL = LS + (K-1)*LTXS + (J-1)*IMM + 1	INP01400
86		CROSS(I,K,J) = WORK(LL)	INP01410
87	3200	CONTINUE	INP01420
88		WRITE(MFR,IRH) ((CROSS(I,K,J),I=1,IMM),K=1,IGM),J=1,MT)	INP01430
89		KRT = IRR	INP01440
90		CALL REED(MFF, 0, 0.0, 0, 4)	INP01450
91		RETURN	INP01460
92		END	INP01470

ISM	ST-NO	SOURCE PROGRAM	SEQUENCE
1		SUBROUTINE INPUT3	INP00010
	1	(AFLX, SOURCE, WORK, IT, JT, N01, N02, MWORK, KER)	INP00020
		C *****	INP00030
		C INPUT3 -- 1,3 --	INP00040
		C	INP00050
		C 1. SUBROUTINE	INP00060
		C (1) READ ADJOINT DUMP FILE(MFA)	INP00070
		C (2) WRITE SCRATCH DISK(MF2)	INP00080
		C 1. ADJOINT FLUXES	INP00090
		C 2. REACTOR SOURCE	INP00100
		C	INP00110
		C 2. CALLED BY (SUB1)	INP00120
		C	INP00130
		C 3 CALL (REED)	INP00140
		C	INP00150
		C *****	INP00160
		C	INP00170
2		DIMENSION AFLX(IT,JT), WORK(MWORK), SOURCE(N02,(IT,JT))	INP00180
3		COMMON /IONO / MR, MW, MFF, MFA, MFC, MFR, MF1, MF2, MF3,	INP00190
		* MFA, MF5	INP00200
4		COMMON /CNTRL / IRR, IR1, IR2	INP00210
5		COMMON /B(100), D(1)	INP00220
6		EQUIVALENCE (IB(23),NORDM), (IB(26),LAST), (IB(31),LT0S),	INP00230
	1	(IB(28),LT50), (IB(29),LTFK), (IB(30),LTXS),	INP00240
	2	(IB(34),ISCT), (IB(35),ISCS), (IB(36),IGM),	INP00250
	3	(IB(37),IGM1), (IB(40),MT), (IB(44),IMM),	INP00260
	4	(IB(47),NM), (IB(48),NM0),	INP00270
	5	(IB(65),LNG2), (IB(77),KFA), (IB(78),NFA),	INP00280
	6	(IB(79),K0S), (IB(80),N0S)	INP00290
7		KER = 0	INP00300
		C	INP00310
		C ***** SKIP 4 RECORDS	INP00320
		C	INP00330
8		CALL REED(MFA, 1, 0.0, 4, 7)	INP00340
		C	INP00350
		C ***** READ ADJOINT FLUX AND SET IT TO SCRATCH DISK	INP00360
		C	INP00370
9		IR2 = 1	INP00380
10		DO 1500 L = 1, IGM	INP00390
11		CALL REED(MFA, 0, WORK, ITEMP, 3)	INP00400
12		DO 1300 K = 1, NM	INP00410
13		DO 1100 J = 1, JT	INP00420
14		DO 1100 I = 1, IT	INP00430
15		AFLX(I,J) = WORK(K+((I-1)+(J-1)*IT)*NM)	INP00440
16	1100	CONTINUE	INP00450
17		WRITE(MF2,IR2) ((AFLX(I,J),I=1,IT),J=1,JT)	INP00460
18	1300	CONTINUE	INP00470
19	1500	CONTINUE	INP00480
20		K0S = IR2	INP00490
21		NFA = (IR2-1)/IGM/NM	INP00500
		C	INP00510
		C ***** READ REACTOR SOURCE AND SET IT TO SCRATCH DISK	INP00520
		C	INP00530
22		LS = LT50 + LTXS*IGM + 1	INP00540
23		DO 2000 K = 1, NORDM	INP00550
24		L = (K-1)*LAST + 1	INP00560
25		CALL REED(MFA, 0, WORK(L), ITEMP, 3)	INP00570

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	(INPUT3)	SEQUENCE
26	2000	CONTINUE		INP00580
27		DO 2500 K= 1, 1GM		INP00590
28		DO 2200 J= 1, JT		INP00600
29		DO 2200 I= 1, IT		INP00610
30		DO 2400 L= NW1, NW2		INP00620
31		LC = N81-1*L		INP00630
32		LL = LS + (K-1)*LT95 + (J-1)*NM*IT + (I-1)*NM + LC - 1		INP00640
33		SOURCE(L,I,J) = WDRK(LL)		INP00650
34	2200	CONTINUE		INP00660
35		WRITE(MF2,IR2) ((SOURCE(L,I,J),L=NW1,NW2),I=1,IT),J=1,JT)		INP00670
36	2500	CONTINUE		INP00680
37		CALL WEED(MFA, 0, 0, 0, 4)		INP00690
38		RETURN		INP00700
39		END		INP00710

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	SEQUENCE
1		SUBROUTINE INPUT4 (KER)	INP00010
C		INP00020
C		INPUT4	INP00030
C		INP00040
C		1. SUBROUTINE	INP00050
C		(1) READ RESTART CONSTANT DATA	INP00060
C		(2) ADDRESS RESET	INP00070
C		INP00080
C		2. OUTPUT	INP00090
C		(1) KER = RETURN CODE	INP00100
C		INP00110
C		3. CALLED BY (SUB1)	INP00120
C		CALL (HEADER)	INP00130
C		INP00140
2		COMMON /IGNO / MR, MW, MFF, MFA, MFC, MFR, MF1, MF2, MF3,	INP00150
		MF4, MF5	INP00160
3		COMMON /CNTR / IRR, IR1, IR2	INP00170
4		COMMON /B(100), D(1)	INP00180
5		DIMENSION LD(1)	INP00190
6		EQUIVALENCE (LD(1),D(1))	INP00200
7		EQUIVALENCE ((B(2),LMAX), (LD(2),NMAX))	INP00210
	1	((B(3),LORTN), (LD(3),NORTN))	INP00220
	2	((B(4),LMAT), (LD(4),NMAT))	INP00230
	3	((B(5),LENGV), (LD(5),NENGV))	INP00240
	3	((B(6),LIPMTV), (LD(6),NIPMTV))	INP00250
	4	((B(7),LIPARM), (LD(7),NIPARM))	INP00260
	5	((B(8),LIDUSE), (LD(8),NIDUSE))	INP00270
	5	((B(9),LILA), (LD(9),NILA))	INP00280
	6	((B(10),LMIXNH), (LD(10),NMIXNH))	INP00290
	7	((B(11),LMIXCM), (LD(11),NMIXCM))	INP00300
	8	((B(12),LMIXDN), (LD(12),NMIXDN))	INP00310
	0	((B(13),LIDCS), (LD(13),NIDCS))	INP00320
	1	((B(14),LIXA), (LD(14),NIXA))	INP00330
	2	((B(15),LIXY), (LD(15),NIXY))	INP00340
	2	((B(16),LIXR), (LD(16),NIXR))	INP00350
	2	((B(17),LYR), (LD(17),NYR))	INP00360
	3	((B(19),LSUM), (LD(19),NSUM))	INP00370
	4	((B(20),LWDRK), (LD(20),NSUM))	INP00380
	6	((B(26),LAST)	INP00390
8		EQUIVALENCE ((B(86),LP1), ((B(87),LP1), ((B(88),LP2))	INP00400
	1	((B(89),LP3), ((B(90),LP4))	INP00410
9		KER = 0	INP00420
C		INP00430
C		***** READ CONSTANT PARAMETERS (IB)	INP00440
C		INP00450
10		IRR = 1	INP00460
11		FINO(MFR, IRR)	INP00470
12		READ(MFR, IRR) (LD(I),I=NIPARM,NIPARM+99)	INP00480
13		DO 10 I= 1, 82	INP00490
14		IB(I) = LD(NIPARM-1+I)	INP00500
15		CONTINUE	INP00510
16	10	DO 30 I= 86, 82	INP00520
17		IB(I) = LD(NIPARM-1+I)	INP00530
18		CONTINUE	INP00540
19	30	DO 40 I= 85, 100	INP00550
20		IA(I) = LD(NIPARM-1+I)	INP00560
21		CONTINUE	INP00570

```

ISM ST-NO SOURCE PROGRAM ( INPUT4 ) SEQUENCE
C INP00580
C--- CHECK NUMBER OF ENERGY GROUPS INP00590
22 IF ( IB(36) .EQ. LD(24) ) GO TO 80 INP00600
23 KER = 2 INP00610
24 *WRITE (M,7000) IB(36), LD(24) INP00620
25 CALL ERROR(2,10,'INPUT4=1 ** NOT SUIT OLD IGM TO NEW ONE ** ) INP00630
26 GO TO 9000 INP00640
C INP00650
27 80 CONTINUE INP00660
C INP00670
C***** READ PARAMETERS INP00680
C INP00690
28 LW = LWORK INP00700
29 READ (MPR,IRR) (D(I),I=LW,LW+LWORK-1) INP00710
30 ICNT = NIPARM INP00720
31 DO 100 I = LIPARM, LWORK INP00730
32 D(I,CNT) = D(LW+I) INP00740
33 ICNT = ICNT + 1 INP00750
34 100 CONTINUE INP00760
C INP00770
C***** RESET PARAMETERS INP00780
C INP00790
35 LMAX = NMAX INP00800
36 LOPTN = NOPTN INP00810
37 LMAT = NMAT INP00820
38 LENGY = NENGY INP00830
39 LIPMTV = NIPMTV INP00840
40 IC = NIPARM - LIPARM INP00850
41 LIPARM = NIPARM INP00860
42 LIDUSE = NIDUSE = LIDUSE + IC INP00870
43 LIA = NIA = LIA + IC INP00880
44 LMIXNM = NMIXNM = LMIXNM + IC INP00890
45 LMIXCM = NMIXCM = LMIXCM + IC INP00900
46 LMIXDN = NMIXDN = LMIXDN + IC INP00910
47 LIDCS = NIDCS = LIDCS + IC INP00920
48 LIHX = NIMX = LIHX + IC INP00930
49 LIHY = NIMY = LIHY + IC INP00940
50 LXR = NXR = LXR + IC INP00950
51 LYR = NYR = LYR + IC INP00960
52 LSUM = NSUM = LSUM + IC INP00970
53 LWORK = NWORK = LWORK + IC INP00980
54 LW = LW + IC INP00990
55 LP1 = LP1 + IC INP01000
56 LP2 = LP2 + IC INP01010
57 LP3 = LP3 + IC INP01020
58 LPA = LPA + IC INP01030
C INP01040
C***** PRINT OUT CAPTION INP01050
C INP01060
59 CALL HEADER INP01070
C INP01080
60 9000 CONTINUE INP01090
61 7000 FORMAT(5X,'OLD NO. IGM =', I10/5X,'NEW NO. IGM =', I10) INP01100
62 RETURN INP01110
63 END INP01120
    
```

```

ISM ST-NO SOURCE PROGRAM SEQUENCE
1 SUBROUTINE MAPPER ( XRAD,YRAD,JDUM,IDCS,IMX,IMY,IM,IP,JP,IMJ, INP00010
  1IBL,IBT,IBR,IBB,IGEOM,L ) MAP00020
C -- 1.7.1 -- MAP00030
C MATERIAL MAP BY BROAD ZONES MAP00040
C MAP00050
C COMMON /UNITS/ NINP,NDUT,NAFLUX,NDUMP1,NDUMP2,NEXTRA,NEDIT,IAFLUX,MAP00060
C 1ITFLUX,ISMCON,IFIXSR,ISOTXS MAP00070
2 COMMON /IOND / HR, NDUT, MFF, MFA, MFC, MFR, MF1, MF2, MF3, MAP00080
  1 MFA, MFS MAP00090
C MAP00100
3 DIMENSION XRAD(IP),YRAD(JP),JDUM(IP),IDCS(IMJ),IMX(IM),IMY(JM) MAP00110
  DIMENSION IFR(3), IFRND(5), NXYZ01(3), NXYZ02(3) MAP00120
C MAP00130
5 REAL*8 NXYZ01,NXYZ02 MAP00140
C MAP00150
6 DATA IWR,ISTR,IMO,IM1,IM,IMH/ MAP00160
  DATA IFRND,IRND,IM1,IM2,IM3,IMH/ MAP00170
8 DATA NXYZ01/6HY ,6MZ ,6MT / MAP00180
  DATA NXYZ02/6HX ,6HR ,6MR / MAP00190
C MAP00200
10 IF (L.EQ.1) *WRITE (NDUT,180) MAP00210
11 IF (L.EQ.2) *WRITE (NDUT,190) MAP00220
12 IS=1 MAP00230
13 IE=MIND(I8,IM) MAP00240
14 JBT=IFBND(I8B+1) MAP00250
15 JTP=IFBND(I8T+1) MAP00260
16 JLF=IFBND(I8L+1) MAP00270
17 JRT=IFBND(I8R+1) MAP00280
18 JA=0 MAP00290
19 100 IF (IE.LT.IM) JRT=IWR(3) MAP00300
20 IMM=IE-IS MAP00310
21 IMP=6-(IM+1) MAP00320
22 IMPM=IMP-1 MAP00330
23 WRITE (NDUT,200)NXYZ01(IGEOM) MAP00340
24 IF (IS.EQ.1) GO TO 110 MAP00350
25 WRITE (NDUT,240) MAP00360
26 110 CONTINUE MAP00370
27 WRITE (NDUT,210)YRAD(JP),JLF,(JTP,I=1,IMP) MAP00380
28 DQ 140 J=1,JP MAP00390
29 MJA=JP-J MAP00400
30 NXS=(MJA-1)*IM+IA MAP00410
31 NXE=NXS+IE-IA-1 MAP00420
32 NXS=NXS+1 MAP00430
33 IF (IMM.GT.0) GO TO 120 MAP00440
34 WRITE (NDUT,220)JLF,JRT MAP00450
35 WRITE (NDUT,200)MJ,IMY(MJ),JLF,IDCS(NXE+1),JRT MAP00460
36 WRITE (NDUT,220)JLF,JRT MAP00470
37 GO TO 130 MAP00480
38 120 WRITE (NDUT,220)JLF,(ISTR,I=1,IMM),JRT MAP00490
39 WRITE (NDUT,200) MJ,IMY(MJ),JLF,(IDCS(I),ISTR,I=NXS+NXE), MAP00500
  1IDCS(NXE+1),JRT MAP00510
40 WRITE (NDUT,220)JLF,(ISTR,I=1,IMM),JRT MAP00520
41 130 IF (J.EQ.1) GO TO 140 MAP00530
42 WRITE (NDUT,210)YRAD(MJ),JLF,(ISTR,I=1,IMPM),JRT MAP00540
43 140 CONTINUE MAP00550
44 WRITE (NDUT,210)YRAD(I),JLF,(JBT,I=1,IMP) MAP00560
45 *IE*1 MAP00570
    
```

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM (MAPPER)	SEQUENCE
46		DO 100 I=IS+K	MAP00580
47		IDUM(I)=INT(XRAD(I))	MAP00590
48	150	CONTINUE	MAP00600
49		WRITE (NDUT,270)NXYZ02(I,GEOM),(IDUM(I),I=IS+K)	MAP00610
50		DO 160 I=IS+K	MAP00620
51		IDUM(I)=(IDUM(I)+10000	MAP00630
52		IDUM(I)=XRAD(I)+1.0E+9-IDUM(I)	MAP00640
53	160	CONTINUE	MAP00650
54		WRITE (NDUT,280)(IDUM(I),I=IS+K)	MAP00660
55		WRITE (NDUT,240)(IX(I),I=IS+IE)	MAP00670
56		WRITE (NDUT,290)(I,I=IS+IE)	MAP00680
57		IF (JL.EQ.1M) GO TO 170	MAP00690
58		IA=IE	MAP00700
59		IS=IE+1	MAP00710
60		IE=MIND(IE+18,1M)	MAP00720
61		JRT=IWR(I,8H+1)	MAP00730
62		JLP=IAN(3)	MAP00740
63		GO TO 100	MAP00750
64	170	RETURN	MAP00760
			MAP00770
			MAP00780
			MAP00790
65	180	FORMAT (I,1,53(I,1),1,3)HREBALANCE MAP,53(I,1)	MAP00800
66	190	FORMAT (I,1,53(I,1),1,2)HMATERIAL MAP,54(I,1)	MAP00810
67	200	FORMAT (IX,1,3,2X,1,2,2X,1,2,20(I,1X,1,1))	MAP00820
68	210	FORMAT (1M,1,1G,1,2X,1,2,20(6A1))	MAP00830
69	220	FORMAT (1,3X,1,20(5X,1,1))	MAP00840
70	230	FORMAT (1M,7X,1,1,3,3X,1,6)HMATERIALS BY BROAD ZONE, ORIGIN AT LOWER LEFT, 7M 40W,3X,1M,3,1X,48M IS NUMBER OF FINE INTERVALS/BROAD ZONES(COLUMNS)	MAP00850
			MAP00860
71	240	FORMAT (1M,6X,1M,6X,20(1,3,3X))	MAP00870
72	250	FORMAT (10M COLUMN,4X,20(1,3,3X))	MAP00880
73	260	FORMAT (1M,9,2X,1,1)H(CONTINUED)	MAP00890
74	270	FORMAT (7X,1,1X,1,9(1,5,1M,))	MAP00900
75	280	FORMAT (9X,21(2X,1,4))	MAP00910
76		END	MAP00920

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	SEQUENCE
1		SUBROUTINE MATRIX(PMX, ROW, C, FLMT, SUM, MAST, ISCT, ISCS, IMM, IHT, IMS, IGM, MT, MICR, KER)	MAT00010
	1	MATRIX	MAT00020
		----- 1.6.1 -----	MAT00030
		MATRIX	MAT00040
			MAT00050
			MAT00060
	1.	SUBROUTINE	MAT00070
		(1) CALCULATE SENSITIVITY MATRIX	MAT00080
			MAT00090
	2.	INPUT	MAT00100
		(1) ROW DENSITY	MAT00110
		(2) C(IMM,IGM,MT) CROSS SECTION	MAT00120
		(3) FLMT(ISCS,IGM,IGM) FLUX MATRIX	MAT00130
		(4) SUM SUM OF REACTION RATE	MAT00140
		(5) MAST MACRO MATERIAL NUMBER	MAT00150
		(6) ISCT SCATTERING ORDER	MAT00160
		(7) ISCS = ISCT + 1	MAT00170
		(8) IMM CROSS SECTION TABLE LENGTH	MAT00180
		(9) IHT POSITION IN TABLE OF TOTAL CROSS SECTION	MAT00190
		(10) IMS POSITION IN TABLE OF SELF-SCATTER CROSS SECTION	MAT00200
		(11) IGM CROSS SECTION	MAT00210
		(12) MT NUMBER OF GROUP	MAT00220
		(13) TOTAL NUMBER OF MATERIALS	MAT00230
	3.	OUTPUT	MAT00240
		(1) PMX(ISCS,IMM,IGM) SENSITIVITY MATRIX	MAT00250
		(2) KER RETURN CCDE	MAT00260
			MAT00270
	4.	CALLED BY (CMPUT2)	MAT00280
			MAT00290
			MAT00300
			MAT00310
			MAT00320
2		DIMENSION PMX(ISCS,IMM,IGM), C(IMM,IGM,MT), FLMT(ISCS,IGM,IGM)	MAT00330
		----- CONTROL CALCULATION OF SENSITIVITY MATRIX IN COARSE MESH	MAT00340
			MAT00350
			MAT00360
3		DO 1000 K= 1, IGM	MAT00370
		SCALAR COMPONENTS OF SENSITIVITY MATRIX	MAT00380
		SU = 0.0	MAT00390
		DO 100 IS= 1, ISCS	MAT00400
		SU = SU + FLMT(IS,1,K)	MAT00410
		CONTINUE	MAT00420
		DO 200 IH= 1, IHT	MAT00430
		PMX(I,IM,K) = -ROW*C(IH,K,MICR)*SU/SUM	MAT00440
		CONTINUE	MAT00450
		----- SCATTERING COMPONENTS OF SENSITIVITY MATRIX	MAT00460
		DO 300 IH= IMS, IMM	MAT00470
		IMH = IH - IMS + 1	MAT00480
		DO 300 IS= 1, ISCS	MAT00490
		ISS = MICR + IS - 1	MAT00500
		PMX(IS,IM,K) = ROW*C(IH,K,ISS)*FLMT(IS,IMH,K)/SUM	MAT00510
		CONTINUE	MAT00520
		DO 1000 CONTINUE	MAT00530
		RETURN	MAT00540
		END	MAT00550


```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM          SEQUENCE
1      SUBROUTINE PLOTGR(PM, PV, ENGY, MATNO,    PL000010
      1      IJM, JJM, EGRP, PLOC, BUFF,        PL000020
      2      IGM, MESH, IGM1, IPLTV, N, NE, IPTV, IPMTV) PL000030
C----- PL000040
C      PLOTGR -- 1.7.4 -- *PL000050
C      *PL000060
C      1. SUBROUTINE *PL000070
C      (1) PLOT CONTOUR OF SENSITIVITY SPECTRA *PL000080
C      *PL000090
C      2. INPUT *PL000100
C      (1) PM(IGM, MESH) SENSITIVITY SPECTRA *PL000110
C      (2) PV(IGM) SUM OF SENSITIVITY SPECTRA IN VOLUME *PL000120
C      (3) ENGY(IGM1) ENERGY *PL000130
C      (4) MATNO MICRO MATERIAL NUMBER *PL000140
C      (5) IJM(MESH) RADIAL COARSE MESH NUMBER *PL000150
C      (6) JJM(MESH) AXIAL COARSE MESH NUMBER *PL000160
C      (7) IGM NUMBER OF ENERGY GROUP *PL000170
C      (8) IGM1 IGM = 1 *PL000180
C      (9) MESH NUMBER OF COARSE MESH *PL000190
C      (10) IPLTV OPTION OF PLOT TO COARSE MESH *PL000200
C      (11) IPTV(2, IPMTV) REQUIRED COARSE MESH NUMBERS *PL000210
C      (12) IPMTV NUMBER OF REQUIRED COARSE MESH *PL000220
C      (13) NE TOTAL NUMBER OF REQUIRED MATERIAL *PL000230
C      (14) N NUMBER OF REQUIRED MATERIAL *PL000240
C      *PL000250
C      3. LOCAL VARIABLES *PL000260
C      (1) EGRP(101) TEMPORALY STORARD ENERGY *PL000270
C      (2) PLOC(101) TEMPORALY STORARD SENSITIVITY SPECTRA *PL000280
C      (3) HEAD(4, 10) TYPE MESSAGE *PL000290
C      (5) XMIN MINIMUM OF ENERGY *PL000300
C      (6) DX RADIAL FACTOR *PL000310
C      (7) YMAX MAXMUM LENGTH OF AXIAL DIRECTION *PL000320
C      (8) YMIN MINIMUM OF SENSITIVITY SPECTRA *PL000330
C      (9) DY AXIAL FACTOR *PL000340
C      (10) BUFF(1024) WORK AREA *PL000350
C      *PL000360
C      4. CALLED BY (PHINT) *PL000370
C      *PL000380
C      5. CALL (PLT) *PL000390
C      *PL000400
C----- PL000410
2      DIMENSION PM(IGM, MESH), PV(IGM), ENGY(IGM1), IJM(MESH), PL000420
      1      JJM(MESH), EGRP(101), PLOC(101), HEAD(4, 10), PL000430
      2      BUFF(1024), IPTV(2, IPMTV) PL000440
3      DIMENSION XTIME(2), XUNIT(2), DX(2) PL000450
4      COMMON /IOND / MR, MW, MFF, MFA, MFC, MFR, MF1, MF2, MF3, PL000460
      * MFA, MFS PL000470
5      COMMON /TITLE / TITLE(20) PL000480
6      COMMON /B(100), D(1) PL000490
7      LOGICAL OPT PL000500
8      DATA OPT / .TRUE. / PL000510
9      DATA (HEAD(1, 1), I=1, 4) / 'SUM ', 'IN V', 'OLUM', 'E ' /, PL000520
      1 (HEAD(1, 2), I=1, 4) / 'FOR ', 'EACH', ' COA', 'RSE ' /, PL000530
C      *PL000540
10     IF (.NOT. OPT) GO TO 100 PL000550
C      *PL000560
11     OPT = .FALSE. PL000570
    
```

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM          SEQUENCE
12     CALL PLOTG(BUFF, 1024) PL000580
13     XLNGT = 320.0 PL000590
14     YLNGT = 250.0 PL000600
15     YCM = 40.0 PL000610
CC     SCALE FACTOR FOR X-AXIS PL000620
C      *PL000630
16     XTIME(1) = ALOG10(ENGY(1)) - ALOG10(ENGY(IGM1)) PL000640
17     XUNIT(1) = XLNGT / XTIME(1) PL000650
18     DX(1) = 1.0 / XUNIT(1) PL000660
CC     SCALE FACTOR FOR Y-AXIS PL000670
C      *PL000680
19     YMIN = 1.0E-4 PL000690
20     YTIME = 5.0 PL000700
21     YMAX = YLNGT - YCM PL000710
22     YUNIT = YMAX / YTIME PL000720
23     DY = 1.0 / YUNIT PL000730
C      *PL000740
24     100 CONTINUE PL000750
C      *PL000760
25     DO 200 I = 1, IGM1 PL000770
26     EGRP(I) = ENGY(I) PL000780
27     200 CONTINUE PL000790
28     DO 300 I = 1, IGM PL000800
29     PLOC(I) = PV(I) PL000810
30     300 CONTINUE PL000820
31     CALL PLT ( EGRP, PLOC, MATNO, TITLE, HEAD(1, 1), D, 0, 0, PL000830
      1 XLNGT, YLNGT, YCM, XTIME, XUNIT, DX, YMIN, YTIME, PL000840
      2 YMAX, YUNIT, DY, IGM1, IGM, 20, 4 ) PL000850
C      *PL000860
C----- PLOT COARSE MESH SPECTRA PL000870
C      *PL000880
32     IF ( IPLTV .EQ. 0 ) GO TO 2000 PL000890
33     IF ( IPMTV .EQ. 0 ) GO TO 2000 PL000900
34     DO 1000 K = 1, MESH PL000910
35     IF ( IPMTV .LT. 0 ) GO TO 450 PL000920
36     DO 400 IP = 1, IPMTV PL000930
37     IF ( IPTV(1, IP) .NE. IJM(K) ) GO TO 400 PL000940
38     IF ( IPTV(2, IP) .NE. JJM(K) ) GO TO 400 PL000950
39     GO TO 450 PL000960
40     400 CONTINUE PL000970
41     GO TO 1000 PL000980
42     450 CONTINUE PL000990
43     DO 500 I = 1, IGM PL001000
44     PLOC(I) = PM(I, K) PL001010
45     500 CONTINUE PL001020
C      *PL001030
46     CALL PLT ( EGRP, PLOC, MATNO, TITLE, HEAD(1, 2), IJM(K), JJM(K), 1, PL001040
      1 XLNGT, YLNGT, YCM, XTIME, XUNIT, DX, YMIN, YTIME, PL001050
      2 YMAX, YUNIT, DY, IGM1, IGM, 20, 4 ) PL001060
47     1000 CONTINUE PL001070
C      *PL001080
C      *PL001090
48     2000 CONTINUE PL001100
49     IF ( N .EQ. NE ) CALL PLOT ( 0, 0, 0, 999 ) PL001110
50     RETURN PL001120
51     END PL001130
    
```

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM          SEQUENCE
1      SUBROUTINE  PLT ( GRPN, PE, MATNO, T, HEAD, IMSH, JMSH, LC,  PLT00010
1      XLNGT, YLNGT, YCM, XTIME, XUNIT, DX, YMIN, YTIME,  PLT00020
2      YMAX, YUNIT, DY, INGI, ING, IT, IH )  PLT00030
C-----
C      PLT          -- 1.8.4.1 --  PLT00050
C      1. SUBROUTINE  PLT00060
C      (1) PLOT SENSITIVITY SPECTRA  PLT00070
C      PLT00080
C      PLT00090
C      2. INPUT  PLT00100
C      (1) GRPN(101) ENERGY  PLT00110
C      (2) PE(101) SENSITIVITY SPECTRA  PLT00120
C      (3) MATNO MICRO MATERIAL NUMBER  PLT00130
C      (4) T(1) TITLE  PLT00140
C      (5) HEAD(IM) TYPE MESSAGE  PLT00150
C      (6) IMSH RADIAL COARSE MESH NUMBER  PLT00160
C      (7) JMSH AXIAL COARSE MESH NUMBER  PLT00170
C      (8) LC 0/1 TOTAL/COARSE MESH SELECTING OPTION  PLT00180
C      (9) XLNGT RADIAL LENGTH  PLT00190
C      (10) YLNGT AXIAL LENGTH  PLT00200
C      (11) YCM 40.0  PLT00210
C      (12) XTIME(2) LOG(GRPN(1))-LOG(GRPN(101))  PLT00220
C      (13) XUNIT(2) XLNGT/XTIME  PLT00230
C      (14) DX(2) 1.0/XUNIT  PLT00240
C      (15) YMIN 1.0E-4  PLT00250
C      (16) YTIME 5.0  PLT00260
C      (17) YMAX YLNGT-YCM  PLT00270
C      (18) YUNIT YMAX/YTIME  PLT00280
C      (19) DY 1.0/YUNIT  PLT00290
C      (20) INGI ING + 1  PLT00300
C      (21) ING NUMBER OF ENERGY GROUP  PLT00310
C      (22) IT TITLE LENGTH  PLT00320
C      (23) IH TYPE MESSAGE LENGTH  PLT00330
C      PLT00340
C      3. CALLED BY (PRINT)  PLT00350
C      PLT00360
C-----
2      DIMENSION  GRPN(101), PE(101), T(1), HEAD(IM),  PLT00370
1      XTIME(2), XUNIT(2), DX(2), EGRP(101)  PLT00380
C      PLT00390
C      SET INDICATOR IF NEUTRON OR GAMMA  PLT00400
3      IND=1  PLT00410
C      PLOT AXIS AND HEADER  PLT00420
4      XMIN=GRPN(ING1)  PLT00430
5      XMAX=XLNGT  PLT00440
6      YMAX=YLNGT-YCM  PLT00450
7      CALL LGAS(0.0,0.0,0.0,ENERGY (EV),-12,XMAX,0.0,XMIN,DX(IND))  PLT00470
8      CALL LGAS(0.0,0.0,0.0,SENSITIVITY PER UNIT LEHARGV,29,YMAX,90.0,  PLT00480
*      YMIN,DY)  PLT00490
9      CALL PLOT(0.0,0.0,0.0,444)  PLT00510
10     NX=XTIME(IND)+1  PLT00520
11     XLOG=ALOG10(XMIN)  PLT00530
12     ILOG=XLOG  PLT00540
13     IF(XLOG.LE.0.0) GO TO 200  PLT00550
14     XRES=1.0-XLOG*FLOAT(ILOG)  PLT00560
15     GO TO 210  PLT00570
16     200 XRES=FLOAT(ILOG)-XLOG  PLT00570
    
```

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM          SEQUENCE
17      210 CONTINUE  PLT00580
18      DO 220 J=1,NX  PLT00590
19      XX=XUNIT(IND)*(FLOAT(J-1)+XRES)  PLT00600
20      IF(XX.EQ.0.0 .OR. XX.GE.XMAX) GO TO 220  PLT00610
21      YY=YMAX  PLT00620
C      IF(XX.LE.250.0) YY=YMAX*0.8  PLT00630
22      CALL PLOT(XX,0.0,3)  PLT00640
23      CALL PLOT(XX+YY ,2)  PLT00650
24      220 CONTINUE  PLT00660
25      CALL PLOT(XMAX,0.0,3)  PLT00670
26      CALL PLOT(XMAX,YMAX,2)  PLT00680
27      NY=YTIME  PLT00690
28      DO 230 J=1,NY  PLT00700
29      YY=YUNIT*FLOAT(J)  PLT00710
30      XX=XMAX  PLT00720
C      IF(J.EB.NY) XX=20.0  PLT00730
31      CALL PLOT(0.0,YY,3)  PLT00740
32      CALL PLOT(XX ,YY,2)  PLT00750
33      230 CONTINUE  PLT00760
C      CALL PLOT(250.0,YMAX,3)  PLT00770
C      CALL PLOT(XMAX,YMAX,2)  PLT00780
34      CALL PLOT(0.0,0.0,444)  PLT00790
C      PLT00800
35      CALL SYMBOL(40.0,YLNGT,5.0,T,0.0,48)  PLT00810
36      CALL SYMBOL(20.0,YLNGT,10.0,5.0,MATNO,1.0,0.6)  PLT00820
37      CALL NUMBER(999.0,999.0,5.0,FLOAT(MATNO),0.0,1)  PLT00830
38      CALL SYMBOL( 80.0,999.0,5.0,'ZONE',1.0,0.5)  PLT00840
39      IF( LC .EQ. 0 ) GO TO 235  PLT00850
40      CALL SYMBOL(999.0,999.0,5.0,'(1.0,0.1)  PLT00860
41      CALL NUMBER(999.0,999.0,5.0,FLOAT(IMSH),0.0,-1)  PLT00870
42      CALL SYMBOL(999.0,999.0,5.0,'(1.0,0.1)  PLT00880
43      CALL NUMBER(999.0,999.0,5.0,FLOAT(JMSH),0.0,-1)  PLT00890
44      CALL SYMBOL(999.0,999.0,5.0,'(1.0,0.1)  PLT00900
45      235 CONTINUE  PLT00910
46      IF( LC .EQ. 0 )  PLT00920
*      CALL SYMBOL(999.0,999.0,5.0,'TOTAL',0.0,3)  PLT00930
47      CALL SYMBOL(140.0,999.0,5.0,'TYPE',1.0,0.5)  PLT00940
48      CALL SYMBOL(999.0,999.0,5.0,HEAD,0.0,16)  PLT00950
49      CALL PLOT(0.0,0.0,444)  PLT00960
C      PLOT SENSITIVITY  PLT00970
50      MAXG=ING  PLT00980
51      DO 240 I=1,ING1  PLT00990
52      EGRP(I)=GRPN(I)  PLT10000
53      240 CONTINUE  PLT10010
54      XRES=ALOG10(EGRP(MAXG+1))  PLT10020
55      YRES=ALOG10(YMIN)  PLT10030
56      X1=XUNIT(IND)*(ALOG10(EGRP(1))-XRES)  PLT10040
57      IDASH=0  PLT10050
58      IF(PE(1),EQ.0.0) PE(1)=-YMIN  PLT10060
59      IF(PE(1),GT.0.0) GO TO 275  PLT10070
60      IDASH=1  PLT10080
61      PE(1)=PE(1)  PLT10090
62      275 CONTINUE  PLT10100
63      Y1=YUNIT*(ALOG10(PE(1))-YRES)  PLT10110
64      IF(Y1,LT.0.0) Y1=0.0  PLT10120
65      CALL PLOT(X1,Y1,3)  PLT10130
66      DO 280 I=1,MAXG  PLT10140
    
```

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM (PLT)	SEQUENCE
67		X2=XUNIT(ND)*(ALOG10(EGRP(I+1))-XRES)	PLT01130
68		IF(1DASH.E0.0) CALL DASHP(X2,Y1,1.0)	PLT01140
69		IF(1DASH.NE.0) CALL PLOT(X2,Y1,2)	PLT01170
70		IF(1.E0.MARG) GO TO 280	PLT01180
71		1DASH=0	PLT01190
72		IF(PE(I+1).E0.0.0) PE(I+1)=YMIN	PLT01200
73		IF(PE(I+1).GT.0.0) GO TO 277	PLT01210
74		1DASH=1	PLT01220
75		PE(I+1)=-PE(I+1)	PLT01230
76	277	CONTINUE	PLT01240
77		Y2=YUNIT*(ALOG10(PE(I+1))-YRES)	PLT01250
78		IF(Y2.LT.0.0) Y2=0.0	PLT01260
79		IF(1DASH.E0.0) CALL DASHP(X2,Y2,1.0)	PLT01270
80		IF(1DASH.NE.0) CALL PLOT(X2,Y2,2)	PLT01280
81		CALL PLOT(0.0,0.0,444)	PLT01290
82		Y1=Y2	PLT01300
83	280	CONTINUE	PLT01310
84		CALL PLOT(0.0,0.0,444)	PLT01320
85		CALL PLOT(0.0,0.0,888)	PLT01330
86		CALL PLOT(400.0,0.0,-3)	PLT01340
87		CALL PLOT(0.0,0.0,666)	PLT01350
88	300	CONTINUE	PLT01360
89		RETURN	PLT01370
90		END	PLT01380

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	SEQUENCE
1		SUBROUTINE PRINT	PR100010
	1	(C, RATE, IIM, JJM, TRUNC, TRUNV, TRUNE, PMX, PMX0,	PR100020
	2	PMXS, PMXL, P, PE, PV, PM, *DRK, IPTV, IPMTV, MATNO, NE,	PR100030
	3	IMJM, IM, JM, INM, IMT, IGM, MT, ISCT, ISCS, MWORK, KER)	PR100040
		*****	PR100050
		PRINT	PR100060
		-- 1,7 --	PR100070
		1. SUBROUTINE	PR100080
		(1) PRINT CONTROL	PR100090
		1. COARSE MESH MAP	PR100100
		2. CROSS SECTION	PR100110
		3. REACTION RATE	PR100120
		4. PL EFFECT	PR100130
		5. SENSITIVITY MATRIX	PR100140
		6. SENSITIVITY SPECTRA	PR100150
		(2) PLOT SENSITIVITY SPECTRA	PR100160
		2. INPUT	PR100170
		(1) C(IIM,IGM,MT) = CROSS SECTION	PR100180
		(2) RATE(JM,IM,IGM) = REACTION RATE	PR100190
		(3) IIM(IMJM) = RADIAL COARSE MESH	PR100200
		(4) JJM(IMJM) = AXIAL COARSE MESH	PR100210
		(5) TRUNC(ISCS,IGM,IM,JM) = TRUNCATION ERROR	PR100220
		(6) TRUNV(ISCS,IGM) = SUM OF TRUNC IN VOLUME	PR100230
		(7) TRUNE(ISCS,IMJM) = SUM OF TRUNC IN ENERGY	PR100240
		(8) PMX(ISCS,IMM,IGM,IM) = SENSITIVITY MATRIX	PR100250
		(9) PMX0(ISCS,IMT,IGM,IMJM) = SUM OF PMX(SCALAR) IN VOLUME	PR100260
		(10) PMXS(IMM,IGM,ISCS,IMJM) = SUM OF PMX(SCATTER) IN VOLUME	PR100270
		(11) PMXL(IMM,IGM,IMJM) = SUM OF PMX IN VOLUME AND ORDER	PR100280
		(12) P(IGM,IM,JM,2) = SENSITIVITY SPECTRA	PR100290
		(13) PE(IMJM,2) = SUM OF P IN ENERGY	PR100300
		(14) PV(IGM,2) = SUM OF P IN VOLUME	PR100310
		(15) PM(IGM,IMJM,2) = SENSITIVITY SPECTRA IN COARSE	PR100320
		MESH	PR100330
		(16) MWORK = WORK AREA	PR100340
		(17) IPTV(2,IPMTV) = COARSE MESH POSITION	PR100350
		(18) MATNO(NE) = MATERIAL NUMBERS	PR100360
		(19) NE = NUMBER OF MATERIAL	PR100370
		(20) IMJM = IMJM	PR100380
		(21) IM = RADIAL COARSE MESH	PR100390
		(22) JM = AXIAL COARSE MESH	PR100400
		(23) IMM = CROSS SECTION TABLE LENGTH	PR100410
		(24) IMT = POSITION OF TOTAL CROSS SECTION	PR100420
		(25) IGM = ENERGY GROUP	PR100430
		(26) MT = TOTAL NUMBER OF MATERIALS	PR100440
		(27) ISCT = SCATTERING ORDER	PR100450
		(28) ISCS = ISCT + 1	PR100460
		(29) MWORK = NUMBER OF WORK AREA	PR100470
		3. OUTPUT	PR100480
		(1) KER = RETURN CORD	PR100490
		4. CALLED BY (SUB1)	PR100500
		5. CALLS (NEED, MAPPER, WRITE, WOT, PLOT)	PR100510
			PR100520
			PR100530
			PR100540
			PR100550
			PR100560
			PR100570

```

ISN  ST-NO      SOURCE PROGRAM                      SEQUENCE
C
C*****
2     COMMON /IONO / MH, MW, MFF, MFA, MFC, MFR, MF1, MF2, MF3, *PRI00580
C*****
3     COMMON /CNTRL / IRR, IM1, IR2, *PRI00590
4     COMMON /B(100), D(1) *PRI00600
5     DIMENSION C(IMM,IGM,MT), RATE(JM,IM,IGM), IJM(IMJM), JJM(IMJM), *PRI00610
1     TRUNC(IGM,IM,IGM), TRUNC(IGM,IM,IGM), TRUNC(IGM,IM,IGM), *PRI00620
2     PHX(IGM,IM,IGM,IM), PHX(IGM,IM,IGM,IM), *PRI00630
3     PHXS(IMM,IGM,IGM,IMJM), PHXS(IMM,IGM,IGM,IMJM), *PRI00640
4     P(IGM,IM,IGM,2), PE(IMJM,2), PV(IGM,2), PM(IGM,IMJM,2), *PRI00650
5     *ORK(MNOK), IPTV(2,IPMTV), MATNO(NE) *PRI00660
6     DIMENSION LD(1) *PRI00670
7     EQUIVALENCE (LD(1),D(1)) *PRI00680
8     EQUIVALENCE (LD(2),ITAPE), (LD(3),IPRES), (LD(20),IPCRS), *PRI00690
1     EQUIVALENCE (LD(29),IPPL), (LD(30),IPMTX), (LD(31),IPLOT), *PRI00700
9     EQUIVALENCE (IB(9),LIA), (IB(14),LIMX), (IB(15),LIMY), *PRI00710
1     (IB(16),LYR), (IB(17),LYR), (IB(18),LFL), *PRI00720
2     (IB(19),LSUM), (IB(20),LWOK), (IB(13),LIDCS), *PRI00730
10    EQUIVALENCE (IB(69),KCR), (IB(70),KRT), *PRI00740
11    EQUIVALENCE (IB(4),LMATE), (IB(5),LENGY), (IB(37),IGM1), *PRI00750
1     (IB(10),LMIXNM), (IB(11),LMIXCM), (IB(12),LMIXDN), *PRI00760
2     (IB(41),MS), *PRI00770
12    DIMENSION ENERGY(30), PVV(2) *PRI00780
13    REAL*8 M(4,1), M(3) *PRI00790
14    DATA M / *WOTRAN=1,1 CROSS=1 SECTION=1 GROUP *PRI00800
15    2 REACTION=1,1 RATE EN=1,1 ENERGY GR=1,1 X MESH *PRI00810
3     SUM OF REACTION RATE *PRI00820
4     PL-ORDER=1 GROUP *PRI00830
5     PL-ORDER=1 *PRI00840
6     COARSE POSITION=1 GROUP *PRI00850
7     COARSE POSITION=1 GROUP *PRI00860
8     COARSE POSITION=1 GROUP *PRI00870
9     GROUP *PRI00880
0     TOTAL *PRI00890
1     GROUP TOTAL *PRI00900
15    DATA MH / *X MESH *R MESH *R MESH *R MESH *PRI00910
C***** DNAX COARSE MESH MAP *PRI00920
C *PRI00930
16    IGEOM = LD(LIA+31) *PRI00940
17    CALL MAPPER(D(LXR), D(LYR), *ORK, D(LIDCS), D(LIMX), D(LIMY), *PRI00950
1     IM, IM1, *PRI00960
2     JM, JM1, IMJM, LD(LIA+6), LD(LIA+9), LD(LIA+7), *PRI00970
3     LD(LIA+8), IGEOM, 1) *PRI00980
C *PRI00990
C***** PRINT MIXING TABLE *PRI01000
C *PRI01010
18    WRITE(MW,7000) *PRI01020
19    WRITE(MW,7005) (I, LD(LMIXNM=1), LD(LMIXCM=1), D(LMIXDN=1), *PRI01030
1     I=1,MS) *PRI01040
C *PRI01050
C***** PRINT CROSS SECTION *PRI01060
C *PRI01070
20    IF( IPCRS .EQ. 0 ) GO TO 100 *PRI01080
21    WRITE(MW,7000) *PRI01090
22    IRR = KCR *PRI01100
*PRI01110
*PRI01120
*PRI01130
*PRI01140

```

```

ISN  ST-NO      SOURCE PROGRAM                      SEQUENCE
23    READ(MFR,IRR) C *PRI01150
24    CALL WRITE(3,2,C, IMM, IGM, MT, M(1,1), M(2,1), M(3,1), M(4,1)) *PRI01160
25    100 CONTINUE *PRI01170
C *PRI01180
C***** PRINT REACTION RATE *PRI01190
C *PRI01200
26    WRITE(MW,7010) *PRI01210
27    IRR = KRT *PRI01220
28    M(4,2) = MH(IGEOM) *PRI01230
29    DO 200 K=1, IGM *PRI01240
30    READ(MFR,IRR) (*ORK(J), J=1, IMJM) *PRI01250
31    DO 200 J=1, JM *PRI01260
32    DO 200 I=1, IM *PRI01270
33    IV = 1 + (J-1)*IM *PRI01280
34    RATE(J,I,K) = *ORK(IV) *PRI01290
35    CONTINUE *PRI01300
36    CALL WRITE(3,2,RATE, JM, IM, IGM, M(1,2), M(2,2), M(3,2), M(4,2)) *PRI01310
37    SUM = D(LSUM) *PRI01320
38    WRITE(MW,7020) (M(I,3), I=1,3), SUM *PRI01330
39    IF( ITAPE .EQ. 2 ) GO TO 9000 *PRI01340
C *PRI01350
C***** DO LOOP FOR NE TIMES *PRI01360
C *PRI01370
40    CALL REED(MF3, 0, 0, 0, 0, 0, 0) *PRI01380
41    CALL REED(MF4, 0, 0, 0, 0, 0, 0) *PRI01390
42    CALL REED(MF5, 0, 0, 0, 0, 0, 0) *PRI01400
43    DO 300 I=1, IGM *PRI01410
44    ENERGY(I) = ALOGG(D(LENGY+1)/D(LENGY+1)) *PRI01420
45    300 CONTINUE *PRI01430
C *PRI01440
46    DO 5000 N=1, NE *PRI01450
C *PRI01460
C MATERIAL NUMBER CHECK *PRI01470
47    IF( MATNO(N) .EQ. 0 ) GO TO 5000 *PRI01480
C *PRI01490
C***** PRINT PL EFFECT *PRI01500
C *PRI01510
48    WRITE(MW,7030) MATNO(N) *PRI01520
49    IF( IPPL .EQ. 0 ) GO TO 1900 *PRI01530
50    WRITE(MW,7040) *PRI01540
51    DO 1000 J=1, JM *PRI01550
52    CALL REED(MF4, 0, TRUNC(1,1,1,J), ITEMP, 3) *PRI01560
53    1000 CONTINUE *PRI01570
C *PRI01580
54    SUM OF VOLUME *PRI01590
55    DO 1200 K=1, IGM *PRI01600
56    DO 1200 L=1, ISCT *PRI01610
57    LL = L-1 *PRI01620
58    TRUNV(L,K) = 0.0 *PRI01630
59    DO 1100 J=1, JM *PRI01640
60    DO 1100 I=1, IM *PRI01650
61    TRUNV(L,K) = TRUNV(L,K) + TRUNC(LL,K,1,J) *PRI01660
62    1100 CONTINUE *PRI01670
63    CONTINUE *PRI01680
64    WRITE(MW,7050) *PRI01690
65    CALL *OT( TRUNV, IGM, ISCT, 1, M(2,4), M(3,4), M(4,4), *PRI01700
1     IM, JM, 1, MW ) *PRI01710
C *PRI01720
66    SUM OF ENERGY *PRI01730
67    NCOL = 1 *PRI01740

```

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM      ( PRINT )          SEQUENCE
66      IMJM = IM*JM                      PRI01720
67      DO 1300 J= 1, JM                    PRI01730
68      DO 1300 I= 1, IM                    PRI01740
69      IC = 0                              PRI01750
70      DO 1400 L= 1, ISCT                  PRI01760
71      LL = L + 1                          PRI01770
72      TRUNE(L,NCOL) = 0.0                 PRI01780
73      DO 1300 K= 1, IGM                    PRI01790
74      TRUNE(L,NCOL) = TRUNE(L,NCOL) + TRUNC(LL*K+I,J) PRI01800
75      1300 CONTINUE                       PRI01810
76      IF( TRUNE(L,NCOL) .NE. 0.0 ) IC = 1  PRI01820
77      1400 CONTINUE                       PRI01830
78      IF( IC .EQ. 0 )                     GO TO 1500  PRI01840
79      IF(NCOL) = 1                         PRI01850
80      JM(NCOL) = J                         PRI01860
81      NCOL = NCOL + 1                     PRI01870
82      1500 CONTINUE                       PRI01880
83      NCOL = NCOL - 1                     PRI01890
84      IF( NCOL .LE. 0 )                   GO TO 1900  PRI01900
85      WRITE(MW,7060)                       PRI01910
86      CALL *DT( TRUNE, NCOL, ISCT, 1, H(2,5), H(3,5), H(4,5),  PRI01920
      *      IJM, JJM, 2, MW )              PRI01930
87      1900 CONTINUE                       PRI01940
      C                                     PRI01950
      C***** PRINT SENSITIVITY MATRIX     PRI01960
      C                                     PRI01970
88      IF( IPMTX .EQ. 0 )                  GO TO 3500  PRI01980
89      IV = 0                              PRI01990
90      DO 3000 J= 1, JM                    PRI02000
91      CALL REED(MF3, 0, PMX(1,1,1,1), ITEMP, 3 ) PRI02010
92      IF( IPMTV .NE. 0 )                   GO TO 2400  PRI02020
93      GO TO ( 2100, 2200, 2300 ), IPMTX   PRI02030
      C      SCALAR MATRIX SUM IN VOLUME    PRI02040
94      2100 CONTINUE                       PRI02050
95      DO 2150 K= 1, IGM                    PRI02060
96      DO 2150 L= 1, IMT                    PRI02070
97      IF( J .EQ. 1 )                      PMXD(L,K,1) = 0.0  PRI02080
98      DO 2130 I= 1, IM                     PRI02090
99      PMXD(L,K,1) = PMXD(L,K,1) + PMX(1,L,K,I)  PRI02100
100     2130 CONTINUE                       PRI02110
101     2150 CONTINUE                       PRI02120
102     GO TO 3000                          PRI02130
      C      SCALAR + SCATTERING MATRIX(FOR EACH PL)  PRI02140
103     2200 CONTINUE                       PRI02150
104     DO 2250 K= 1, IGM                    PRI02160
105     DO 2250 L= 1, IMH                    PRI02170
106     DO 2250 IS= 1, ISCS                  PRI02180
107     IF( J .EQ. 1 )                      PMXS(L,K,IS,1) = 0.0  PRI02190
108     DO 2230 I= 1, IM                     PRI02200
109     PMXS(L,K,IS,1) = PMXS(L,K,IS,1) + PMX(IS,L,K,I)  PRI02210
110     2230 CONTINUE                       PRI02220
111     2250 CONTINUE                       PRI02230
      C      SCALAR + SCATTERING MATRIX(SUM OF PL)  PRI02240
112     2300 CONTINUE                       PRI02250
113     DO 2350 K= 1, IGM                    PRI02260
114     DO 2350 L= 1, IMH                    PRI02270
115     IF( J .EQ. 1 )                      PMXL(L,K,1) = 0.0  PRI02280

```

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM      ( PRINT )          SEQUENCE
116     DO 2330 I= 1, IM                    PRI02290
117     DO 2330 IS= 1, ISCS                  PRI02300
118     PMXL(L,K,1) = PMXL(L,K,1) + PMX(IS,L,K,1)  PRI02310
119     2330 CONTINUE                       PRI02320
120     2350 CONTINUE                       PRI02330
121     GO TO 3000                          PRI02340
      C                                     PRI02350
      C                                     PRI02360
122     2400 CONTINUE                       PRI02370
123     DO 2900 I= 1, IM                    PRI02380
124     IF( IPMTV .LT. 0 )                   GO TO 2550  PRI02390
125     DO 2500 IC= 1, IPMTV                 PRI02400
126     IF( IPTV(1,IC).EQ.1 .AND. IPTV(2,IC).EQ.1 ) GO TO 2550  PRI02410
127     2500 CONTINUE                       PRI02420
128     GO TO 2900                          PRI02430
      C                                     PRI02440
129     2550 CONTINUE                       PRI02450
130     IF( IPMTV .LT. 0 )                   IV = IV + 1  PRI02460
131     IF( IPMTV .GT. 0 )                   IV = IC      PRI02470
132     GO TO ( 2600, 2700, 2800 ), IPMTX   PRI02480
      C      SCALAR IN COARSE MESH          PRI02490
133     2600 CONTINUE                       PRI02500
134     DO 2650 K= 1, IGM                    PRI02510
135     DO 2650 L= 1, IMT                    PRI02520
136     PMXC(L,K,IV) = PMX(1,L,K,I)         PRI02530
137     2650 CONTINUE                       PRI02540
138     GO TO 2900                          PRI02550
      C      SCALAR + SCATTERING MATRIX(FOR EACH PL) IN COARSE MESH  PRI02560
139     2700 CONTINUE                       PRI02570
140     DO 2750 K= 1, IGM                    PRI02580
141     DO 2750 L= 1, IMH                    PRI02590
142     DO 2750 IS= 1, ISCS                  PRI02600
143     PMXS(L,K,IS,IV) = PMX(IS,L,K,I)     PRI02610
144     2750 CONTINUE                       PRI02620
      C      SCALAR + SCATTERING MATRIX(SUM OF PL) IN COARSE MESH  PRI02630
145     2800 CONTINUE                       PRI02640
146     DO 2850 K= 1, IGM                    PRI02650
147     DO 2850 L= 1, IMH                    PRI02660
148     PMXL(L,K,IV) = 0.0                  PRI02670
149     DO 2830 IS= 1, ISCS                  PRI02680
150     PMXL(L,K,IV) = PMXL(L,K,IV) + PMX(IS,L,K,I)  PRI02690
151     2830 CONTINUE                       PRI02700
152     2850 CONTINUE                       PRI02710
153     2900 CONTINUE                       PRI02720
      C                                     PRI02730
154     3000 CONTINUE                       PRI02740
      C                                     PRI02750
      C                                     PRI02760
155     IF( IPMTV .GT. 0 )                   IV = IPMTV  PRI02770
156     IF( IPMTV .EQ. 0 )                   IV = 1      PRI02780
157     IF( IV .EQ. 0 )                     GO TO 3500  PRI02790
158     WRITE(MW,7000)                       PRI02800
159     WRITE(MW,7070)                       PRI02810
160     GO TO ( 3010, 3100, 3200 ), IPMTX   PRI02820
161     3010 CONTINUE                       PRI02830
162     WRITE(MW,7075)                       PRI02840
163     DO 3050 IC = 1, IV                    PRI02850

```

```

ISN  ST-NO      SOURCE PROGRAM      ( PRINT )      SEQUENCE
164      IFC (PMTV .NE. 0 )
      *WRITE(MW,7100) [PTV(1,IC), [PTV(2,IC)
165      CALL WOT( PMK(1,1,IC), IGM, IM, 1, H(2,6), H(3,6), H(4,6),
      * [IM, JJM, 1, MW)
166      3050 CONTINUE
167      GO TO 3300
168      3100 CONTINUE
      C
169      WRITE(MW,7080)
170      DO 3150 IC = 1, IV
171      IFC (PMTV .NE. 0 )
      *WRITE(MW,7100) [PTV(1,IC), [PTV(2,IC)
172      DO 3130 IS = 1, 15CS
173      ID = IS - 1
174      *WRITE(MW,7120) ID
175      CALL WOT( PMAS(1,1,IS,IC), IGM, IM, 1, H(2,7), H(3,7), H(4,7),
      * [IM, JJM, 1, MW)
176      3130 CONTINUE
177      3150 CONTINUE
178      3200 CONTINUE
      C
179      IFC (PMTX .EQ. 2 )      WRITE(MW,7000)
180      *WRITE(MW,7090)
181      DO 3250 IC = 1, IV
182      IFC (PMTV .NE. 0 )
      *WRITE(MW,7100) [PTV(1,IC), [PTV(2,IC)
183      CALL WOT( PMKL(1,1,IC), IGM, IM, 1, H(2,8), H(3,8), H(4,8),
      * [IM, JJM, 1, MW)
184      3250 CONTINUE
185      3300 CONTINUE
186      3500 CONTINUE
      C
      ***** PRINT SENSITIVITY SPECTRA
      C
187      DO 4000 JM = 1, JM
188      CALL REFD( MP3, 0, WORK, ITEMP, 3 )
189      DO 4000 I = 1, IM
190      DO 4000 K = 1, 2
191      DO 4000 L = 1, IGM
192      P(L,I,J,K) = *ORK(L*(K-1)*IGM*(I-1)*JM*2)
193      4000 CONTINUE
      C
      C      SUM OF ENERGY
194      IV = 1
195      DO 4100 JM = 1, JM
196      DO 4100 I = 1, IM
197      IP = 0
198      DO 4020 K = 1, 2
199      PE(IV,K) = 0.0
200      DO 4020 L = 1, IGM
201      PE(IV,K) = PE(IV,K) + P(L,I,J,K)
202      4020 CONTINUE
203      IFC (IV=1) .EQ. 0.0 )      GO TO 4100
204      I(IV) = I
205      JJM(IV) = J
206      IV = IV + 1
207      4100 CONTINUE

```

```

ISN  ST-NO      SOURCE PROGRAM      ( PRINT )      SEQUENCE
208      IV = IV + 1
209      IFC (IV .LE. 0 )      GO TO 5000
      C
      C      SUM OF VOLUME
210      DO 4200 K = 1, 2
211      PVV(K) = 0.0
212      DO 4200 L = 1, IGM
213      PV(L,K) = 0.0
214      DO 4150 IC = 1, IV
215      PV(L,K) = PV(L,K) + P(L,I,IC),JJM(IC),K)
216      4150 CONTINUE
217      PVV(K) = PVV(K) + PV(L,K)
218      4200 CONTINUE
      C
      C
219      DO 4300 K = 1, 2
220      DO 4300 IC = 1, IV
221      DO 4300 L = 1, IGM
222      PM(L,IC,K) = P(L,I,IC),JJM(IC),K)
223      4300 CONTINUE
224      IFC (IRESP.NE.1 )      GO TO 4500
225      DO 4400 IC = 1, IV
226      IFC (PE(IC,2) .NE. 0.0 ) PE(IC,1) = PE(IC,2)
227      DO 4400 L = 1, IGM
228      IFC (PM(L,IC,2) .NE. 0.0) PM(L,IC,1) = PM(L,IC,2)
229      4400 CONTINUE
230      4500 CONTINUE
231      *WRITE(MW,7000)
232      *WRITE(MW,7200)
233      KK = 1
234      IFC (WESP.EQ.2 )      KK = 2
235      DO 4700 K = 1, KK
236      IFC (K.EQ.1 .AND. [RESP.NE.1 ) *WRITE(MW,7210)
237      IFC (K.EQ.1 .AND. [RESP.EQ.1 ) *WRITE(MW,7220)
238      IFC (K.EQ.2 .AND. [RESP.EQ.2 ) *WRITE(MW,7230)
239      IFF = 0
240      4550 CONTINUE
241      IS = 1
242      4600 CONTINUE
243      IE = IS + 7
244      IE = MINO(IE,IV)
245      IO3 = IE - IS + 1
246      *CALL WOT( PM(1,IS,K), IO3, IGM, 1, H(2,9), H(3,9), H(4,9),
      * [IM(15), JJM(15), 2, MW)
247      IFC (IFF .EQ. 1) GO TO 4690
248      *WRITE(MW,7250)
249      CALL WOT( PE(15,K), IO3, 1, 1, H(2,10), H(3,10), H(4,10),
      * [IM(15), JJM(15), 3, MW)
250      IS = IS + 8
251      IFC (IS .LE. IV )      GO TO 4600
252      CALL WOT( PV(1,K), 1, IGM, 1, H(2,11), H(3,11), H(4,11),
      * [IM, JJM, 1, MW)
253      *WRITE(MW,7300)      PVV(K)
254      IFF = 1
255      DO 4620 J = 1, IV
256      PE(J,K) = 0.0
257      DO 4620 I = 1, IGM

```

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM      ( PRINT )          SEQUENCE
258          PM(I,J,K) = PM(I,J,K) / ENERGY(I)          PR104000
259          PE(J,K) = PE(J,K) + PM(I,J,K)              PR104010
260          *620 CONTINUE                               PR104020
C                                                  PR104030
261          PVP(K) = 0.0                               PR104040
262          DO 4640 I= 1, IGM                           PR104050
263          PV(I,K) = 0.0                               PR104060
264          DO 4630 J= 1, IV                             PR104070
265          PV(I,K) = PV(I,K) + PM(I,J,K)              PR104080
266          *630 CONTINUE                               PR104090
267          PVP(K) = PVP(K) + PV(I,K)                  PR104100
268          *640 CONTINUE                               PR104110
269          WRITE(MW,7240)                               PR104120
270          GO TO 4650                                   PR104130
271          *4690 CONTINUE                              PR104140
C                                                  PR104150
C***** PLOT SENSITIVITY SPECTRA                    PR104160
C                                                  PR104170
272          IF( IPILOT.NE. 1 ) GO TO 4700              PR104180
273          CALL PLOTTER( PM(1,1,K), PV(1,K), DLENGY), MATNO(N), IJM, JJM,
1          *ORK(1), *ORK(102), *ORK(203), IGM, IV, IGM1,
2          LD(32), N, NE, IPTV, IPMTV )                PR104190
274          *4700 CONTINUE                              PR104200
275          *5000 CONTINUE                              PR104210
C                                                  PR104220
276          *9000 CONTINUE                              PR104230
C                                                  PR104240
277          RETURN                                     PR104250
278          *7000 FORMAT(1H1)                           PR104260
279          *7005 FORMAT(/1H0,10X,'MIXTURE NUMBER MIXTURE COMMAND ',
1          *'MATERIAL ATOMIC DENSITY'/
2          *'(//1H0,5X,(4, 7X, 15, 13X, 15, 10X, 1PE15.7 ) )
280          *7010 FORMAT(1H1, 100(' ') //25X,
1          *'REACTION RATE FOR EACH GROUP AND COARSE MESH'
2          *'//1X, 100(' ') / )
281          *7020 FORMAT(/1H0, '*** 1, 3A8, '=' , 1PE12.5, ' ***' )
282          *7030 FORMAT(1H1, 100(' ') //25X,
1          *'SENSITIVITY ANALYSIS FOR MATERIAL NUMBER = ', I3,
2          *'//1X, 100(' ') / )
283          *7040 FORMAT(/1H0, '*** 1, ANALYSIS OF PL EFFECT ***' / 10X,
1          *' ( PL-ORDER N MEANS THE EFFECT FOR CALCULATING BY THE P-(N=1) CROSS
2          *'SECTION SETS ' ) )
284          *7050 FORMAT(/1H0, '== PL-EFFECT FOR EACH GROUP ==' )
285          *7060 FORMAT(/1H0, '== PL-EFFECT FOR EACH COARSE MESH ==' )
286          *7070 FORMAT(/1H0, '*** 2, SENSITIVITY MATRIX ***' / 10X,
1          *' ( FOR EACH COARSE MESH ' ) )
287          *7075 FORMAT(/1H0, '== SCALAR MATRIX ==' )
288          *7080 FORMAT(/1H0, '== SCALAR + SCATTERING MATRIX ',
1          *' (FOR EACH PL EFFECT ==' ) )
289          *7090 FORMAT(/1H0, '== SCALAR + SCATTERING MATRIX ',
1          *' (SUM OF PL EFFECT) ==' )
290          *7100 FORMAT(/1H0, 2X, 'COARSE MESH = ', I(1, 13, ' ', 13, ' ') )
291          *7120 FORMAT(/1H0, 2X, 'SCATTERING ORDER =', I(1, 4) )
292          *7200 FORMAT(/1H0, '*** 3, SENSITIVITY COEFFICIENTS ***' / 10X,
1          *' ( FOR EACH COARSE MESH AND SUM OF ENERGY GROUP AND VOLUME ' ) )
293          *7210 FORMAT(/1H0, '== NOT CONSIDER THE EFFECT OF DETECTOR CROSS ',
1          *'SECTION CHANGE ==')

```

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM      ( PRINT )          SEQUENCE
294          *7220 FORMAT(/1H0, '== CONSIDER THE EFFECT OF DETECTOR CROSS ',
1          *'SECTION CHANGE ==')
295          *7230 FORMAT(/1H0, '== THE EFFECT OF DETECTOR CROSS ',
1          *'SECTION CHANGE ==')
296          *7240 FORMAT(/1H0, '== SENSITIVITY COEFFICIENT PER LETHARGY ==')
297          *7250 FORMAT(1H0, 2X, 'SUM OF ENERGY' )
298          *7300 FORMAT(/1H0, '*** SUM OF ENERGY AND VOLUME = ', 1PE12.5, ' ***')
299          END

```

FACOM 230-75 M7 FORTHAN-IV M COMPILER (OPT2,CP) SOURCE PROGRAM LIST -780322-(V02,L12) DATE 79.06.22/09:32 PAGE 62

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	SEQUENCE
1		SUBROUTINE REED (N,I,REC,VECP,NWDS,MODE)	REEO0010
	C	-- 1,1,3 --	REEO0020
	C	PERFORMS BINARY READ OPERATIONS	REEO0030
	C		REEO0040
2		DIMENSION IREC(1), VEC(1)	REEO0050
	C		REEO0060
	C	MODE IS OPERATION INDICATOR (1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11=	REEO0070
	C	LCH TO CORE/BINARY READ/BINARY READ WITH COUNT/REWIND/	REEO0080
	C	BINARY INTEGER READ/BINARY INTEGER READ WITH COUNT/	REEO0090
	C	SKIP RECORDS FORWARD/SKIP WORDS WITHIN A RECORD PRIOR TO	REEO0100
	C	INFORMATION TRANSFER/BINARY READ OF EIGHT BYTE WORDS/BINARY READ	REEO0110
	C	OF EIGHT BYTE WORDS EXCEPT LAST WORD/BINARY READ OF FIRST EIGHT	REEO0120
	C	BYTE WORD AND REMAINDER AS FOUR BYTE WORDS)	REEO0130
	C		REEO0140
3		GO TO (100,110,120,130,140,150,160,180,190,200,210), MODE	REEO0150
	C		REEO0160
	C	TRANSFERS INFORMATION FROM LCH TO CORE	REEO0170
	C		REEO0180
	C	N NOT USED	REEO0190
	C	I,REC LCH POINTER	REEO0200
	C	VECP CORE VECTOR	REEO0210
	C	NWDS NUMBER OF WORDS TO TRANSFER	REEO0220
	C		REEO0230
4	100	CONTINUE	REEO0240
5		CALL ECRD (VECP,I,REC,NWDS,I,REC)	REEO0250
6		RETURN	REEO0260
	C		REEO0270
	C	READS BINARY RECORD	REEO0280
	C		REEO0290
	C	N IS UNIT NUMBER	REEO0300
	C	I,REC NOT USED	REEO0310
	C	VECP IS CORE VECTOR	REEO0320
	C	NWDS IS NUMBER OF WORDS	REEO0330
	C		REEO0340
7	110	CONTINUE	REEO0350
8		READ (N)(VECP(I),I=1,NWDS)	REEO0360
9		RETURN	REEO0370
	C		REEO0380
	C	READS BINARY RECORD USING FIRST WORD AS REMAINING RECORD LENGTH	REEO0390
	C		REEO0400
	C	N IS UNIT NUMBER	REEO0410
	C	I,REC NOT USED	REEO0420
	C	VECP IS CORE VECTOR	REEO0430
	C	NWDS UPON RETURN CONTAINS FIRST WORD OF RECORD	REEO0440
	C		REEO0450
	C		REEO0460
10	120	CONTINUE	REEO0470
11		READ (N)NWDS,(VECP(I),I=1,NWDS)	REEO0480
12		RETURN	REEO0490
	C		REEO0500
	C	REWINDS UNIT	REEO0510
	C		REEO0520
	C	N IS UNIT NUMBER	REEO0530
	C	I,REC NOT USED	REEO0540
	C	VECP NOT USED	REEO0550
	C	NWDS NOT USED	REEO0560
	C		REEO0570
13		130 CONTINUE	REEO0570

FACOM 230-75 M7 FORTHAN-IV M COMPILER (OPT2,CP) SOURCE PROGRAM LIST -780322-(V02,L12) DATE 79.06.22/09:32 PAGE 63

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM (REED)	SEQUENCE
14		REWIND N	REEO0580
15		RETURN	REEO0590
	C		REEO0600
	C	HEADS BINARY INTEGER RECORD	REEO0610
	C		REEO0620
	C	N IS UNIT NUMBER	REEO0630
	C	I,REC IS INTEGER CORE VECTOR	REEO0640
	C	VECP NOT USED	REEO0650
	C	NWDS IS NUMBER OF WORDS	REEO0660
	C		REEO0670
16	140	CONTINUE	REEO0680
17		READ (N)(I,REC(I),I=1,NWDS)	REEO0690
18		RETURN	REEO0700
	C		REEO0710
	C	READS BINARY INTEGER RECORD USING FIRST WORD AS REMAINING	REEO0720
	C	RECORD LENGTH	REEO0730
	C		REEO0740
	C	N IS UNIT NUMBER	REEO0750
	C	I,REC IS INTEGER CORE VECTOR	REEO0760
	C	VECP NOT USED	REEO0770
	C	NWDS UPON RETURN CONTAINS THE FIRST WORD OF RECORD	REEO0780
	C		REEO0790
19	150	CONTINUE	REEO0800
20		READ (N)NWDS,(I,REC(I),I=1,NWDS)	REEO0810
21		RETURN	REEO0820
	C		REEO0830
	C	SKIPS FORWARD NWDS RECORDS WITH OPTIDNAL REWIND	REEO0840
	C		REEO0850
	C	N IS UNIT NUMBER	REEO0860
	C	I,REC IS PRIOR REWIND INDICATOR (0/1=NO/YES)	REEO0870
	C	VECP NOT USED	REEO0880
	C	NWDS IS THE NUMBER OF RECORDS TO SKIP FORWARD	REEO0890
	C		REEO0900
22	160	CONTINUE	REEO0910
23		IF (I,REC(1),NE,0) REWIND N	REEO0920
24		DO 170 (DX=1,NWDS)	REEO0930
25		READ (N)	REEO0940
26	170	CONTINUE	REEO0950
27		RETURN	REEO0960
	C		REEO0970
	C	READS RECORD SKIPPING FIRST WORDS	REEO0980
	C		REEO0990
	C	N IS UNIT NUMBER	REEO1000
	C	I,REC IS NUMBER OF WORDS TO SKIP	REEO1010
	C	VECP IS CORE	REEO1020
	C	NWDS IS NUMBER OF WORDS	REEO1030
	C		REEO1040
	C		REEO1050
28	180	CONTINUE	REEO1060
29		IDX=I,REC(1)	REEO1070
30		READ (N)(TEMP,I=1,IDX),(VECP(I),I=1,NWDS)	REEO1080
31		RETURN	REEO1090
	C		REEO1100
	C	READS BINARY RECORD IN EIGHT BYTE WORDS	REEO1110
	C		REEO1120
	C	N IS UNIT NUMBER	REEO1130
	C	I,REC NOT USED	REEO1140
	C	VECP IS CORE	REEO1140


```

15N ST-NO          SOURCE PROGRAM      ( REED )          SEQUENCE
C              NWD5 IS NUMBER OF EIGHT BYTE WORDS          REE01130
C              REE01160
32 190 CONTINUE          REE01170
33   ID5 = 2 * NWD5          REE01180
34   READ (N)(VECP(I),I=1,IDX) REE01190
35   RETURN                REE01200
C              REE01210
C              READS BINARY EIGHT BYTE WORDS EXCEPT FOR LAST WORD WHICH IS
C              FOUR BYTES          REE01220
C              REE01230
C              REE01240
C              N IS UNIT NUMBER          REE01250
C              IREC IS CORE FOR LAST WORD OF RECORD ( FOUR BYTE ) REE01260
C              VECP IS CORE FOR EIGHT BYTE WORDS          REE01270
C              NWD5 IS NUMBER OF WORDS INCLUDING FOUR BYTE REE01280
C              REE01290
36 200 CONTINUE          REE01300
37   ID5 = 2 * ( NWD5 - 1 ) REE01310
38   IDY=1                REE01320
39   READ (N)(VECP(I),I=1,IDX),(IREC(I),I=1,IDY) REE01330
40   RETURN                REE01340
C              REE01350
C              READS FIRST WORD OF RECORD AS EIGHT BYTE WORD AND REMAINDER
C              OF WORDS AS FOUR BYTE REE01360
C              REE01370
C              REE01380
C              N IS UNIT NUMBER          REE01390
C              IREC IS CORE FOR EIGHT BYTE FIRST WORD REE01400
C              VECP IS CORE FOR FOUR BYTE WORDS          REE01410
C              NWD5 IS NUMBER OF WORDS INCLUDING EIGHT BYTE REE01420
C              REE01430
41 210 CONTINUE          REE01440
42   ID5=NWD5-1          REE01450
43   IDY = 2              REE01460
44   READ (N)(IREC(I),I=1,IDY),(VECP(I),I=1,IDX) REE01470
45   RETURN                REE01480
46   END                  REE01490
    
```

```

15N ST-NO          SOURCE PROGRAM          SEQUENCE
1  SUBROUTINE WRITE (N,IREC,VECP,NWD5,MODE) RIT00010
C              -- 1.6.3 --          RIT00020
C              PERFORMS BINARY WRITE OPERATIONS          RIT00030
C              RIT00040
2  DIMENSION IREC(1), VECP(1)          RIT00050
C              RIT00060
C              MODE IS OPERATION INDICATOR ( 1/2/3/4/5/6/7/8/9=
C              CORE TO LCM/BINARY WRITE/BINARY WRITE WITH COUNT/
C              END FILE AND REWIND/BINARY INTEGER WRITE/BINARY
C              INTEGER WRITE WITH COUNT/NOT USED/NOT USED/BINARY WRITE OF
C              EIGHT BYTE WORDS )          RIT00070
C              RIT00080
C              RIT00090
C              RIT00100
C              RIT00110
3  GO TO (100,110,120,130,140,150,160,170,180), MODE RIT00120
C              RIT00130
C              TRANSFERS INFORMATION FROM CORE TO LCM          RIT00140
C              RIT00150
C              RIT00160
C              N NOT USED          RIT00170
C              IREC LCM POINTER          RIT00180
C              VECP CORE VECTOR          RIT00190
C              NWD5 NUMBER OF WORDS TO TRANSFER          RIT00200
C              RIT00210
4  100 CONTINUE          RIT00220
5  CALL ECWR (VECP,IREC,NWD5,IJREC)          RIT00230
6  RETURN                RIT00240
C              RIT00250
C              WRITES BINARY RECORD          RIT00260
C              RIT00270
C              N IS UNIT NUMBER          RIT00280
C              IREC NOT USED          RIT00290
C              VECP IS CORE VECTOR          RIT00300
C              NWD5 IS NUMBER OF WORDS          RIT00310
C              RIT00320
7  110 CONTINUE          RIT00330
8  WRITE (N) (VECP(I),I=1,NWD5)          RIT00340
9  RETURN                RIT00350
C              RIT00360
C              WRITES BINARY RECORD WITH FIRST WORD AS BLOCK COUNT RIT00370
C              RIT00380
C              N IS UNIT NUMBER          RIT00390
C              IREC NOT USED          RIT00400
C              VECP IS CORE VECTOR          RIT00410
C              NWD5 IS THE NUMBER OF WORDS IN THE CORE VECTOR RIT00420
C              RIT00430
10 120 CONTINUE          RIT00440
11  WRITE (N) NWD5,(VECP(I),I=1,NWD5)          RIT00450
12  RETURN                RIT00460
C              RIT00470
C              WRITES AN END OF FILE AND REWINDS THE UNIT RIT00480
C              RIT00490
C              N IS UNIT NUMBER          RIT00500
C              IREC NOT USED          RIT00510
C              VECP NOT USED          RIT00520
C              NWD5 NOT USED          RIT00530
C              RIT00540
13 130 CONTINUE          RIT00550
14  END FILE N          RIT00560
15  REWIND N          RIT00570
    
```

LSN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	(RITE)	SEQUENCE
16		RETURN		RIT00580
	C			RIT00590
	C	WRITES BINARY INTEGER RECORD		RIT00600
	C			RIT00610
	C	N IS UNIT NUMBER		RIT00620
	C	IREC IS INTEGER CORE VECTOR		RIT00630
	C	VECP NOT USED		RIT00640
	C	NWDS IS NUMBER OF WORDS		RIT00650
	C			RIT00660
17	140	CONTINUE		RIT00670
18		WRITE (N) (IREC(I),I=1,NWDS)		RIT00680
19		RETURN		RIT00690
	C			RIT00700
	C	WRITES BINARY INTEGER RECORD WITH FIRST WORD AS BLOCK COUNT		RIT00710
	C			RIT00720
	C	N IS UNIT NUMBER		RIT00730
	C	IREC IS INTEGER CORE VECTOR		RIT00740
	C	VECP NOT USED		RIT00750
	C	NWDS IS NUMBER WORDS IN THE INTEGER CORE VECTOR		RIT00760
	C			RIT00770
20	150	CONTINUE		RIT00780
21		WRITE (N) NWDS,(IREC(I),I=1,NWDS)		RIT00790
22		RETURN		RIT00800
	C			RIT00810
	C	NOT USED		RIT00820
	C			RIT00830
23	160	CONTINUE		RIT00840
24		RETURN		RIT00850
	C			RIT00860
	C	NOT USED		RIT00870
	C			RIT00880
25	170	CONTINUE		RIT00890
26		RETURN		RIT00900
	C			RIT00910
	C	WRITES BINARY RECORD OF EIGHT BYTE WORDS		RIT00920
	C			RIT00930
	C	N IS UNIT NUMBER		RIT00940
	C	IREC NOT USED		RIT00950
	C	VECP IS CORE		RIT00960
	C	NWDS IS NUMBER OF EIGHT BYTE WORDS		RIT00970
	C			RIT00980
27	180	CONTINUE		RIT00990
28		IDX = 2 * NWDS		RIT01000
29		WRITE (N) (VECP (I), I = 1 , IDX)		RIT01010
30		RETURN		RIT01020
31		END		RIT01030

LSN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	SEQUENCE
1		SUBROUTINE SUB1	SUB00010
	C	*****	SUB00020
	C	SUB1 -- 1,0 --	SUB00030
	C		SUB00040
	C	1. SUBROUTINE	SUB00050
	C	(1) MAINE CONTROL ROUTINE	SUB00060
	C		SUB00070
	C	2. CALLED BY (MAIN)	SUB00080
	C		SUB00090
	C	3. CALLS (INPUT1, INPUT2, INPUT3, INPUT4,	SUB00100
	C	CMPUT1, CMPUT2, PRINT)	SUB00110
	C		SUB00120
	C	*****	SUB00130
	C		SUB00140
2		COMMON /IONO / MR, MW, MFF, MFA, MFC, MFR, MFI, MF2, MF3,	SUB00150
		MFA, MFS	SUB00160
3		COMMON /CNTRL / IRR, IR1, IR2	SUB00170
4		COMMON IB(100), D(1)	SUB00180
5		DIMENSION LD(500)	SUB00190
6		EQUIVALENCE (D(1),LD(1))	SUB00210
7		EQUIVALENCE (LD(27),ITAPE), (LD(31),IPLDT), (LD(32),IPLT2),	SUB00220
		(LD(33),IPLTV), (LD(23),NE)	SUB00230
8		EQUIVALENCE (IB(2),LMAX), (IB(3),LOPTN), (IB(4),LMATE),	SUB00240
		(IB(5),LENGY), (IB(6),LIPMTV), (IB(7),LIPARM),	SUB00250
		(IB(8),LIDUSE), (IB(9),LIA), (IB(10),LMIXNN),	SUB00260
		(IB(11),LMIXCH), (IB(12),LMIXDN), (IB(13),LIDCS),	SUB00270
		(IB(14),LIMX), (IB(15),LIMY), (IB(16),LXR),	SUB00280
		(IB(17),LYR), (IB(18),LFL), (IB(19),LSUM),	SUB00290
		(IB(20),LWORK)	SUB00300
9		EQUIVALENCE (IB(23),NORDM), (IB(26),LAST), (IB(27),LASTEC),	SUB00310
		(IB(28),LTSO), (IB(29),LTPA), (IB(30),LTAS),	SUB00320
		(IB(31),LTOS)	SUB00330
10		EQUIVALENCE (IB(34),ISCT), (IB(35),ISCS), (IB(36),IGM),	SUB00340
		(IB(37),IGM1), (IB(38),IM), (IB(39),JM),	SUB00350
		(IB(40),MT), (IB(41),MS), (IB(42),IMT),	SUB00360
		(IB(43),IMS), (IB(44),IMM), (IB(45),IMC),	SUB00370
		(IB(46),JMC), (IB(47),NM), (IB(48),NMG),	SUB00380
		(IB(49),IT), (IB(50),JT), (IB(51),LTMXT),	SUB00390
		(IB(52),LIMYT), (IB(53),LA5), (IB(54),LDC),	SUB00400
		(IB(55),LYH), (IB(56),LMN), (IB(57),LMC),	SUB00410
		(IB(58),LMD), (IB(59),LXRAD), (IB(60),LYRAD),	SUB00420
		(IB(61),MM)	SUB00430
11		EQUIVALENCE (IB(63),LNGR), (IB(64),LNGL), (IB(65),LNG2),	SUB00440
		(IB(66),KIB), (IB(67),KD)	SUB00450
12		EQUIVALENCE (IB(68),KVL), (IB(69),KCR), (IB(70),KRT),	SUB00460
		(IB(71),KFL), (IB(72),NFL), (IB(73),NRT),	SUB00470
		(IB(74),KFF), (IB(75),NFF)	SUB00480
13		EQUIVALENCE (IB(77),KFA), (IB(78),NFA), (IB(79),KNS),	SUB00490
		(IB(80),NOS),	SUB00500
		(IB(83),N01), (IB(84),N02),	SUB00510
		(IB(86),LP1), (IB(87),LP2), (IB(88),LP2),	SUB00520
		(IB(89),LP3), (IB(90),LP4)	SUB00530
	C		SUB00540
	C	***** READ CARD DATA, IT'S CHECK, WRITE CAPTION,	SUB00550
	C	AND READ PARAMETER FROM FORWARD FILE	SUB00560
	C		SUB00570

```

ISN ST-NO SOURCE PROGRAM ( SUB1 ) SEQUENCE
14 CALL INPUT1 ( KER ) SUB00580
15 IF( KER .GE. 2 ) GO TO 8000 SUB00590
C SUB00600
16 IF( ITAPE .EQ. 1 ) GO TO 1000 SUB00610
C SUB00620
C***** READ FORWARD FILE, WRITE RESTART AND SCRATCH FILE SUB00630
C SUB00640
17 LWK2 = L*ORK + LAST*(NURDM-1) SUB00650
18 M*ORK = LMAX = L*K2 SUB00660
19 WRITE(M*,7000) LMAX, L*ORK, L*K2, LAST, M*ORK SUB00670
C SUB00680
20 N1 = I*M*JM SUB00690
21 N2 = I*JT SUB00700
22 N3 = I*M*I*GM*MT SUB00710
23 NMX = MAX ( N1, N2, N3 ) SUB00720
24 LWK2 = L*ORK + NMX SUB00730
25 M*ORK = LMAX = L*K2 SUB00740
C SUB00750
C SUB00760
26 CALL INPUT2( D(L*ORK), D(L*ORK), D(L*ORK), D(L*K2), SUB00770
+ I*, JM, IT, JT, IM, IGM, MT, M*ORK, KER ) SUB00780
27 IF( KER .GE. 2 ) GO TO 8000 SUB00790
C SUB00800
C***** HEAD ADJOINT FILE AND WRITE SCRATCH FILE SUB00810
C SUB00820
28 NMX = N02*I*JT SUB00830
29 LWK2 = L*ORK + NMX SUB00840
30 M*ORK = LMAX = L*K2 SUB00850
31 CALL INPUT3( D(L*ORK), D(L*ORK), D(L*K2), SUB00860
+ IT, JT, N01, N02, M*ORK, KER ) SUB00870
32 IF( KER .GE. 2 ) GO TO 8000 SUB00880
C SUB00890
C***** COMPUTE REACTION RATE AND FLUX*FLUX MATRIX SUB00900
C SUB00910
33 CALL CMPTU1 ( KER ) SUB00920
C SUB00930
34 IRR = KIB SUB00940
35 WRITE(MFR:IRR) IB SUB00950
36 WRITE(MFR:IRR) (D(I))-1, L*ORK SUB00960
C SUB00970
C SUB00980
37 IF( ITAPE .EQ. 2 ) GO TO 5000 SUB00990
38 GO TO 2000 SUB01000
C SUB01010
C***** READ RESTART FILE AND DATA SET SUB01020
C SUB01030
39 1000 CONTINUE SUB01040
40 CALL INPUTA ( KER ) SUB01050
41 IF( KER .GE. 2 ) GO TO 8000 SUB01060
C SUB01070
C--- WRITE WORK AREA SUB01080
42 N1 = I*SCS*I*M*I*GM*I*M + I*SCS*I*GM*I*M + I*GM*I*M*2 + I*M*I*GM*MT + SUB01090
+ I*M*I*GM + I*SCS*I*GM*I*GM + MT + MT + I*M*JM SUB01100
C SUB01110
43 N2 = I*M*JM + I*M*JM + I*SCS*I*GM*I*M*JM + I*CT*I*GM + I*CT*I*M*JM SUB01120
C SUB01130
44 N3 = I*SCS*I*M*I*GM*I*M + I*HT*I*GM*I*M*JM + I*M*I*GM*I*SCS*I*M*JM + SUB01140

```

```

ISN ST-NO SOURCE PROGRAM ( SUB1 ) SEQUENCE
1 I*M*I*GM*I*M*JM SUB01150
C SUB01160
45 N4 = (I*GM*I*M*JM + I*M*JM + I*GM + I*GM*I*M*JM) * 2 SUB01170
C SUB01180
46 N2 = MAX0( N2, N3, N4 ) + MAX0( I*M*JM, I*GM*I*M*2 ) SUB01190
47 N3 = L*ORK + N2 SUB01200
48 N4 = LMAX - N3 SUB01210
49 WRITE(M*,7000) LMAX, L*ORK, N2, N3, N4 SUB01220
C***** COMPUTE SENSITIVITY MATRIX AND ITS CHANGE FOR CROSS SECTION SUB01230
C SUB01240
50 2000 CONTINUE SUB01260
51 I*PMX = I*SCS*I*M*I*GM*I*M SUB01270
52 I*TRNC = I*SCS*I*GM*I*M SUB01280
53 I*P = I*GM*I*M*2 SUB01290
54 I*C = I*M*I*GM*MT SUB01300
55 I*RATE = I*M*I*GM SUB01310
56 I*FLMT = I*SCS*I*GM*I*GM SUB01320
57 I*PMX = L*ORK SUB01330
58 I*TRUNC = I*PMX + I*PMX SUB01340
59 I*P = I*TRUNC + I*TRNC SUB01350
60 I*C = I*P + I*P SUB01360
61 I*RATE = I*C + I*C SUB01370
62 I*FLMT = I*RATE + I*RATE SUB01380
63 I*L*MAST = I*FLMT + I*FLMT SUB01390
64 I*L*W = I*L*MAST + MT SUB01400
65 I*L*W = L*W + MT SUB01410
66 I*W = LMAX = L*W SUB01420
67 CALL CMPTU2( D(I*PMX), D(I*TRUNC), D(I*P), D(I*C), D(I*RATE), D(I*FLMT), SUB01430
+ D(I*L*MAST), D(I*L*W), D(L*W), D(L*MIXNM), D(L*MIXCM), D(L*MIXDN), SUB01440
1 LD(L*MAST), LD(L*CS), LD(L*MATE), SUB01450
2 LD(L*CS), LD(L*MATE), SUB01460
3 I*SCS, I*M, I*GM, I*M, JM, MT, MS, NE, I*W, 2, SUB01470
4 KER ) SUB01480
68 IF( KER .GE. 2 ) GO TO 8000 SUB01490
C***** WRITE CALCULATED DATA ( PMX, TRUNC, P ) SUB01500
C SUB01510
69 5000 CONTINUE SUB01520
70 I*C = L*ORK SUB01530
71 N1 = I*C + I*M*I*GM*MT SUB01540
C SUB01550
72 I*L*W = L*ORK SUB01560
73 N2 = I*L*W + JM*I*M*I*GM SUB01570
C SUB01580
74 I*L*JM = L*ORK SUB01590
75 I*L*JM = I*L*JM + I*M*JM SUB01600
76 I*L*JM = I*L*JM + I*M*JM SUB01610
77 I*L*TRV = I*TRC + I*SCS*I*GM*I*M*JM SUB01620
78 I*L*TRV = I*L*TRV + I*CT*I*GM SUB01630
79 N3 = I*L*TRV + I*CT*I*M*JM SUB01640
C SUB01650
80 I*PMX = L*ORK SUB01660
81 I*LPX = I*PMX + I*SCS*I*M*I*GM*I*M SUB01670
82 I*LPX = I*LPX + I*HT*I*GM*I*M*JM SUB01680
83 I*LPXL = I*LPX + I*M*I*GM*I*SCS*I*M*JM SUB01690
84 N4 = I*LPXL + I*M*I*GM*I*M*JM SUB01700

```

```

ISN  ST-NO      SOURCE PROGRAM      ( SUB1 )      SEQUENCE
85      LP = LTRC                                SUB01720
86      LPE = LP + IGM*IM*JM*2                    SUB01730
87      LPV = LPE + IM*JM*2                        SUB01740
88      LPM = LPV + IGM*2                          SUB01750
89      NS = LPM + IGM*IM*JM*2                    SUB01760
90      LNK = MAX0( N3, N4, N5 )                  SUB01770
91      MWORK = LMAX = LNK                          SUB01780
92      IMJM = IM*JM                                SUB01790
93      CALL PRINT( D(LC), D(LRA), LD(LIM), LD(LJM), D(LTRC), D(LTRV),
1        D(LTRE), D(LPMX), D(LPKD), D(LPKS), D(LPLX),
2        D(LPE), D(LPE), D(LPV), D(LPM), D(LRK), LD(LPMTV),
3        IPMTV, LD(LMATE), NE, IMJM,
4        IM, JM, IMH, IMT, IGM, MT, ISCT, ISCS, MWORK, KER )
94      IF( KER .GE. 2 )                            SUB01830
95      GO TO 9000                                  SUB01860
C                                             SUB01870
C***** ERROR STOP                            SUB01880
C                                             SUB01890
96      8000 CONTINUE                               SUB01900
97      CALL ERROR(2.5,*SUB1-1 ** TRACE ' )        SUB01910
C                                             SUB01920
98      9000 CONTINUE                               SUB01930
99      RETURN                                      SUB01940
100     7000 FORMAT(1#D,5X,'MAX. AREA IS ', I10,
1        /6X,'PARAMETER AREA IS ', I10,
2        /6X,'MAX. WORK AREA IS ', I10,
3        /6X,'MAX. UNIT OF I/O AREA IS ', I10,
4        /6X,'REMAINING AREA IS ', I10)
101     END                                         SUB02000
    
```

```

ISN  ST-NO      SOURCE PROGRAM      SEQUENCE
1      SUBROUTINE SUMUP( SUM, V, A, B, NN, NN1, N2, I1, I1, I2,
1        JJ, J1, J2, KER )
C-----
SUMUP = 1., I1, I1
C-----
1. FUNCTION
SUM(N) = V(I1, J) * A(N, I1, J) + B(N, I1, J)
FOR I=I1, I2, J=J1, J2, N=NN1, N2
C-----
2. INPUT
(1) V (I1, JJ) = VOLUME
(2) A (NN, I1, JJ) = RESPONSE FUNCTION OR FD, FLUX
(3) B (NN, I1, JJ) = FD, FLUX OR AD, FLUX
(4) NN = ORDER
(5) N1 = START ORDER
(6) N2 = END ORDER
(7) I1 = X-DIRECTION LENGTH IN COARSE MESH
(8) I1 = START POSITION
(9) I2 = END POSITION
(10) JJ = Y-DIRECTION LENGTH IN COARSE MESH
(11) J1 = START POSITION
(12) J2 = END POSITION
C-----
3. OUTPUT
(1) SUM (NN) = REACTION RATE OR FLUX MATRIX
(2) KER = RETURN CORD
C-----
4. LOCAL VARIABLE
(1) SU = TEMPORARY RESERVE
C-----
5. CALLED BY (CMPTUR, CMPTUF)
C-----
2      DIMENSION SUM(NN), V(I1, JJ), A(NN, I1, JJ), B(NN, I1, JJ)
3      KER = 0
C-----
C----- COMPUTE
C-----
4      NK = 0
5      DO 1000 N= N1, N2
6      SUM(N) = 0.0
7      DO 1000 K= 1, N
8      NK = NK + 1
9      SU = 0.0
C---
10     DO 100 J= J1, J2
11     DO 100 I= I1, I2
12     SU = SU + V(I, J) * A(NK, I, J) + B(NK, I, J)
13     100 CONTINUE
14     SUM(N) = SUM(N) + SU
15     1000 CONTINUE
16     RETURN
17     END
    
```

```

ISN  ST-NO      SOURCE PROGRAM      SEQUENCE
1     SUBROUTINE TRUNC( TRUNC, P, PMX, RATE, SUM, MICR, MATR, IREPS, TRU00010
      1     ISCS, IHM, IHT, IMS, IGM, IP, KER ) TRU00020
C     TRUNC TRU00030
C     TRUNC TRU00040
C     TRUNC TRU00050
C     TRUNC TRU00060
C     TRUNC TRU00070
C     TRUNC TRU00080
C     TRUNC TRU00090
C     TRUNC TRU00100
C     TRUNC TRU00110
C     TRUNC TRU00120
C     TRUNC TRU00130
C     TRUNC TRU00140
C     TRUNC TRU00150
C     TRUNC TRU00160
C     TRUNC TRU00170
C     TRUNC TRU00180
C     TRUNC TRU00190
C     TRUNC TRU00200
C     TRUNC TRU00210
C     TRUNC TRU00220
C     TRUNC TRU00230
C     TRUNC TRU00240
C     TRUNC TRU00250
C     TRUNC TRU00260
C     TRUNC TRU00270
C     TRUNC TRU00280
C     TRUNC TRU00290
C     TRUNC TRU00300
2     DIMENSION TRUNC( ISCS, IGM ), P( IGM, IP ), PMX( ISCS, IHM, IGM ), TRU00310
      1     RATE( IGM ) TRU00320
3     KER = 0 TRU00330
C     ***** CALCULATE TRUNCATION ERROR TRU00340
C     TRU00350
4     DO 200 K= 1, ISCS TRU00370
5     DO 200 L= 1, IGM TRU00380
6     LL = IGM - L + 1 TRU00390
7     DO 100 N= K, ISCS TRU00400
8     DO 100 M= 1, LL TRU00410
9     MM = M + L - 1 TRU00420
10    NN = IMS - 1 + M TRU00430
11    TRUNC( K, L ) = TRUNC( K, L ) + PMX( N, NN, MM ) TRU00440
12    100 CONTINUE TRU00450
13    200 CONTINUE TRU00460
C     TRU00470
C     ***** CALCULATE SENSITIVITY COEFFICIENT TRU00480
C     TRU00490
14    DO 500 IGM= 1, IGM TRU00510
15    P( IGM, 1 ) = PMX( 1, IHT, IGM ) + TRUNC( 1, IGM ) TRU00520
16    500 CONTINUE TRU00530
17    IF( MICR, NE, MATR, .OR., IREPS, EQ, 0 ) GO TO 700 TRU00540
18    DO 600 IGM= 1, IGM TRU00550
19    P( IGM, 2 ) = P( IGM, 1 ) + RATE( IGM ) / SUM TRU00560
20    600 CONTINUE TRU00570
21    700 CONTINUE TRU00570

```

```

ISN  ST-NO      SOURCE PROGRAM      SEQUENCE
22   RETURN TRU00580
23   END TRU00590

```

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM	SEQUENCE
1		SUBROUTINE WOT(X,NCOL,LTBL,LG, TOP1, TOP2, TOP3, IIM, JJM, LC, NW)	WOT00010
C		-----	WOT00020
C		WOT -- 1,7,3 --	WOT00030
C		1. SUBROUTINE	WOT00040
C			WOT00050
C		2. INPUT	WOT00060
C		(1) X(LTBL,NCOL,LG) WRITE OUT VALUES	WOT00070
C		(2) NCOL NUMBER OF 1D ARRAY	WOT00080
C		(3) LTBL NUMBER OF 2D ARRAY	WOT00090
C		(4) LG NUMBER OF 3D ARRAY	WOT00100
C		(5) TOP1 CAPTION 1	WOT00110
C		(6) TOP2 CAPTION 2	WOT00120
C		(7) TOP3 CAPTION 3	WOT00130
C		(8) NW UNIT NUMBER	WOT00140
C		(9) IIM(NCOL) RADIAL-POSITION OF COARSE MESH	WOT00150
C		(10) JJM(NCOL) AXIAL-POSITION OF COARSE MESH	WOT00160
C		3. CALLED BY (PKINT)	WOT00180
C		-----	WOT00200
2		DIMENSION X(LTBL,NCOL,LG), IIM(NCOL), JJM(NCOL)	WOT00210
3		DATA M1, M2, M3 / ('1', '1', '1')	WOT00220
4		REAL*8 TOP1, TOP2, TOP3	WOT00230
C			WOT00240
5		DO 300 L = 1, LG	WOT00250
6		IO2 = 0	WOT00260
7		IO3 = (NCOL+7)/8	WOT00270
8		IF(LG.GT.1) WRITE(NW,7000) TOP3, L	WOT00280
C			WOT00290
9		DO 200 J = 1, IO3	WOT00300
10		IO1 = IO2 + 1	WOT00310
11		IO2 = MIN0(IO1+7,NCOL)	WOT00320
12		IF(LC.EQ.1)	WOT00330
13		*WRITE(NW,7100) TOP1, (TOP2,J,J=IO1,IO2)	WOT00340
		IF(LC.EQ.2)	WOT00350
		*WRITE(NW,7150) TOP1, (M1, IIM(J), M2, JJM(J), M3, J=IO1,IO2)	WOT00360
C			WOT00370
14		DO 100 K = 1, LTBL	WOT00380
15		IF(K.EQ.1) GO TO 50	WOT00390
C			WOT00400
16		DO 10 J = IO1, IO2	WOT00410
17		IF(X(K,J,L).NE.X(K+1,J,L)) GO TO 40	WOT00420
18		10 CONTINUE	WOT00430
C			WOT00440
19		IF(K.EQ.KS) GO TO 20	WOT00450
20		KE = K	WOT00460
C			WOT00470
21		IF(K.EQ.LTBL) GO TO 100	WOT00480
22			WOT00490
C			WOT00500
23		20 CONTINUE	WOT00510
24		IF(K.EQ.LTBL) GO TO 50	WOT00520
C			WOT00530
25		DO 30 J = IO1, IO2	WOT00540
26		IF(X(K,J,L).NE.X(K+1,J,L)) GO TO 50	WOT00550
27		30 CONTINUE	WOT00560
C			WOT00570

ISN	ST-NO	SOURCE PROGRAM (WOT)	SEQUENCE
28		KE = KF + 1	WOT00580
29		GO TO 100	WOT00590
C			WOT00600
30		40 CONTINUE	WOT00610
31		IF(K.EQ.KS) GO TO 50	WOT00620
32		WRITE(NW,7200) TOP1, KS, TOP1, KE	WOT00630
33		IF(K.EQ.LTBL.AND.KE.EQ.K) GO TO 100	WOT00640
34		50 CONTINUE	WOT00650
35		WRITE(NW,7300) K, X(K,J,L), J=IO1,IO2	WOT00660
36		KS = K + 1	WOT00670
37		KE = KS	WOT00680
38		100 CONTINUE	WOT00690
39		200 CONTINUE	WOT00700
40		300 CONTINUE	WOT00710
41		7000 FORMAT(1H0, 2X, A8, 15)	WOT00720
42		7100 FORMAT(2H0, A8, 1X, A6, 13, 7(A8, A6, 13))	WOT00730
43		7150 FORMAT(2H0, A8, 8(3X, A1, 12, A1, 12, A1, 3X))	WOT00740
44		7200 FORMAT(8X, A8, 15, 6H THRU, A8, 15, 14H SAME AS ABOVE)	WOT00750
45		7300 FORMAT(110, 1PBE13.5)	WOT00760
46		RETURN	WOT00770
47		END	WOT00780

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM                      SEQUENCE
 1     SUBROUTINE WRITE (IOP,IF,ARRAY,IM,JM,KM,H1,H2,H3,H4)  WR100010
    C                                     -- 1,8,2 --          WR100020
    C PRINT ARRAYS                                          WR100030
    C IOP=1/2/3/4/5  1D/2D/3D/FLUX OR @/PARTIAL 2D  IF=1/2 INT/FLOAT WR100040
    C IOP=1/2/3/4/5  1D/2D/3D/FLUX OR @/PARTIAL 2D  IF=1/2 INT/FLOAT WR100050
    C COMMON /UNITS/ NINP,NOUT,NAFLUX,NDUMP1,NDUMP2,NEXTRA,NEDIT,IAFLUX,WR100070
    C IIFLUX,ISNCON,IFIXSR,ISOTXS                          WR100080
 2     COMMON /IONO / MR, NOUT, MFF, MFA, MFC, MFR, MF1, MF2, MF3, WR100090
    C 1 MFA, MF5                                           WR100100
    C                                                     WR100110
 3     DIMENSION ARHAY(IM,JM,KM)                          WR100120
 4     DIMENSION MH1(1), MH1(2)                            WR100130
    C                                                     WR100140
 5     EQUIVALENCE (MH1(1),MH1(2))                       WR100150
    C                                                     WR100160
 6     REAL*8 H1,H2,H3,H4,MH1                             WR100170
    C                                                     WR100180
 7     IF ((IOP.EQ.4).OR.(IOP.EQ.5)) IM1 = H1            WR100190
    C                                                     WR100200
    C CHECK ARRAY FOR EQUAL ENTRIES                       WR100210
 8     CALL ECHECK (ARRAY,IM,JM,KM,IEQ)                   WR100220
 9     IF (IEQ.EQ.0) GO TO 100                             WR100230
    C ALL ENTRIES ARE EQUAL                               WR100240
    C                                                     WR100250
    C ALL ENTRIES ARE EQUAL                               WR100260
10     IF (IOP.EQ.5) WRITE (NOUT,340)H2,H3                WR100270
11     IF (IOP.NE.5) WRITE (NOUT,280)H1,H2,H3             WR100280
12     WRITE (NOUT,350)ARRAY(1:1,1)                       WR100290
13     RETURN                                              WR100300
14     CONTINUE                                           WR100310
15     GO TO (110,130,150,210,140), IOP                   WR100320
    C                                                     WR100330
    C 1D ARRAYS                                           WR100340
    C                                                     WR100350
16     110 WRITE (NOUT,250)H1,H2,H3,H4                   WR100360
17     IF (IF.EQ.1) GO TO 120                             WR100370
18     WRITE (NOUT,260)(I,ARRAY(I,1,1),I=1,IM)           WR100380
19     RETURN                                              WR100390
20     120 WRITE (NOUT,270)(I,ARRAY(I,1,1),I=1,IM)       WR100400
21     RETURN                                              WR100410
    C                                                     WR100420
    C 2D ARRAYS                                           WR100430
    C                                                     WR100440
22     130 KA=1                                           WR100450
23     MA=1                                               WR100460
24     MB=8                                              WR100470
25     GO TO 160                                         WR100480
    C                                                     WR100490
    C PARTIAL 2D ARRAY                                    WR100500
    C                                                     WR100510
26     140 KA=1                                           WR100520
27     MA=IM1                                             WR100530
28     MB=IM1+7                                          WR100540
29     GO TO 160                                         WR100550
    C                                                     WR100560
    C 3D ARRAYS                                           WR100570
    C                                                     WR100580

```

```

ISN  ST-NO          SOURCE PROGRAM                      SEQUENCE
    C                                                     WR100580
    C 150 KA=KM                                           WR100590
30     DO 200 K=1,KA                                       WR100600
31     IF (IOP.EQ.3) MA=1                                  WR100610
32     IF (IOP.EQ.3) MB=8                                  WR100620
33     IF (IOP.NE.5) WRITE (NOUT,280)H1,H2,H3,K         WR100630
34     IF (IOP.EQ.5) WRITE (NOUT,340)H2,H3              WR100640
35     MC=MIND(MB,JM)                                     WR100650
36     WRITE (NOUT,300)                                   WR100660
37     WRITE (NOUT,290)(MA,LE,MA,MC)                    WR100670
38     WRITE (NOUT,300)                                   WR100680
39     DO 190 M=1,IM                                      WR100690
40     IF (IF.EQ.1) GO TO 180                             WR100700
41     WRITE (NOUT,310)M,(ARRAY(M,L,K),L=MA,MC)          WR100710
42     GO TO 190                                         WR100720
43     180 WRITE (NOUT,320)M,(ARRAY(M,L,K),L=MA,MC)      WR100730
44     CONTINUE                                           WR100740
45     MA=MA+8                                           WR100750
46     MB=MB+8                                           WR100760
47     IF (MA.LE.JM) GO TO 170                           WR100770
48     CONTINUE                                           WR100780
49     RETURN                                             WR100790
    C                                                     WR100800
    C FLUX OR SOURCE ARRAYS                               WR100810
    C                                                     WR100820
    C                                                     WR100830
51     210 DO 240 N=1,IM1                                  WR100840
52     WRITE (NOUT,330)N                                  WR100850
53     MA=1                                               WR100860
54     MB=8                                              WR100870
55     MC=MIND(MB,JM)                                     WR100880
56     WRITE (NOUT,300)                                   WR100890
57     WRITE (NOUT,290)(MA,LE,MA,MC)                    WR100900
58     WRITE (NOUT,300)                                   WR100910
59     DO 230 M=1,KM                                      WR100920
60     IDFB=KM+1-M                                       WR100930
61     WRITE (NOUT,310)IDFB,(ARRAY(M,L,IDFB),L=MA,MC)   WR100940
62     MA=MA+8                                           WR100950
63     MB=MB+8                                           WR100960
64     IF (MA.LE.JM) GO TO 220                           WR100970
65     CONTINUE                                           WR100980
66     RETURN                                             WR100990
    C                                                     WR110000
    C                                                     WR110010
67     250 FORMAT (1H0,3A8//15X,A8)                      WR110020
68     260 FORMAT (11D,11E,8)                            WR110030
69     270 FORMAT (11D,11E)                               WR110040
70     280 FORMAT (1H0,3A8,16)                          WR110050
71     290 FORMAT (8X,8(1X,A8,14,1X))                   WR110060
72     300 FORMAT (1X)                                    WR110070
73     310 FORMAT (16,8E14,6)                             WR110080
74     320 FORMAT (16,8(2X,11D,2X))                     WR110090
75     330 FORMAT (17HC COMPONENT NUMBER,13//)          WR110100
76     340 FORMAT (1H0,2A8)                              WR110110
77     350 FORMAT (33H0ALL ENTRIES OF THIS ARRAY EQUAL ,E12.5) WR110120
78     END

```